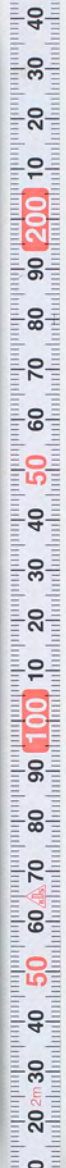


犬の物語



以下日記頁のみ撮影
(1月1日～12月31日)

午前	午後	天候
		晴後曇 暖寒

天候記

朝露シトモヒ午後ヨリ曇リ
 午前十一時 渋谷及三善一二ノ而ト共ト電
 車ト下山湯エノ老竹男爵別在ヲ訪ヒ御
 夫婦ノ共ニ計年ノ祝詞ヲ送ヘ昨日ノ連中ト共
 ニ午餐ノ便長應ヲ言フテ 婦余 福住ト立タ
 リ松方正心女ト共ニ 墓 四番ノ内三番ヲ輪ス
 七時三十分 電車トテ三善女ト共ニ 渋谷
 帰ル

(五回) ふ行を祭始元(め始) (元治明) 戦の羽鳥見伏

午前	午後	天候
		晴後曇 暖寒

天候記

十二時 函キ音奪、瀬下、奈田、木村、林次郎、友
 小藤、茶子、立人、湯元、福住、帯在、連中未
 訪、午餐ヲ便食ス三時 渋谷、米澤、赤女、竹
 ヲ端ニテ未訪、四時 相伴フテ音奪女、新葉中
 ノ別邸ヲ觀、公園下ニ相令シ渋谷女ヲ伴フ
 テ帰ル在ス、女一泊、夜令政策ノ長取ヲ夕

(〇一正大) 退撤メーニフ軍オチンメダ (五治明) 始の内参使公國外

陰	陽	陰	陽	氣天
				晴
				暖寒

証書全圖

冥々甚夕佳リ水仙子年ケル花生ノ水日中堂主
 内ニテ水ナリ
 朝十時未訪ノ去太郎ノ昨午植木也五百圓
 ノ外三十斗圓余ヲ支取ヒ葛夢屋ノ地也(取河ヲ
 依頼ス
 午後四時迄一壽美政ニ行キテケルカ
 筆リ上下ス
 応分ニ枚奈銀治郎ノ大栗ノ新築料八百五
 十圓並外ノ清額ヲ許シ内ニ百圓ヲ戻シ斗百
 九圓圓ハ壁共他年直ニ上ノ戻ス事トス
 朝赤星三ノ高便布燻矢ノ敷屋ニテ来ル

(三平正) 寸死職に櫻條四行正抽 (四帝武天) 寸建創を臺星占

陰	陽	陰	陽	氣天
				晴
				暖寒

証書全圖

冥々中々佳シ
 午後二時大栗ノ身ノ宮城守ノ橋口ニテ炭火
 小太胃ノ北村ヲ伴ヒ大栗ヨリ帰ルル合フ別
 歳歩ノ方余カ教テ齊座ヲ視テ来シタルアリ
 宮城守ヨリ女太郎全道大工ノ銀次郎ハ後ニテ
 来ル夜ハ入り月先ヲ便リテ帰在ス壽美政
 弟全道
 中栗高便布(丸内)土火燻キノ旨高橋善田
 運名ノ座敷到ル
 宗地幹太郎及三好重道ノ両氏田守中ニ未訪

6 (〇一正大) (松本長八屋敷の家仁壽、高野村大佛堂、村田四郎三) 表發立建宮殿宮別廟大勢伊

大	晴	暖寒
十一時去社		
午後一時宗庭奉務知、芳所分方、訪、二年		
頭、改詞、近ベタリ、作冊二部、及、各、奉、一、部		
女、合、合、桐島、面、合、ス		
副、銀、ノ、相、田、々、野、中、由、女、ヲ、招、キ、製、銀、會、社、		
資、金、千、餘、有、研、究、ス、也、ナリ、対、談、中、小、池		
国、三、及、水、田、政、事、而、女、未、訪		
四時羊蹄迄		
午後六時毒美ヲ相振ヨリ、羊蹄		

(二平直) 羊蹄を備種してめ始 (三帝務成) 羊任を兼宿内武き置を臣大てめ始 9

大	皆晴	暖寒
天、之、清、朗、日、本、晴、ノ、類、アリ、候、遠、和、ナリ		
午前十時十二分下山三時十五分丸内中央驛		
着、合、社、之、勤、ス、四、時、羊、蹄、迄、毒、美、天、々、政、事、ハ		
明、夕、羊、蹄、迄、ナリ		
一昨日三升高保女、平去、		
大隈侯、二病、童、ク、山、縣、公、モ、亦、病、床、ナリ、清		
浦、子、齋、ハ、本、日、山、縣、公、ヲ、古、稀、庵、具、舞、ヒ、全、ト		
全、年、ヲ、終、リ		
浅、野、徳、一、部、式、ヨリ、北、樺、太、企、業、組、合、持、分		
一、日、川、更、ノ、五、奉、来、ル、者、面、ヲ、俗、仕、ヲ、介、シ、テ、奥		
村、査、査、業、務、長、反、ス		

(三勝延) 羊禁なるヲ賢入を宅民の寺諸 (元宇賀平天) 羊美兄諸緒 8

晴

暖雲

今日ハ養父ノ二十四ノ祥月余日ノ付夫偏斤
 連シ染井ノ墓知テ参詣者序ノ島村千雄ノ墓
 前ノ碑ヲ千向テ掃金ニ墓鴨ノ養母ヲ顧ミ
 新子ノ様妙ヲ述ベ例ノ塔山ニ立タリ五右衛
 門前(二十人前ハ金松八咫)ヲホスリ
 午後二時羊三井高保男ノ告別式ノ青山有瑞
 三井三時十五分始ル
 壽美ノ墓ノ治彦ノ墓メ入交ニ参リ

曇

暖雲

笠杆大ノ内木白茶碗
 一二月廿五ノ得ッ

午前十一時五劫社長服夜箱履ニリ始ル本日
 本社セラル
 十一時十五分倉庫会社重役会夫期ノ即キモ
 副ヨリ夫ス
 松口貞二郎女爪形ノ台公及中平公ノ依頼
 ノ取調四月廿日迄スル項本報候ノ常ヲ三ノ
 赤尾地仙而長コリ甲安候ノ新ノ長ノ信
 者恒澤行長ト交渉ノ願ヲヨリ
 青木常方ヨリ本社職制改メノ草案ヲ交ス
 一ノ洗工日入ヲ止ヘ之ヲ会合ノ區要ス
 四時羊辰出雲降リ初ノ夜羊而トスル
 大隈侯爵ヲ馬ノ宿ル
 壽美番女ヲ煎ヒ未リスルム
 吾ハ夜下ル茶ノ味ニ喜マシム

晴	曇	雨	雪	天候
				晴
				暖寒
<p>此日正午より工業倶楽部、理幸会アリタレト 他一減込ノ葬式、会スルハ為大席ヲ具合セタリ 一時会社ヨリ青山、卦ヤ会葬、帰途系宿驛 前山服正雄宅、会母室故正勝、婦人ノ死 ヲ予シ今朝、告別式、会列セザリト謝ス 余次復大久保、九田、赤坂、病氣ヲ見 舞、三時、帰社、相田、貞治、赤坂、及、知玉、代、向、成 丁、召致シ、製錢会社、整理、中、乱、ス、知、アリ 四時、羊、蹄、也</p>				

(九正大) 發換詔大に時同布公を約條和平 (八三治明) 設創隊艇水番 15

晴	曇	雨	雪	天候
				晴
				暖寒
<p>朝十時早箱田、郊、大隈侯ノ苑去、ラ、本、ス 十一時、本、社 七日、三、七、川、百、太、郎、氏、ノ、夫、婦、共、席、別、ノ、宴、内、セ、ラ レ、四、時、半、之、時、掛、リ、針、葉、会、社、ノ、連、中、約、百、五、十、名 珠、見、柳、ノ、外、野、友、ノ、也、シ 一、御、狂、言、師、三、深、吉、辰、江、(梅、葉、堂、也、也)、 新、心、知 一、中、世、帯、大、隈、江、十、段、目、 幸、世、帯、夫、實、松、幸、藤、 相、物、ま、さ、り、合、十、時、末、春、堂、也、也、 即、は、父、夫、共、十、段、目、 一、切、三、香、堂、及、質、屋、屋、庫、 梅、幸、三、深、吉、辰、江、十、時、半、内、場、存、也、</p>				

(四徳大) 千植移を橋に角坤の殿宸紫 14

風天	晴	暖寒	注	記
十一時半出社	午後一時三十分事合社堂役会	藤田西輔廿八日皮不付(天岸丸)之暇乞う為	未訪	未大満中農匠十時士橋本伊奈の女来月三日
				夜吹し乍少少駐在久し照介ノ便ヲ得ニリカ
				メ柳告勸銀副塔戒ノ介ノ以テ未訪
				五時退之

風天	晴	暖寒	注	記
十一時半出社	内山と成之ニリ送り来リタリ賑石ノ貝本及吉面	ラ極丹々(花)赤屋成ニリノ返事ヲ依頼ス	日華製性從業員之由三度ニリ好敵ノ者ノ間	シ夫多人ノ交作ノ女青木三三在リ西向トハ浅ス
	ハカアリ	ニ若成ニリ大夕儀ヲ羨悞ニ右山ノ倉庫ニ	(往北行)併合ノ件ノ話ヲウケ	四時退之ニ素任成ノ病多ク菜地精養軒
				見舞ヒテ帰セヌ

晴	暖寒	無天
---	----	----

去物、金次校抄、為、秘竹庵五丁目相模土
、由比青島司令官ヲ訪フ不在妻君へ、贈物
（金砂箱燭手）ヲ贈リテ社ヲ時工時辛
社長土社外被有依頼、セテ私遣員
、幸、并打合ス知アリ
午後二時、相互五午、建初内、於テ大少
送電、奈人合、去席、三時、社
青木及小林両女ヲ於テ六時、近、敷政、敷理
、并打合ス知アリ、七時、歸宅
八時、番屋、陸、陸、本日呈去、鉄瓶、橋、建初、
件、女、説明、ノ、為、来、訪
位、支、鈴、不、理、理、幸、マ、リ、北、樺、太、也、合、羊、口、カ、入、ノ、幸
以、来、ル
西、村、朝、鮮、殖、民、庄、分、長、来、訪

晴	暖寒	無天
---	----	----

十一時、社、理、事、会、列、席、倉、庫、一、部、を、ま、つ
、幸、来、ス
セ、ノ、合、後、ハ、参、列、せ、ら、れ、目、的、ヲ、以、テ、浦、塩、ノ
山、内、支、店、長、ヲ、招、致、ス、リ、社、長、及、菊、地、外、席
打、合、ス、カ、友、高、幸、常、務、ノ、指、図、ス
十二時、工、事、未、了、部、ヲ、赴、キ、理、事、会、ヲ、参、列、ス
少、水、電、技、師、長、ノ、件、并、知、田、豊、治、氏、ト、打、合、ス、知
アリ
柳、若、信、介、ノ、最、近、行、士、橋、本、泰、助、組、員、及、倫
敷、西、支、店、長、氏、ノ、招、介、状、ヲ、送、ル
会、社、財、政、敷、理、ノ、方、案、ヲ、送、メ、三、五、ホ、ウ、エ、テ
之、ト、青、木、カ、高、小、林、三、氏、ニ、示、シ、其、意、見、ヲ
亂、シ、カ、友、女、ヲ、シ、テ、之、ヲ、清、理、申、白、セ、シ、ム
五、時、歸、宅

氣天	日	雲	風	雨	雪	霜	霧	霽	曇	陰	晴	雨	雪	霜	霧	霽	曇	陰	晴
暖寒	日	雲	風	雨	雪	霜	霧	霽	曇	陰	晴	雨	雪	霜	霧	霽	曇	陰	晴
未訪	午前十一時	午後五時	午後九時	午後十一時	午後一時	午後三時	午後五時	午後七時	午後九時	午後十一時	午後一時	午後三時	午後五時	午後七時	午後九時	午後十一時	午後一時	午後三時	午後五時

氣天	日	雲	風	雨	雪	霜	霧	霽	曇	陰	晴	雨	雪	霜	霧	霽	曇	陰	晴
暖寒	日	雲	風	雨	雪	霜	霧	霽	曇	陰	晴	雨	雪	霜	霧	霽	曇	陰	晴
未訪	午前十一時	午後五時	午後九時	午後十一時	午後一時	午後三時	午後五時	午後七時	午後九時	午後十一時	午後一時	午後三時	午後五時	午後七時	午後九時	午後十一時	午後一時	午後三時	午後五時

晴	暖寒
---	----

十一時 岩井社長 鎌倉會社、部キ欠物
午後一時 羊子社長 岩井會社、部キ欠物
理、介、有、授、本、手、ヲ、ス

(1) 製鐵會社ノ資力ハ、鐵、鐵、年、額、八、百、萬、圓、ト
ナ、ス、年、八、借、金、七、千、八、百、萬、圓、内、千、千、百、萬、圓、ハ
負、担、ス、カ、ナ、キ、ヲ、以、テ、該、會、社、ノ、資、力、ト、シ、テ、以、テ、仰、キ

三、寶、會、社、ノ、負、担、ヲ、輕、減、ス、ル、ヲ

(2) 七、千、百、萬、圓、ノ、資、力、有、ル、銀、行、株、子、振
子、ハ、會、社、ノ、知、有、ト、ス、ル、ヲ

(3) 銀、行、株、子、七、百、萬、圓、ノ、外、八、百、萬、圓、ノ、現、金
五、次、見、テ、仰、キ、三、寶、會、社、ノ、資、力、ヲ、七、億、圓、ト
ス、ル、ヲ

右、ノ、三、會、社、ノ、資、力、ヲ、取、メ、ク、リ、四、時、羊、子、長、五

晴	暖寒
---	----

十一時 羊子社長
二時 三井日華製糖、件付、本、會、社、ノ、修、財、重
役、會、ヲ、申、ル、

か、及、武、岡、女、子、三、井、會、社、財、政、整、理、案、ノ、清、算、ヲ、支
取、リ、三、時、羊、子、男、ヲ、訪、ヒ、明、日、ノ、會、見、ヲ、為、ス

午後四時 羊子社長 服部、子、改、メ、テ、九、田、秀、文、氏、ノ
宅、ニ、會、見、シ、死、ヲ、事、ス、會、社、ハ、昨、夜、八、時、永、眠、セ、シ
タ、リ、今、氏、ト、交、友、三、十、余、年、長、所、以、未、別、怨、

ノ、間、ニ、明、治、三、十、五、年、ト、ハ、相、共、ニ、岩、井、氏、之、如、男
ノ、外、在、ニ、隨、伴、シ、政、策、ヲ、周、知、シ、タ、ル、事、アリ、而
モ、今、坐、更、知、ラ、真、ニ、シ、相、借、ル、ト、空、ニ、シ、悲、哉

晴
 気天 晴
 温度 最高 三九・五
 最低 二五・九
 湿度 八八・九
 風速 一・九
 降水量 二九・九
 大気圧 一〇一〇・〇
 日照時数 二・六

節分 四日 午後七時五分
 立春 十九日 午後七時五分
 雨水 十九日 午後七時五分

【相月】 上弦 五日 午後五時五分
 満月 十二日 午後七時五分
 下弦 十九日 午後七時五分
 新月 廿七日 午後七時五分

● 節分
 上弦 五日 午後五時五分
 満月 十二日 午後七時五分
 下弦 十九日 午後七時五分
 新月 廿七日 午後七時五分

● 節分
 上弦 五日 午後五時五分
 満月 十二日 午後七時五分
 下弦 十九日 午後七時五分
 新月 廿七日 午後七時五分

十一時半出社
 南草王新報社江讀百一女未防山縣公壽
 六日午後一時四十分喪去付公壽八令ノニ長
 貝ヨリカカガホメナリ公ハ天除昨夜九時ニ
 喪去馬ニ隔リ今朝午前一時頃死七セシメ
 ハナリ 享年八十有九長ク大隈侯ノ喪ニ
 今又山縣公ヲ弔ス維新ノ元勳 相吹丁桐
 落跡ノ如ク只 松方老侯乙 公ハ大隈侯ト全
 年約ナリ成ニ 年ヲ生レ成ノ年ノ死スナリ思儀
 引縁ト云フ可シ
 年乘久若花女未防
 四時半三六也
 西匠正五節未亡人衆ヲニシテ 七夫十三回ニ編
 巻ニシテ 中西遺稿ヲ贈ラル

(二三拾明) 通閑話常閑大京東 (二費大) つ顔に下天を合新て始



二月 卯 早稲月
 節分 三日
 立春 四日 午後七時五分
 雨水 十九日 午後七時五分

【相月】 上弦 五日 午後五時五分
 満月 十二日 午後七時五分
 下弦 十九日 午後七時五分
 新月 廿七日 午後七時五分

● 節分
 上弦 五日 午後五時五分
 満月 十二日 午後七時五分
 下弦 十九日 午後七時五分
 新月 廿七日 午後七時五分

● 節分
 上弦 五日 午後五時五分
 満月 十二日 午後七時五分
 下弦 十九日 午後七時五分
 新月 廿七日 午後七時五分

【目醒める夢】 ちう酒ゑの雪の下から春の心が動きそめてくる。草のはつちりした芽は青
 み、芽は目醒めたやうに畑に青さを寄せている。丘のかけをめぐる小流は澄み透つてこ
 には道かままだ寒さが残つて居り、藪深いところには椿がつめたく映いて居るが、雨窓は
 一日と明るく、梅が香は人を思ほして懐かしく肌沁み春戀のころより萌しそめる。

【門草】

- 一日 牧園祭(鈴ヶ瀬戸祭)
- 二日 聖徳園(聖徳寺)の二日祭
- 三日 節分(豆まき)
- 四日 四十七士忌(志士忌)
- 五日 初午(節分)
- 六日 正月事納(針供養・釋奠)
- 七日 湯島天神祭
- 八日 紀元節
- 九日 四條観音祭
- 十日 (八尋)
- 十一日 深川八幡新祭(八幡社)
- 十二日 涅槃會(西行忌)
- 十三日 日蓮上人降誕會
- 十四日 西新井大佛開帳
- 十五日 天神祭(製神忌)
- 十六日 利久忌(多人修行)
- 十七日 子受月(付き)

外興 贈りのある日なき日や春淡し | 日暮にぼうと昔
 分行く早春の野は極めて趣味が深い。梅は東京附近で
 は移田、蒲田、遠くは本和の月が瀬、京都の北野神社
 など。又九州南端は中旬、四國南部は中旬頃から櫻花
 が開く。節分には川崎大佛、成田不動堂などに盛んな
 る追儺式がある。

内趣 櫻の飼養、香骨、盆石、椿、石竹等宿根草花
 の移植、天女花、芍薬等の根分。多年生植物の挿木。
 促進薬類の灌木、施肥、移植。花園、菜園の整地。

川原に女祭 年にも来す 宇 子

無天	雨	暖寒
昨夜ヨリ而今朝多強和カヤリ十一時止社	午後三井、牧田環代表訪	筑前赤柱三井三々、麻生分区共同
返官ノ可至(取調ノ件)	又那津浦線内中興炭田校役員日支合	亦ノ不産金社設立ノ件(暫ク秘密)
ノ相談アリ前項ノ件ハ之ヲ分業件見合	者ノ移ヒテ誤マシムトス	濟南市奈公ノ注文、泰山ノ山樞典到着ス
四時半帰宅	夜介、新川、美介来、今宵節介、英明ト	十九

氣天	雨	暖寒
三時ヨリ益信令社ノ重役会ノ列シ夫依馬雄、而繼	中止(五百ヨリ)、命令今夕下リ可キト付之レカテ兼ト	ニシテ此降(返去)職六
一、半以内六日以内一、半以上八日以内一、半以上一、十日以	三、半以上一、二、十日以内	真職ノ長増俗ノ事、決定ス
第一、四ヨリ、招キヨリ二時四十分在事如	五、半賃付ノ答	四時半帰宅六時半服衣ヲ蒸座敷ノ故人ニ中區
ナリ、於ケル全国商會共ニ談、ヨリ元師歡	迎ノ事、恨ム九時半帰宅	

無天	晴	暖寒	<p>昨夜理事會 二廿未便本部上開府</p>
無天	晴	暖寒	<p>工廿未便本部ノ出席ヲ断リ昨日在屯 工廿側建増ノ件ハ馬ト相談ス 夜分便依天有来訪</p>

無天	晴	暖寒	<p>昨夜理事會 二廿未便本部上開府</p>
無天	晴	暖寒	<p>昨夜ヨリ今朝カケ瓜吹キ気温高ク雲天ノ積ニ 十時羊上社 午後一時自合青木カ友武胃カシ社長今朝 若竹ト合見ノ結果本社ノ整理ニ決シ自個ノ整理 妙至テ疎述セリ 二時若竹胃ノ招キヨリ家在奉濟知ニ赴キ日化 法料会社ハ池田三成ヨリ王カノ富士製紙ト合併 ハ限議ヲ交リ田奈堂全席 四時千辰出歸途星川竹田鳥ノ主齊リ北有 (春雨燕秋)ノ席キ在及武精ノ花鳥ト品隔ヲ 六松山ニ橋ニ橋山ノ不瓦長春(三百五松州)ヲ預 リ帰ル</p>

晴	無天	暖寒	台夕利 西村 殖産 方長 相作
<p>前十一時出物 被二時庄司、散髪、寺十三時終社領村長 卜三時太企昔主組合ノ件、廿四時退ス 四時羊袴宅和服、改メ六時山只、卦キ西村 殖産方長相作ノ席、列ス村長白長中星海 筆少時陪者タリ主人云田、攻平、節中外 今目、費浅院、大鏡、木堂主及大岡、磯海、国成 久政及谷利ヲ代表シテ陸軍備ヲ、演説ヨリ賑ヘ</p>			

41 (六治明) 寸出を台禁嚴警復 (三永壽) 聯合の答の一平源

晴	無天	暖寒	十一時羊出物 社長ヨリ奉社整理、廿ノ注意目入り 山内浦盛又后長セノア会談政存委欠ノ件 外習有ヨリ愈々、委化アリタル趣、友答平成 、報告ヲタリ 自天村、呈出ノ北樺太企昔主、組合、提出ス 試ニ弄長ヲ、度見ス 四時羊退去後、河台南、根衣、西村 殖産 方長ヲ、前フ不在
<p>社長ヨリ奉社整理、廿ノ注意目入り 山内浦盛又后長セノア会談政存委欠ノ件 外習有ヨリ愈々、委化アリタル趣、友答平成 、報告ヲタリ 自天村、呈出ノ北樺太企昔主、組合、提出ス 試ニ弄長ヲ、度見ス 四時羊退去後、河台南、根衣、西村 殖産 方長ヲ、前フ不在</p>			

40 (四一永寛) る起風の草天 (二應盛) ふ奉を官の親成原藤延朝

陰 寒	陰 寒	氣天 晴 暖寒
<p>本日山縣公同葬儀執行、弁官衙門學校会社 休業、夜障ノ亮ヲ表ス、式ハ日以比呂公屋、於テ 舉行セラレ大隈侯爵ト相益ヒテサ度、園手、埋葬 セラレタリ</p> <p>川井君ハ女未訪</p> <p>明日外ヤセス</p> <p>牛山合茂、身係佛、五川太二、女未訪セラレタ ルモ、面合セス</p>		

陰 寒	陰 寒	氣天 雨 暖寒
<p>午前十一時出勤</p> <p>三井分曹、古常務及村田、合計、課長ヨリ古常山 宗、坂、整理、成ス、妻見ヨリ</p> <p>神瀬、幸、女、未訪、弁、村、家、ノ、件、及、日、田、金、山 ノ、件、ハ、未、了、リ</p> <p>茂所、男、ヲ、宗、庭、幸、方、知、ノ、訪、ヒ、羽、海、房、屋、中 理、カ、ル、後、工、後、ノ、計、數、及、支、那、甘、菜、又、綿、花 株、培、幸、甚、ク、麻、ス、ル、巨、員、ノ、見、込、高、ヲ、報、告 シ、者、類、ヲ、戻、ス</p> <p>佐、貝、針、甘、菜、常、務、ヲ、古、常、山、ヨリ、妻、見、ヲ、報 報、ス</p> <p>黄、海、ノ、雪、將、海、軍、大、將、樺、山、資、紀、伯、奉、日、會、道 座、ノ、肥、益、血、ヲ、併、売、シ、大、塚、ノ、別、邸、ノ、苑、苑、志、ス</p>		

氣天	晴
風	無
寒	暖
<p>昨夜より何と云ふ寒友終日ハヤトセリ 小島辰夜灰去ノ旨榊藏ヨリ電語アリ折ヨリ 正夜柔會名ノ付今人ノ直田ヲ連シサセ香堂 斗松園ヲ梓セ悔ミテ道ハス</p>	

氣天	晴
風	無
寒	暖
<p>朝日還カ、鶯、初音ヲウタリ例年ヨリハロナリ 質エリモ頃日森ノ交候ノ強ニテリスル為ニヤ特 更今日ハ壽美カ留男ノ古稀ノ祝ニ昨冬掃雪者 ヤカリレ代リ、別荘ニ赴リ日ナルニ幸先ヨキヤ心 ソスル ツノよてもカク、候ノき初音ノカハ 十一時虫社共午後ヨリ休暇ヲ利用シ鎌倉 又箱根、野カール、旨ヨダリ 江橋ノ太企業社合十六日午後登合、旨ヲ迎合 莫、面々 午後四時帰途永田何、卯、榊山伯爵、悔ミ赴 ク嗣子麥榊氏、導カレ遺骸、永訣ヲ席シ香堂 ヲ供ス 夜九時羊、急行ニテ壽美神八ノミ去リ</p>	

天候	晴
風	北
雲	暖

十時羊吉社々長若夕強倉ヨリ帰来セテ
 十一時羊吉倉庫重役会ニ列席
 十二時羊吉山扇場身キ樺山伯ノ葬儀ニ列
 シ帰途竹々木ノ小島辰夜を主夫リ親友梅
 子ホブ榊瀬夫人来合セ居レリ三時羊吉社々
 大坂四塚并護士田岡良一私主下知知ノ許訟ニ
 用ヒ三月十五日午前十時証人トシテ京都地方才判知
 事同ノ申請ヲナシタル旨通知アリ奈答判益ノ為メ
 ナハ本庭スガレト正キヲ告知アリ次第ト宇送ル
 今朝又逐逐ニ鳥ノ鳴リヲウケリ
 夜更らばもあつた彼ノ名も二鳥あり
 樺山伯ノ葬儀竹々木ノ小島辰夜ノ初使御使ノ代伴ハ誰
 有様ニモ各宮儀ノ代伴ノ為ニ十分余余我主役貴
 シクルハ秀ハモヤリ時竹結張ノアサハカ

天候	晴
風	北
雲	暖

昨日大而今暖好天ストハ終日ハ着レリ
 善根忠兵衛氏ヨリ電話訪問ニタシトモ十
 リニモ許謝シタリ

晴

正午集儀奉命
理事合
政者及監督等
就中

十一時去勅出勅ノ社長ノ面合
 十二時工務主任理事奉命ノ臨席 和田豊
 氏實收改帳及勅選ノ徳川浩成兩公ニ
 拜期ノ勸導ノ目的其他ノ評決ス
 一時羊野社大会長若七郎及牧田環ノ両
 氏未訪面梅ノ件ヲ評定ス
 山本川山本坂ノ件ハ(株本公同ト別ニ)一先ツ
 公泰公司ヨリ出願セシムル事
 北澤企業組合ノ持分位及及浅野ノ各半
 分派戻ノ十分ノ一ノ残りハ割九分ヲ取返リ
 付定ス
 三菱、三利九分、三井、大倉各割五分
 九時羊野康助ノ着及後監督(協会カ)ノ
 事ハ分合(梅)トハ拜期前自合ハ中述ト社
 長ト

48 (三慶天) 寸服に誅門將平 (七一曆延) 寸服を音換てひ用を音漢

行のりりり
 二月十四日
 八時頃 仙石武田ハ一時頃 氣配ナ
 八時頃 仙石武田ハ一時頃 氣配ナ

雨

本夜市役所相持合
六時退生午後五時迄
(五人(守東、後所))

十一時社直ノ羽海崎ノ面合ヲ持券ノ所男
 子本夜市役所知ノ訪ニ面合ヲ行テ説明シ用白
 ヲ呈シ面合ヲ青木市常理事ノ主任ス
 大会長ノ林義太郎氏合会料合社株中込書行
 正身七郎氏依頼ノ件、片合会ノ増株ヲ委託ヲ
 持券大 社長ト以浅美港ノ上青木会ニ請ヒテ
 合会ノ午後候ヲトラシム
 近重直造持士ヨリ銅ノスライムヨリ作取スルチ
 ビレミアムノ件、片未行アリ之ヲ分替士ノ中本十夫
 夜合ノ面合ノ重礎ト片合ヲシテ年稿ヲ送リノ面
 合ノ事ナ
 殊打本太郎氏主人役ノ内留大凡床次氏相持
 合ノ音盤生ノ後ニ同侯教刻十時二十時迄

49 (四文觀) 寂入師法好業 (元久建) 寂入行西留

無天 晴 暖寒

五時生
五時半太公事局分府
五時半

十一時出社

午後三時ガシ企業組合会合ノ為工業俱本部
、掛り組合成立後ノ初回トス

出席者 三井 牧田環、大倉林、天部

任五中島錦吉、大島、西道、浅野、末吉

出席 及也

及也

貸借式表、其認其他書物上、報告等ア

リ五時散会

午後六時右組合員外、大倉七郎公出席

座、談及食ヲ會食シ打餅等御挨拶、午後十

時退散爪而陸シ

無天 晴 暖寒

五時半太公事局分府
五時半

十一時出社

本社整理、青木公ノ意見ヲ聽取シ尚社長

ヨリ内御覽氣向会社ノ堂役減少、之意向ヲ聽ク

本件、午八時日武田式ヨリ塩田ノ向敷ト其ノ事ヲ知

ナリ

里外竹長其他之案、委員、明日十一時会见ヲ

約ス

午後五時半築地精養軒、於此、鈴木極四郎

氏ノ外、在送別会、掛り合ハ、者約五百名、頗、盛

会ナリ、十時退席トス

此日小島辰辰、若洲式、午名代トシ直田ヲ遣

ハレ、池田政佐氏宅、トモ、ラシ、三用政夜ノ死

ヲ手セル、希典、於月ヲ禱ル

星守可長 若松樵太郎
 前長 望月泰造
 高津銀行頭取
 南正会長 伊友喜三郎
 岩井七太郎
 右中三人及三好松
 乃、而代後士

朝九時高階樵太郎去未訪
 十一時出社星守可長三好右介而代後士星守
 前所長一行二名江口正幸氏ト共、合合康
 情ヲ夕リ其趣をハ所氏一時田地ヲ二妻ト交和
 夕ル樵果之内有トリ礼費ト簡リ村内一百五十万圓ノ
 負債ヲ柘子味状庄視し准ヤ存念ト上耶設立、上
 地々上土地管理、高津建設費ノ寄附、低利資金
 借入等、向何シカ考テ煩致シ思及、此中亦アリ目
 下徑高界ノ事情其何ト及スルモ因准瓦下ヤ也而
 一高ヤ、余項ヲ五サレ上ハ其金地尺ヤ否ヲ考覈
 又サント云ハタリ一行ノ午餐食ヲ御食ス
 午後一時ヨリ池田政佑方、赴十三男政友、告
 別式、略シ、杏ノ島村赤雁母堂道宗女夫婦
 宮田方レ、面合ス三時帰宅

無天 晴元

朝十時上海ノ董首佐古田宗憲、花瓶ヲ
 持参ス代金百弍拾五圓ヲ支ね
 十時半留振虫兵衛氏来訪 歴夫ト患ニ夫ト
 四月十日前後倍房ノ什煤的人夕三ノヲ忽急病セ
 元九毒美掃京相氏ノ仁及トトスヤ旨ヲ答フ
 午後二時派差利信(赤川利代)来訪
 三時棠鷗、赴キ母ヲ訪ヒ五時帰宅

晴
 財致望晴共公給り
 天宮連旗女木村清下
 式ノ紹介ノテ初公ス
 改文陸中申以件
 知下

十一時羊土物 社共川に於
 販却漸々大治製鉄知、行初女、銭別、方
 法、介坂本製鉄、銭ノ上、常習ヨリ相談アリ
 星崎川長、返答ノ件、付江尾青木、山女ト打合ス
 知下
 甲野莊手女未訪、今女依頼ノ時計(原中)製
 工瑞助成ノ件、断ル
 子天、箱男女遺品、軒飾、文泉、梅井、及、福、蕭、白ノ
 餅、菓、鐘、指、及、仔、川、辰、山、水、双、福、小、坂、山、水、横、柳
 四百ヲ二百六、松、園、ニ、賜、フ、文、泉、蕭、白、ハ、余、ガ、背、テ
 全、成、ノ、贈、與、シ、タ、ル、モ、ナ、リ、今、之、コ、ウ、斗、百、園、ニ、備、フ
 青、木、女、成、案、本、社、整、理、台、名、見、テ、又、介、坂、本、呈
 出、ス、男、對、シ、三、月、四、日、死、亦、ノ、宣、告、状、ヲ、送、リ、タ、ル、背、白
 者、アリ、ソ、リ、ト、男、コ、リ、タ、ル

(三和元) 公 股 女 毎 の 現 推 照 東 に 康 家 川 徳

晴
 日本行業合新
 幸州及河合新
 和田平作女和機、改、又
 公、子、女、五、行、二、世、未、復、亦
 而、請

十一時遊虫物
 中、カ、ト、シ、企、母、事、旧、合、津、養、ノ、付、育、友、近、女、呈、去、ノ
 案、ホ、テ、室、商、査、ヲ
 大、公、若、兵、七、部、女、石、世、合、振、込、金、進、川、ノ、換、移、シ、
 来、ル
 星、崎、何、外、教、名、ノ、委、負、ノ、付、シ、テ、八、道、路、新、設、
 事、所、金、及、地、知、長、理、ノ、件、付、熟、慮、ノ、上、若、根、支、
 店、ヲ、堅、テ、互、事、ヌ、テ、付、一、應、野、野、國、セ、ウ、シ、タ、キ、名
 青、木、女、コ、リ、送、信、存、案、一、コ、ト、テ、返、事、セ、シ、メ
 タ、リ
 午、後、五、時、ヨリ、工、事、俱、束、部、ノ、催、シ、タ、ル、和、田、豊、治
 女、勅、撰、談、次、沢、実、合、ノ、列、席、九、時、席、在、夾、村
 用、川、田、川、三、リ、久、野、三、一、及、長、野、善、五、部、ノ、西、女、ヲ
 招、介、セ、ラ、ル

(一、二、治、明) 置、設、女、院、密、撰 (八、一、解、疑) 七、十、六、年、子、亮、監、清、氣、和

晴 暖寒

晴 暖寒

朝九時 野庄平次来訪

全時小島七郎公假玉秀雄氏、紹介以下集訪セ

ラシタルモ 時向ナキヨシテ 他日ヲ約ス

今時さくら村ヲ社長 及御厚長 兩人

来リタルモ 時向ナキナ 午後二時会社来訪ヲ約

シタルモ来ス

午後一時ヨリ 理事会社重役会

島村金次郎氏、因満返(福ノ事ヲ勸告人

快諾ス

四時羊蹄丸

良(社生ヲ認知訴訟事件、三月十四日午前

九時出席スル旨 京都地方才利欠リ呼出

伏来ル

晴天 暖寒

晴天 暖寒

午前十一時ニ分工業假玉部、赴ク先ウ拉来

興共吉(因大杯相合会、列席ス目笑田男会訂

立テテス 男会所及坂田テカストリー 林替知長

、報告アリ、凡件ヲ評決ス

高共吉的 假値ヲ確カカメテ八団体ヨリ各

三分割ヲ断之レ 洞査隊ヲサカレシ物(天座)ニ

派遣スルヤキ

序ヲ以テ假玉部ノ理事会、列席ス

板東共吉(因) 議決ハ、婦リテ青木三宅川(向

成、各ヶヶ今回洞査ノ後、果ハ、理事会社其内、各

ルヲキモノトシテ判断ス、サント三宅川成、注意セリ

六時山口、於ケル西舞鏡道重役会招待(三宅

川)ノ有ル、山本善文、西島病氣婦、婦等

五百名(一人出席主人例、坂田三宅川、坂本及序

中九時婦宅

天候	晴
風	北
寒	暖

昨夜爪雨強し今朝霧早曉ヨリ驟りて曇
鳥ノ啼リヨダリ
一時ノキニ社台濟銀行ノキキ之期預金ノ記
ヲ替テ了ス
未廿八日夕無風、片岡直輝氏ヲ招キ、片
階庫アリクキヨ、友竹男ヨリ、武田ヲ以テ行テ
アリタルモ、夫ハ一人、早ケレバ之レト身リテキヨ
返キテス
青木氏ヨリ日華報他ノ宛スル書多ク又井氏ノ
陳情ヲ讀取ス
四時禱也
寿美及共送ノ漆太燂、食器有

天候	曇
風	北
寒	暖

昨夜分西サレ下ル十時羊之社
小島七郎氏面会
理事会同題ナシ
四時禱也、服衣ヲ改メ西嶽山本候二部ト
招待ノ喜、蜂前、急ク有後、後督西村
百女其他未会九時羊之社西降ル

天候	雪
風	北風
雲	晴
湿度	
気圧	

徳川侯邸に取
大臣公工葉儀共
午後五時合衆
松斗四時

昨夜半三時今日昨日降り
十一時去物社共昨日三時午後
午後二時合資会社社務理事資金トシテ全
田カワ坊合資会社社務理事資金トシテ全
四午万圓や資スリヤ音 確合アリ仍介計
夜五時上葉儀共而、松斗、徳川、侯公
子海、歡、合、席不流候子病多、為欠
席内田外相、山本、岩相、石居、貞山、忠辰
福祿二、目、清善、春次、新、長、吉、森、森
点、供、飯、鐘、アリ、一、喜、席、移、山、雨、業
合議、合、頭、松、斗、次、徳、川、公、澤、山、岩、祥
藤、田、寺、氏、松、斗、次、食、後、植、石、氏、由、候
丁、軒、松、川、氏、介、全、業、終、在

天候	晴
風	無風
雲	晴
湿度	
気圧	

朝十時松奈夫婦様抄、貝へ久そ壽良夫不在
午區合議、復一級、櫻、拳、一、午、一、時、頃、子、區
役、所、空、り、小、島、七、郎、役、所、不、歸、在、及、ハ、不
直、吉、祥、寺、共、キ、買、入、地、知、ヲ、見、介、不、社、長
大人ト共、公、知、在、リ、三、好、櫻、井、山、田、耕、化、外、一
名、道、路、ノ、件、ヲ、未、リ、合、不、茶、葉、ノ、御、食、ヲ、言、テ、詳
芋、ノ、買、入、路、路、三、好、室、道、氏、別、在、主、櫻、氏
リ、五、時、羊、蹄、花
江口正美氏及右外長氏、内家、情、緒、沈
寂、(松、斗、澤、各、各、松、斗、ヲ、借、ル
夜、介、兩、標、葉、ヲ、
弄、美、別、存、リ、奈、送、ノ、前、茶、瓜、二、個、及、山、口、三
リ、奈、送、ノ、山、口、候、着

船六 晴
 暖寒
 赤しん金草生地合居
 体坊 波田主人告
 五時半請
 三浦綱介三井俊太郎
 〇何半 三井八元在
 天婦夫侍業
 赤しん金草生地合居

雪ハ霽ともしは相ハ玉ヲ連ナリ素行天今
 朝ハ時十分着ノ浅草ニテ 持系 旅行牛
 ノ物語アリ
 十二時半アラス、根符ノ宴ニ三井ハ初ハ
 明ノ別邸、夜々主者共、夫人公伴余ハ
 小室(三五五七人、介添ヲサレタリアハハニ
 十年前未朝又箱根、吾キ夫人仕振中、
 今知テア三ナラ生ニ名奉アリ昔時ハ合
 追想ガ昨日元箱根、吾キ夫人ハ草ノ旅
 少屋井、主人夫婦亦在在旧村ヲ物語可本懐
 之ハ魚キストノ話ナリ
 午後六時波田居主催薩成噺組合、根持席
 山、吾キ丁重ナハ馳走ヲ支ナリ時記



三月 六 花月
 春社彼岸 廿六日 休
 廿八日 休
 分 廿一日 休
 〇満月 十二日 休
 〇下弦 二十日 休
 〇新月 廿八日 休

雨の退か 一雨ごとに草の葉や木の芽が目立つて伸びる、日が頼に温く感ぜられ初めると丘や畑の土が柔かに眠らへ、しつとりと潤つて来て、土の中では土の中で物の根が心ゆくばかり動きまわるのである。そこに土のいのちから、香気と共に幽かに吐き出される水分が、霞となつて静かに地球の面に漂ひこめる。

行事
 一日 雛か飾る、雄子山鳥捕獲禁止、帝國大學記念日
 二日 己巳
 三日 上巳節句、雛祭(祭りの形として)
 五日 義士切腹忌日
 七日 摩訶訶
 十日 陸軍記念日、全北羅大祭
 十二日 春日祭、大祭
 十五日 梅若忌、梅若忌(梅若忌の祭)
 十八日 彼岸入り、彼岸入り(彼岸の祭)
 六阿彌陀語、六阿彌陀語(六阿彌陀語)
 池上本門寺開帳(池上本門寺の開帳)
 春香皇祭、仁和寺高麗語、大佛語
 大石忌、大石忌(大石忌の祭)
 各學校學年末休
 北野天神御忌、蓮如忌、聖母祭
 各學校卒業式
 出川千鶴祭
 湖千狩、湖千狩(湖千狩の祭)
 〇春社彼岸の人形浄土の祭、〇春社彼岸の人形浄土の祭

四季
 春 寄 西空春雨、春水、夏日、陽炎、絲燕、春の海、奈の山、春の宵、臘月、臘夜、水温む、霞、若草、雉子、歸雁、西洋木蘭、海棠、春蘭、辛夷、木瓜、桃、青梨、金絲桃、山菜英、瑞香、さんざく、李木蓮、フイヤヤ、アネモネ、アラセイトワ、〇思飯餅、助鶴、白魚、さより、蛤、赤貝、螺貝、三月大根、分葱、京菜、養餅、草餅、茶飯、木の芽山菜。

外興 暖かや舟行く瀧の都島、春の旅には最も好い季節である伊勢参宮、桃山参拜、大相違日には春日の眼り座などが一段の風情がある。六阿彌陀語、九品佛時、觀世音菩薩語などで信仰に生きる人の群れが郊外を行くのも昔めて面白。桃、彼岸櫻の見頃、運動會、展覧會などがそこそこ聞かれる。

内趣 樂楽摘、ベイスゴール、編綴製茶、茶會、投擲。彼岸の蜜釣、盆栽の手入れ、草花の培養、磁瓶、寒菊の根分、金蓮花など草花類の挿種、茄子、胡瓜等温床に播種、葱、甘藷、豌豆、蠶豆等の施肥。

晴

暖寒

後の何年か日本銀行

会社に任職

香上り華蘭銀行に役

中、右一上りアノ人松平

知事は女知事選定

会日本村親王

午後五時

今朝又二島へ帰リ夕キ壽星美ハ内去し初音
裕子ノ翌朝合し音リ夕キイトド快ニ去リ
十一時去社社長ト女談十二時羊永代橋側日
本銀行会社ニ赴キ合任職(并ニ)ア午ス成振
付ノ具ニ列ス前ノ支知人バーカー又ノ前ニモ
貝工高橋首相以下賓客物三十九名計時
退席裕子三井合名会社ニ去リ有数ス
成、三井男ハ答禮ノ名刺ヲ依頼ス
四時裕子知服高メ五時半日本村親王知
事ハ知事任職分被服ノ具ニ此ニ合興世
山ノ真担手九郎、小三郎、長次、又政次母子
羽衣リ主人裕子十名頗ハ成興會ニ席ニ浪
次ヨリ三子ノ論ヲタリ九時半裕子

晴

暖寒

有妻共女共明夜

似て帝國ニ示ル

何子清天節

十一時去社
四時裕子服装ヲ改メ五時國エセル、裕子向東
御兵衛女田田アツ子ノ信條被テ裕子喜ニ此ニ
向東ノ有数ノ長子アツ子ハ壽星美ノ後妹故ニ
西人共ニ席ノ主人席ニ就テリ未合者物立
百名世山、小三郎ノ会興アリ盛運有テリ媒妁
今有敏名三女ノ紹介挨拶、并シ困田孝吉男
ノ答辭頗ハ振ヘリ日リ裕子喜リ五時去社以
口ノ作、爺ト云フハハ條友モ他人ヨリ爺ト云ハ
ノ不快ニ理申如何ト一應大、後フ大時羊

氣天
雲後雨
暖寒

午後五時午七時多雨

十時羊也社 理事合席

和回来信代様次主会社増資ノ件付来
訪終リ社長、面談ス

社長青木カ友ヲ集メ茶何と資員使配去リ
一、作ノ意見アリ強固、互利、趣意ヲ述ベ置
テリ

五時婦花服装ヲ改メ他水鏡ノ孫也 伴友春音

及口在枝ノ信信枝ヲ路ノ官也 壽美ト共ニ
以席ス在枝カハ正佳代ノニヤリ 天歸為之

成ノ面白キ答辭アリ九時花也 雨降ル

氣天
曇
暖寒

即雨降リ今朝未止午後三時頃ヨリ日光
ヲ浴ス

社長今朝ヨリ美太子ヲ湯本別邸ニ迎フニ準
備ノ為メ全所ニ赴リ

平塚福島在平代今人所有石炭分込新業
会社ニ寄却依頼ノ為メ未訪

四時婦花

團末村代ヨリスタヘイグ、主計長武万内位ニ前反
シノ件ヲ代アリニシテ廿八日ニ至ル

氣天
曇
暖寒

氣天 晴

風

暖寒

露 雲

日 二 月 三 年 七

日

日

日

午後二時壽美公道自備車より吉祥寺と赴
 キ未合ノ植木生(天若外一人)ト対話境界銭
 糸綱并ノ植木ノ幸ヲ取社公以前園日曜北村
 公ノ依頼ノ櫻守幸(幸幸三回先)送リ出シ八中十
 リンセ未夕到着セシ

一 銭俵個 幸間 幸幸七松三夫ノ列
 一 爪十五回位ノ者 松幸、一回位ノモノ
 百幸 注文ス

一 境界ノ植ノ木ヲ殖ルニ幸
 三分公ノ別荘ニ去リ七時裕花
 夜分園大村政雄公未訪

氣天

曇

暖寒

露 雲

日 二 月 三 年 八

日

日

日

朝まだきヨリ(高市ノ)
 九時秋原唯一氏未訪湯本初花ノ所附近喜地
 斗百早ノ面及(易真)致政ヲ持参ス
 京都未幸美言氏公時未訪木田庄(一節)幸狂
 ノ件ヲ参リ

十一時羊也社
 横波生集会社件ヲ三宅川百太郎氏、徳シ和
 田三三氏(幸) 預リノ会社ノ勘定方類ヲ公女
 ノ腹中直ノ

吉木ハ友(幸)ト昇談昔何出資金額ヲ以テ
 員俵満却ノ方迄ヲ限定ス

五時辰去中村屋ノ許シ去リ六時裕花
 此日(三)城宮村小林喜太郎ノ金四百圓ヲ送金
 ス大東土工店成ノ件及記セノ事

晴
暖寒

服部所へ送る会
夕熱心 晴

常ノ如リ早朝鳥一夫ニテ席キタルモ途即レタ
 リ不恩儀ノ思ヒ大時頃起キセテ此ノ雪降
 リ積ニテ木々ノ梢ニテウチ斷子タリ道一程ヲリト
 一旬
 道ノ停ノ音ヤ氷ニセ判ノ音
 会社員債者却ノ元底昨日限定ノ件ヲ復
 報音ニテ其美認ヲ得タリ
 午後五時 勸業ニ於テ先報鐵會社ノ服部所
 長送別ノ宴ニ臨席ス白仁長官未合ナ時
 終也
 今朝中村迄料至ニ至タセ物ス

70 (六治明) 予稱と節元紀を日位即皇天式神 (三一長慶) る生樹藤江中

晴
暖寒

社東興業屋ニ於
 十所番長似天部請
 平和行保業會及業
 内午前十(軒)上野精
 養軒漸
 夕合津水(本番長)ニ於
 夕合津請

十一時出物
 十一時半 工業俱示部ノ於テ社東興業屋
 木林組合長ノ談合ニ出席シ午後木林組合
 員ノ會合ハ南幸會社ノ取捨役スハ依反難
 貸ニ高長ニ席シ此業屋ノ幹事會ニ自介
 出席スナリ夕合津請ニ一時羊社
 三時社長ノ余ニヨリ青木公合席ニ於テ各
 公ヲ引見シ日幸報社主任官リ更待述ク爾ス
 ル也ノ事出テ了
 五時中村方ニ至テリ終也
 会社員木下村ニケリ又津アノ木下勢三函
 込、而合ス

71 (二寶大) つ須に下天を衝量度てめ始

晴
夜
此夜十廿三
上野寺
子一子一越後

朝夫婦正夜、食草、アリタリ、鳥、停、音、
夕キ、素美、し、岬、宿、了、暮、行、心、地、不、ト、
ハ、
鳥の群居、たつ、ゆ、
心、
上野社、社、長、昨日、吾、不、合、見、
相前後、
子、
心、
散、
淡、

雨
夜
平、
大、
手、
理、

朝八時、
二、
俵、
式、
川、
日、
午、
亦、
笑、
依、

晴 晴

暖寒 暖寒

氣天

注

萬木貞天(伴川吉成)
依崎 高橋 長橋 杉
養軒午後六時 漸

朝起テ入道中本不云言成リ 電話来ル依テ
 退後後、工場、視支テヤウ十時自備軍ニテ二
 条、地方裁判知、土頭、言(来リ会ス、約十九日、)
 後、四、環、井、渡、士、見、上、打、合、セ、信、果、一、定、半、立、マ、変
 更、不、交、書、出、現、カ、メ、午、前、席、庭、ニ、至、ス、午、後、(時
 オ)一、所、在、テ、証、人、洞、ハ、リ、余、先、ツ、嶺、雲、ト、カ、律
 ト、ノ、係、係、リ、後、バ、冠、ト、テ、言、(一)之、台、台、性、格、ノ、出、領
 雲、ト、酷、似、ス、ヲ、説、キ、南、嶺、雲、生、削、(言)ヲ、八、夫、子
 ト、逃、ケ、タ、ル、所、以、テ、説、明、ス、引、張、キ、在、介、カ、得、面
 人、ノ、証、據、洞、アリ、次、ノ、弁、論、期、日、ヲ、来、リ、世、日、ノ、定、ム
 三、時、手、退、進、四、環、又、言、(一)伴、ヒ、吉、高、ト、シ、テ、中、合、食、ス
 四、時、秩、屋、町、在、居、ル、本、本、兵、ノ、定、テ、訪、ヒ、自、備、率、(全
 葉、十、条、ノ、於、テ、ハ)袋、谷、岩、塚、ノ、工、場、及、京、大、内、取、付、ル
 云、全、州、校、者、ノ、模、様、ヲ、視、察、シ、六、時、帰、居

晴 晴

暖寒 暖寒

氣天

注

葉俱玉却長
会 所

朝七時羊京都驛着下車良久一ノ出即ヲ変ケ
 下河幸町上野旅叙入ル 四、環、井、渡、士、ヨリ、二、時
 入、京、ス、可、テ、首、電、報、来、ル、十、一、時、足、野、在、介、成
 未、訪、テ、餐、ヲ、其、シ、四、環、井、渡、士、ヲ、待、テ、夕、刻
 一、至、在、介、及、良、一、婦、在、後、四、環、井、渡、士、ヨリ、電、話
 来、ル、依、テ、明、日、ノ、土、座、ノ、成、ル、ス、打、合、セ、ラ、エ、ス
 而、甚、夕、シ、外、出、テ、見、合、ス

辰天
午正

午後五時羊仁井田
益太郎代能待日暮
俣末部 断

午後四時日本針生会
断

朝九時乳床植田子花女う房子トシタニト
京中ト夕キ見合セタリ

一時末本第六代未訪里一田ノカメノ業リクニ欺政
上ノ打撃キト午後助ヲ取ム余ハ之レニ対シテ注意ス
スル知アリ

午後二時斗十九分京都合下祇園前山田茶盤
入り女侍ヲ伴花山門ノ能ノ格ノ銅料理ヲ
試合ス又町ヲ散歩シテ十時帰宅

辰天
午正

至母痛ニ狐心先久
于信成殺持于信
于信市之志ナリ 断
京高岩大臣官御
断

朝九時羊我余善六代未訪相模オテ長田
別荘ノ草ヲ松李市井ヲ花キ石垣築造ノ件ヲ決
定シ我余及松李ノ長男ヲ伴ヒ懸橋側至屋
ノ到リ于餐食ヲ喫ス 食後早稲ノエ所ヲ蕪末
レ小林ノ茶碗二個ヲ取メ(真山又赤山及山)ヲ掃
宿掃袋ヲ取テ七時終ノ汽車ニ搭乗ス

無天	雨	暖寒
----	---	----

十一時ヤ社
 赤村白長三彦交アリ市制觀藝未十日見合、
 百坂本製鐵常務方ヨリテ、
 御村方ヨリカレレニ代目分と面会シテ千音申
 之アリタリタリトテ千音ニ二日午後一時会見ヲ
 物ス
 五原氏退職挨拶ノ未訪
 四時一辰木
 井上外從祖母三幸忌念地院ニテ待夜(午後二
 時)未ニ去ル之

無天	曇	暖寒
----	---	----

八時十五分中実四停有九時過歸宅入湯後
 十一時迄之勸理奉会列席ス
 武田青木ノ兩氏ヨリ塩田ノ五奈、江崎及伴集以
 共并一退職手札ノ打合セアリ
 午後六時赤坂製鐵、與千遠信會長ノ催、カレ
 斯夜厨本、塩田存東に何招待ノ暮、列席
 十九時帰宅

天	晴	暖	寒
---	---	---	---

朝終好ノハスリ十一時子中直、並組合
 社宣役会、列レ新造停片我慢、并後會
 額本三、乃斜、求文又
 和田平信、中、校、主、合、社、俊、先、株、川、多、
 件、舟、若、打、男、ヲ、亦、庭、幸、知、之、訪、内、其、意、
 貝、ヲ、轉、取、ス、合、時、社、長、ノ、報、酬、身、於、一、万、圓、増、加、
 ノ、件、舟、男、翁、ノ、理、解、ヲ、得、タリ
 銅、真、鍮、及、其、カ、工、是、用、稅、増、カ、案、上、院、奉、
 合、同、品、ノ、取、ヲ、得、タリ
 四、時、出、張、而、来、ル
 今、相、島、村、金、次、爺、氏、返、積、ノ、校、抄、未、
 見

天	晴	暖	寒
---	---	---	---

自分不快、舟、終、日、外、去、セ、入、妻、可、天、井、上、外、調、母
 三年、不、舟、墨、奉、後、井、上、候、病、所、都、一、至、ル

晴	晴	晴
晴	晴	晴
晴	晴	晴

十一時迄社
 若及近女ヨリ北樺太企業未ヤル本年交換並
 空ノ星ヤリ支ク
 横濱生合会社、係ル者何及社長ノ意見ヲ三
 空川女ノ通不
 廣曾文集各二冊ヲ西村殖産局長及三好三三
 女又英分清水法平氏ニ贈リテ、是日、物ヲ采
 ス
 スタヘ、グノカレン、女ヨリ十四日因矢借ノ相
 浸ヲス、エ、エ、通、沃、ス
 田舎豊成口王女ス、及、三、高、会、ノ、決、業、案、ヲ、見、思
 ス
 四時迄出

晴	晴	晴
晴	晴	晴
晴	晴	晴

春季皇皇々々
 廿休日

朝九時、分、自、富、年、ノ、吉、祥、等、ニ、至、リ、十、時
 三十五分、有、知、石、地、庭、園、ノ、可、甚、出、ヲ、植、木、生、ノ、指
 圓、社、長、ノ、別、世、未、ト、ハ、夫、婦、ヨ、リ、テ、祭、儀、ノ、振、年
 フ、立、ケ、ケ、ウ、ド、及、澤、庵、ノ、奇、端、ヲ、ヒ、タ、ラ、レ、三、時
 始、在、全、平、五、分、服、装、ヲ、改、メ、市、劇、ヲ、舞、キ
 西村殖産局長、着合、大、昔、友、衛、門、ノ、逆
 指、一、幕、ヲ、視、六、時、半、日、本、橋、假、若、市、ノ、於
 ケル、和田平庵、女、返、供、ノ、京、席、ノ、列、ス、心、入、レ、
 馳、走、リ、九、時、半、始、宅
 正夜夜分、始、京

晴天
晴

夜半雨降ル
分業会社定役
集会一時半卒業
俱玉部ヨリ帰リテ
列席ス

十一時二十分出勤
農産省有ヨリブルビルル道多權定巻欠テ
傍枕セラレタ件、片社長ト折合ヌ知アリ
十二時三在川多事会長帯内工業者俱玉部
身ヲ理事会开会前初田共始成ト中新坊
債、并タリス冬アリ和田共買込ナリ合フ
尚会成ト横城生糸会社、片折合ヤ者方
取洲市ヲ会成、成ス
工業俱玉部理事会、片カ友殖奈西全
味、歡ハナリテ浅夫シ日取ノ交渉ヲ御男、依
頼ス
社長ヨリ本社職制変更立案ヲ交取ル
四時退去
夜分テ田平山領雲遠鏡一個ヲ持参ス全人、
三階五間ヲ貸ス六ス

86 (七正大) 予學袍を里巴て以を庵離計長軍獨 (二治明) むしけ設を校學小に縣府

晴天
晴

十一時去物理事会、列ス浅幸ノ事項ナシ
午後一時農高始者疎列知、於ハハ粉蓋
公主健、右産器展覧会、能見成ヲ全行
ス右丸共、右佐万実、架 鋸島等、具ハリ
キモノアリ 森中木若ノ前茶器一式頗ル見
奉ナリ盛會又米、女ノ志学ナマシ
四時退去

(八二治明) ろらに學知章鴻李 (元治文) 戦の浦の境

辰六
晴
暖寒

午後二時 木村会
童校会 断

独人ニシテ
洋中ノ内能ヲ身自
河ノ下流ヲ

十一時 社直事会社ノ童校会ノ列席
次生事会社ノ新校行支テノ件ノ決議ヲ
以テ支考ヲ付セラル
奥村成ヨリ北澤太弁業條例系布ノ外務
省頗ル初瞬ナルヒヨリ
市田忠信会成ヨリ彦根常務商ノ電核会社
併合ノ意見アルヲ以テ其否ヲホ
鞆城銀行輔相新成宮城又成人轉
成同伴様ハ見ユ
午後四時 退去
和田平治成彦僕ノ社長送別ノ意志ヨリ
前士坊ノ老話不在ノ件 秘書小倉成ノ都合
寸合セ方ヲ依頼ス

辰六
晴
暖寒

Blank space for weather and temperature notes.

午後一時 羊吉祥寺ノ寺干 彦国ノ鏡下流ヲ
ニリ督又社長天祥モ会成見ヘラレタリ 茶
此幹太郎成ヨリ任友ノ録不馬也成此日
脇途如カリ任友支店ノ病休中ノ旨ヲ以テ
帰途ニ付成及清水成ノ会成之ヲ確セ時終
本日土井車棟上ノ式ヲ行フ
今年ハ二月廿日 暖氣ノ来ル早ヤリシ為メニヤ
郊周ノ櫻花已ニ一分ノ蕾ヲ破シリ 三月
二十五日 東京ノ櫻花ノ一开リ半ハ余ノ末
夕夏ハサレ知ヤリ

無天	晴	暖
風	北	強

四時半迄之
台清水電機込屋
社書より羽野氏へ
の合計、開示と

十一時出社

午後三時後 鈴木馬代世女ノ病氣ヲ任及銀行
支店ノ見井ト大平理幸及川田支那人、日
高氏ノ葉田ニテ面合各体ヲタリ
野途ノ字庭幸野也ト立契リ其野男ノ面合
本資四百円ヲ増資身ノ形式ニ其幸ノ男ト
打合セ格リテ社長ノ者リ
其何日、和田本徳氏ト、新報堂役、樗樗件
ノ件交渉トハ頼吉ヲ其ケ場合、コリ、新報株
ノ横出ヲ保前スルノ事、向ヲ論カレ、固リタリ、起リ
ト男ハリ、至ニテ社長ハ金折、不用、主見、リ、幸和
田氏、午後三時、早退、未訪、ノ、件、ニ、テ、ナ、メ、テ、明
日、近ハ、社、長、ノ、何、事、ヲ、申、出、サ、カ、ラ、シ、ム
和田氏、核、久、生、名、ノ、件、ス、ル、事、方、質、問、ノ、時、ハ、ハ、合

無天	晴	暖
風	北	強

爪強リ砂塵ヲ捲リ朝八時半、風不拂及
世夫上京ス
十時半、分、出、社、々、長、向、下、和、田、氏、ト、対、談、ヲ、致
告ス、カ、友、某、平、氏、ヨリ、小、野、鐵、道、部、氏、ト、交、渉、ノ
願、事、小、野、ハ、幸、日、合、併、ヲ、望、シ、テ、カ、リ、タ、リ
本、報、行、旧、頭、取、大、野、氏、司、氏、土、佐、銀、行、取、替、席
止、敷、吉、ノ、三、重、銀、行、名、義、監、用、ノ、件、ハ、核、校、ス
見、上、ス
仰、誠、三、介、氏、ノ、信、介、以、テ、一、日、士、佐、志、士、ノ、主、人、山、口
達、箱、根、志、士、金、任、株、式、會、社、集、集、件、有、未、訪
鋼、得、政、常、徳、显、水、野、氏、西、井、川、田、山、西、山、氏、知、田
秀、羊、女、外、一、名、ヲ、社、長、澤、川、氏、御、手、申、下、後、夜、ヲ
夜、長、ス、ハ、井、之、ト、申、下、二、時、半、結、社
四、時、半、結、社、ノ、時、和、田、氏、出、合、松、原、公、儀、氏、以、美

諾ノ未報(ソナ)

晴

高千穂山内、指板
小見ノ件、島中ノ件
千名(同業)外、餘存
舟、折付、云々

本日、赤爪強し十時、廿分、出社
和田豊治氏、及、送別、真、深川、別部、赴
ノ、於、時、羊、三時、帰社
四時、辰、去、神、宅、本日、和田、氏、ト、談、合、ノ、横、波、生
名、株、五、百、株、ノ、変、ノ、件、舟、書、面、ヲ、知、田、氏、自
宅、送、ル
一、五、百、株、ノ、変、ハ、日、本、生、名、解、散、小、節、ノ、事、
ヲ、先、提、ト、シ、タ、ル、事、我、等、ハ、小、島、氏、館、近、併
合、主、成、ノ、場、合、ノ、件、舟、ハ、去、夕、決、定、セ、リ、ト、申
其、合、ノ、事、ト、タ、キ、
一、ハ、未、優、先、新、株、ノ、仕、方、理、解、ス、ル、事
今、朝、未、弄、美、正、友、依、人、共、大、合、道、平、和、博、覽
會、見、物、ノ、身、ヲ、キ、核、五、時、頃、神、宅

雨

無事

十二時、出社、理事、会、列、席
一時、三、時、遊、歩、重、役、会、川、橋、ヲ、電、核、会、社、重
役、会、公、会、社、在、寮、向、題、ノ、件、ヲ、以、後、不、知、了
植、松、京、一、氏、食、道、道、場、ニ、テ、養、良、生、牛、ノ、知、危、
ノ、附、リ、タ、リ、ト、申、ヤ、全、氏、ノ、知、ヲ、見、舞、ヒ、睡、眠、中
ノ、病、床、ヲ、ソ、キ、瘦、衰、シ、タ、ル、株、額、ノ、不、陰、
永、別、ヲ、叙、ス、丸、田、氏、先、逝、キ、今、又、植、松、逝、キ、
ト、入、三、十、五、年、合、ニ、ク、存、ニ、物、男、ノ、臨、行、シ、タ、ル、モ
ノ、吾、レ、獨、リ、残、ラ、ル、ト、嘆
午、後、九、時、半、ノ、夜、車、ニ、テ、嫂、女、共、夫、辰、京、京
都、ニ、赴、リ、壽、美、中、天、驛、ニ、送、ル
一、注、意、以、日、日、話、ハ、三、十、一、日、ノ、合、ヲ、誤、記、ス

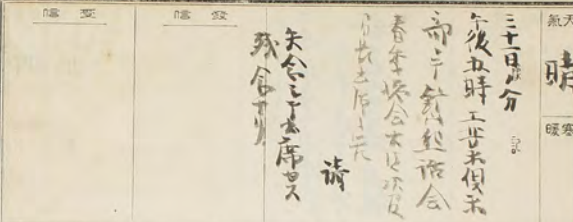
三十日

晴 暖雲

無天

三十日分
午後五時工芸美術会
前日於此所合
春会塔公女は及
り出上居り天

夫合と下本席
珍合り



十二時社

富士屋山正世、箱板おん、件并、島(十三
代、令息(園藝子門)女藏依頼ノ、在、女
断リ午式ヲ云ス
四時退去帰宅

可稱壽美上、島中、島村台子(千雄未亡人)
ヲ招キ、干ば幹女体ノ件、女、嫂ト共、園合
ス外、(三、一、婦ト云)嫂ハ台子未亡人ト全
道手取女ノ在、赴キ来セ、体干不在ト見ル
ヲ得ス、テ、婦
寿美及婦前後、午後三時前後吉
祥寺、赴キ、行、落、春、花
(此分三十日ノ日誌)



四月 子種七月

清明	五日	朝十時五十分
土用	十八日	朝四時五十分
穀雨	廿一日	朝六時五十分
立夏	廿五日	朝二時五十分
満月	十二日	朝九時五十分
新月	廿七日	朝二時五十分

〔氣象〕 平均 曇

風速 四月十日 朝三時五十分
四月十一日 朝四時五十分
四月十二日 朝四時五十分
四月十三日 朝四時五十分
四月十四日 朝四時五十分
四月十五日 朝四時五十分
四月十六日 朝四時五十分
四月十七日 朝四時五十分
四月十八日 朝四時五十分

「明るい世界」 まぶしいほどの明るい世界になる。若い人々の顔は薄絹につつまれた林檎のやうに蒸つて、美しい肌が潤つて来る。人の細胞にまで深く春が入り込んだのである。野も山も棚引いた霞の屏風の中で、櫻の裾裾のある緑の新衣裳にすつかり着換へてしまふ。夕櫻の花あかりに、夢多き明眸をあける處女の肩に一片二片散りかゝるも風情である。

行事

- 一日 各學校學年始大和祭(大勢)
- 二日 松原祭(由志) 平野祭(由志)
- 三日 神武天皇祭 梅宮祭(由志)
- 四日 廣瀨祭(天智) 龍田祭(天智)
- 五日 泉岳寺義士祭(三十一日)
- 六日 流傳會(廣瀨) 龍田祭(天智)
- 七日 吉野花會式 昭憲皇太后祭
- 八日 吉生念佛(三十一日) (八草(二十日))
- 九日 香取祭(宇智) 日吉祭(宇智)
- 十日 聖徳太子祭 平安祭(由志) 建部祭(宇智)
- 十一日 鏡流停止
- 十二日 東照宮大祭(上野) 芝居(宇智)
- 十三日 下野 五人形市(上野) 芝居(宇智)
- 十四日 孔子祭(伊弉諾祭) 多賀祭(宇智)
- 十五日 庚申
- 十六日 甲子祭(宇智)
- 十七日 尾山祭(宇智)
- 十八日 東京御旗辰 靖國神社祭(宇智)
- 十九日 除夜祭(宇智) 寒玉内裏御(宇智) 甲申(宇智) 皇兵
- 二十日 除夜祭(宇智) 寒玉内裏御(宇智) 甲申(宇智) 皇兵
- 二十一日 寒玉内裏御(宇智) 甲申(宇智) 皇兵
- 二十二日 寒玉内裏御(宇智) 甲申(宇智) 皇兵
- 二十三日 寒玉内裏御(宇智) 甲申(宇智) 皇兵
- 二十四日 寒玉内裏御(宇智) 甲申(宇智) 皇兵
- 二十五日 寒玉内裏御(宇智) 甲申(宇智) 皇兵
- 二十六日 寒玉内裏御(宇智) 甲申(宇智) 皇兵
- 二十七日 寒玉内裏御(宇智) 甲申(宇智) 皇兵
- 二十八日 寒玉内裏御(宇智) 甲申(宇智) 皇兵
- 二十九日 寒玉内裏御(宇智) 甲申(宇智) 皇兵
- 三十日 寒玉内裏御(宇智) 甲申(宇智) 皇兵

時評

季節 阿金胸鳥、蝶、百千鳥、春の田、ゆく春、無風
鳥、蝶、猫の鯉、芒の芽、櫻もち、花の雲、花吹雪、
春晩、夏陽、四角櫻、春蘭、菫、櫻草、紫刺、九輪草、
小手毬、山吹、矢車草、紫蘭、菫草、鴨跖草、紫草、
ヒトシツ、魚鱗、根之、櫻、三ツ葉、蓮根、胡蘿蔔、若布、
鹿尾菜、莞布、若荷竹、田芹、茨菰豆。

外興 吟行の氣晴れて四方の花白し 汽車は日毎に満
員の客を吐いて兩京臨み、一夜泊りが夜櫻の行燈に浮
かされてるの興がある。沙干狩、泉岳寺詣、皇月人形
市、灌佛宮、鴨川詣、新橋舞臺、壬生狂言と各地各
様の催しに老いも若きも吸はれるやうに流れて、人
なを暖る臨海の氣の最も深く濃いのが此月である。

内趣 小倉御衣、露降合會、音楽會、鶴釣、貝拾ひ、
藤取、玉葉、落花生、除蟲菊等の播種、楊梅、石楠花、
木蓮、柑橘の移植、薄利、蓮根、料理菊の根分、
花壇及び鉢物の施肥。

編者 澤本(執筆)をよめる 櫻月夜

晴	暖寒	氣天
注	良	
<p>午後一時ヨリ青美ト其ノ大東ニ赴キ知布ノ 五ノ山ヲヨリ山ツツ心ヲ弛起シ今知ノ園内ニ植 替ラナシ薄暮歸哉</p>		

植松京一氏今午 前時死去今日午 左吉別子六	晴	暖寒	氣天
注	良		
<p>午前十時羊ニ昔未便正御ノ立多リ本日程 事会ノ之席ヲ設リテ本社 高橋高事等皆ヨリ模以主名株リ支々 小野哲郎氏ト会貝ノ猪果ニミレハ小野ハ座 テ合併ヲ主張スモアニス又丹株ニ七十株 近ハ川支ノニ裏向ヤリト事ハ不取敢也 次弟ヲ和田氏ニ書面ヲ以テ通知シ小野ノ 引支株ハ当方川支ノ五万株ノ内ハカ養スルヤ 否ヤハ向後各展ノ模様ニ相決スリト申以 礼 午後一時ノ汽車ニテ青美今道箱板ニ赴キ 五時座留別御入ル 社長ハ英太子旅叙準備トシ昨日ヨリ湯本 ノ前御ニ赴ク</p>			

天気	晴
風	無
湿度	
温度	

午前八時十分、電車を下山十二時着京直
 会社出勤
 午後三時、相模原(女)告別寺、会社ノ部
 臨ニテ始末
 川原清麿氏(四島三妻前公弟(午後三時))
 未だ夫ヲ列セシム
 寿美島村金次郎氏(返藏)任公夫人ノ中
 刺ノ指キヲ戴入ス
 夜分言村 女父天野信氏未訪

天気	晴
風	無
湿度	
温度	

午向二時ヨリ昨日同様大東に到リ途
 中監督ス寿美後レテ至リ共ニ日中春シ至ル
 婦在而乗ル植竹ノ時核ヲ得タルヲエ言フ
 言テ、木村林次郎外一名未訪
 大工銀治郎、大東支員残全才百五枚
 ラ又松フ

晴

晴

晴

晴

午前十時宇分社社長、面談ス
 正午工業倶楽部、赴リ南米伯國行（美
 行専久丸一回合、為メナリ）委員十五名ノ内
 八名井上博之助、佐集洋次郎、山科泷井、今
 赤林三郎、西川三、信以等一、及一
 女ト合ナリ
 一又ツ國共トシテ、飯山佐長、文侍、ナ
 一伯國行員合會、式、内、合、様、出、ナ
 一派遣視察委員、共十名以、内、ナ
 午後三時、家庭、事、知、テ、若、何、男、訪、内、合、知、テ
 中島近衛師團長、面、合、ス
 四時、退、ナ、ス

晴

晴

晴

晴

晴

午前十一時、土物直、製錢、重役、合、候、席
 職工、解雇、午、元、(無、方、在) ナ、候、ナ、ス
 秋奈、善、六、女、未、訪、長、田、到、葉、菜、垣、菜、造、(改、計
 屋、及、見、積、書、(四、十、百、田、余、杉、原、在、亦) ナ、支、取、ル
 午後四時、戻、去、待、途、庄、司、ナ、散、髪
 尾、歸、産、之、介、妻、か、伴、ナ、娘、四、人、ト、母、ナ、伴、ト、長
 某、之、其、由、ナ、テ、未、訪、午、博、見、物、為、上、京、ト、及、リ
 ナ、リ、七、日、帝、刺、葉、内、午、六、ナ、ナ、カ、伴、ハ、三、日、一
 ナ、全、母、ナ、リ

氣穴
雨
暖寒

晴	曇	雨	雪
晴	曇	雨	雪

昨夜ヨリ雨降ル
 朝八時羊皮業社飯江江頭百一氏未湯
 要太子及未ノ感興ハ弁知ス知アリ
 十一時去社銀行臨時重役會、列ス臨時重
 役會ハ夜銀行取付、降、三菱銀行名義ヲ
 慶吉ハ八件、弁、對應ノ策ヲ決スルアリ
 自今度支旅費未定、弁、青木氏ノ意見ハ
 未又ルトス
 飯村氏ヨリ前後數回立リテスタハル商會
 ハ、十萬圓内厚旨ヲナリ
 四時辰去

(九正大) 布公合勅判裁合混獨日 (四一治明) 設新省務商費

氣穴
晴
暖寒

晴	曇	雨	雪
晴	曇	雨	雪

牛田善次郎氏ハ旅
 打發國社合校烟
 本卯午前十時迄

今朝八時十分牛田善次郎氏政米邊視茶園
 二人トヒテ旅行中ハ、輝京、弁、血、ハ、為、メ、中
 央傳事場、赴、キ、公、云、無、恙、輝、州、ヲ、祝、ス
 八時羊皮社
 十時五十分登本所校烟所、元牛田善三郎氏
 ノ、住宅、赴、キ、國、社、合、列、ス、在、ハ、旧、池、田、侯、下、全
 敷、ハ、手、一、テ、横、内、四、十、百、年、故、善、次、郎、氏、ノ、貴
 志、ナ、リ、ト、ヒ、後、及、新、手、男、ヲ、介、シ、テ、市、ニ、弁、所、ヒ、
 ト、ス、ル、マ、竹、田、三、郎、終、ノ、周、遊、合、也、新、柳、河、橋、橋
 楳、宿、ヲ、預、リ、テ、酒、杯、ヲ、勸、メ、救、済、ノ、舍、興、ノ、後、二、時
 令、長、堂、ハ、八、人、計、三、善、次、郎、(父、善、三、郎、氏)、夜、校、ハ、
 二、後、為、男、及、婿、浦、子、ノ、答、待、ヲ、以、テ、終、ル、三、時、直、
 帰、ル、也、
 銀行ハ夜、九、時、月、曜、十、時、羊、皮、業、社、重、役、會、散、リ

(九正大) 宇誠全軍過ハ千三戰敵大軍露日近附々ナ

天気	晴
風	南
候	暖寒
幸美今朝七時二十分、汽車にて正史、及、芳史、及、 伴、箱根、外、 十時半、出社、銀行宣授會、列し、工依、銀行廣 告、件、件、誤、不、半、四、分、に、列、席、せ、り 午後四時、返、出、婦、余、業、鴨、一、週、り、業、鴨、柳、屯 係、心、勘、定、書、ヲ、及、ス、母、人、側、ノ、句、語、有、之、僻、ト、ハ、半 十カラナサケナキ、ハ、地、コ、リ、ス、レ、七、時、締、充、爪、に、地、ノ、テ、 須、重、し、第、一、飲、ニ、テ、床、ノ、入、ル、姿、執、係、若、シ カリキ	

天気	晴
風	南
候	暖寒
午後二時直四公道、雲、半、ニ、吉、祥、寺、ノ、寺、キ 屋、庭、ノ、菜、造、ヲ、視、シ、社、長、モ、北、夜、ヲ、リ、別、知、ク 見、ヘ、レ、タ、リ 六時、羊、蹄、金、一、試、リ、金、次、雨、降、ル、柳、所、羊、頭、 一、晴、ト、交、シ、リ	

晴	晴	晴	晴	晴
---	---	---	---	---

今朝熱三十六分平熱と下り出川に於て
 以朝前十時十分英太子入京摂政宮殿下
 平安驛にて出迎へたり可全棄して宮殿へ向ひ廿七
 元教万和氏歡呼ノ声ト打上ケル煙火ノ音ヲ
 ナキコヘ病床に横ハル
 夕八時迄壽美正夜箱振ミリ床未大東
 ノ模様ヲナリ
 以テ後か友成男氏見舟見エ
 英太子ハ春内後赤坂離宮にて夜中入りし午後ハ
 摂政宮殿下にて春内共フ亭ナリし夜ハ夜中
 豊明殿ノヤ宮ノ列セラル

107 (元正天) 武信玄菟 東京城中電話機を設く (明治四)

晴	晴	晴	晴	晴
---	---	---	---	---

今朝九時熱三十七分午後三時七分九分
 川筋リか養和書院(天島)に電報して銀
 行ノ收時宜役令列席及井上日銀侯派令
 合ノ約束ヲ断ラレシ
 今朝前十時十分英太子入京摂政宮殿
 下にて春内共フ亭ナリし夜ハ夜中
 豊明殿ノヤ宮ノ列セラル
 兼木ノ勤心 大業車來中決テ赤坂東宮
 竹木ノ攝政宮ト各決 夜分豊明殿ト
 古算合白皇位宮陛下ニ侍御
 盛幸ノ身ヲシテ 静ノ病床ナリ

106 (九國) 普宣立國メーユフ (三正天) 昭憲太后崩御 (元治明) 江戶城明渡

陰	陽	氣天
		雨
		暖寒

昨夜ヨリ煙リ雨降リ
 十一時と社以日童松能見ノ西針昔未常方、対
 し社茂ヨリ常坊符辰ノ内之意ナリ
 午後四時迄去符途田打帽十宿ニテレリクハト
 ヲ贈フ代金四枚ヲ圖明徳三十五年倫致ニテ斗
 個ヲ贈フタル以未倫メテニテ約二十年間全形ノモ
 ノヲ用テタリ今新規買入ノモノヲ見ルニ秋状ニモ
 差ナレ流行ノ昔ノカヘリタルヲ笑フ
 依理大日御方ニ臣奉夫次ニ御代也雲大社基金
 共存共件ナ来所
 三十五万圓 実内者下賜
 三十五万圓 名下 三十五万圓 内外共奉共

陰	陽	氣天
		晴
		暖寒

神々然ト回復シタルニ而為合川ニ祈リ
 英太子ハ正則十時 西院淺長ヨリ賀表ヲ送テレ
 正午段南東ニ夜所ニテ中夜長 午後帝大性
 而夜分東休具ヲ殿下ニ殿ニテ波奴食其間
 午後バルコニー(五段雜交)ニ四若ハ學生徒ノ英國
 ニ歌ヲ名レ夜ハ東休具室ヨリ降節 三万ノ學生
 ノ燈行列ヲ見テ

至在午馬屋ノ作ニ午時羊々退場アリ太子殿ハ壬戌の壽美等ニ至ル迄
 一々整午ノ時候アリ
 無六時晴
 候御用意暇ニ
 行在テ珍貴ノ莖骨
 ヲ陳列ニテ展見ノ
 儀ニナリ
 女侍六時時ヲ始
 四時自午ニテ音舞也
 花電車九時ノ行運ヲ
 ナリ
 英太子ハ今朝觀幸
 代未詳其而候場
 子家臣川公齊御
 召合英大使候ノホ
 ンハ候マレ候

今朝ハ絶好ノ天気ナリ朝九時羊々退任成共
 田借交立退ニテハ核砂ノ見エ
 十二時ヤ社樂村成ヨリ北樺太ノ件ノ外諸者
 已所驛ノ為メ餅夫六ヶ敷トノ事ナリ
 青木成病氣ニテ控成ノ室相能見而候辰職
 におハル年金額ノ詮議ヲ余ス
 午後二時飯田止太郎成有隣全余計第ノ
 事ノ相談ニ未ル事田成トモ候談スリテ旨返
 事ス
 一及婦宅三時奉天公年井上候御却ニ於ケル
 英太子ハ歡迎ノ國遊会ニ赴リ着候者化六有英
 太子乘舟自島山里内テモ修場(四時)敷テ屋
 ハ急庵ニ幕庵ニテ洋川木場銀三人ノ傍仁
 ニテ茶ヲ喫シ食場ノ台修茶室ノ御合儀ヲ行テム

無六時晴
 觀櫻ノ儀
 英太子ハ夜分後理
 大臣ノ御上船セタリ
 午後五時帝國軍花
 樓天

本日ハ新宿に死ニ於ケル觀櫻ノ儀ニテ自介
 大婦モ召セタレ候午後二時公業券券死入祈
 柄ノ好天気ニテ参入スルモノ無慮六千人昨林
 コリハ官吏ノアガレモノノ大人モ召カレトナリ候
 時ニ洋装并ニ袴袴以外ハ白襟紋袴ヲ許サレ
 幸トナリタルヲ以テ参入ノモノ多クハ家内又ハ娘
 連シテリ從テ園内佳麗ヲ加フカ之奉日ハ
 英皇太子殿下ノ皇后陛下極政ノ皇殿下ト
 共ニ寸臨場アリタルヲ以テ一段ノ光飾ヲ添テ
 リ不奉手ハ別ニ仮テ茶屋ノ設ケアリ高貴ノ
 方々ハ其方ニテ食卓ノ款カレタルガ為メ一杯
 ノ水一樽ノ菓子ノ聖果ヲ添テテ茶室ノ御
 十時力メ四時退場迄在ル事ヲ得タリ四時沿
 道ハ往來ノ道勤トモ人取ヲ茶子其前ノ面行
 ハレガマレカリキ

晴	天	無天
晴	雲	暖雲

朝九時半白仁製紙長尺及三橋倉庫
 取捨役未訪
 十一時半社
 斗時平和行員会内東京自治会館内
 催せしむる日夏津寺絵展覧会、身代
 半五番若殿、一節ヲ視ル津吉信ハ内業版
 直リ并々物七松丸巨期待シタル程ノモノニテ
 ラス、只ハ葉ノ暫クノ内葉来ヲ珍トス、松方
 幸次郎氏、巴里買入ノ版画敷直アリ、先
 伎金井幸次郎氏及西幸萬二公ト共、アリ
 四時瑞光社銀行新叙ノ落成式、修シ
 六時瑞光

晴	天	無天
晴	雲	暖雲

増添宗生親標
 半庄ヲ指ム
 十一時半社
 南洋久保田農園合資組織ノ件、久住田ヲ
 也資会員タラシキ事、由來社、注意ス
 分業者方重松氏見直シ、解僱印紙ヲ復
 ス
 喜木氏来訪
 北京、千買入レ、ハニワ、馬着破損ノケ知ル
 斗時羊退去
 夜合賑而来ル
 葉木子、行動
 午前演雜、長寺橋改定
 殿下ト鴨、輝、既、亦、取、難、友、皇、族、及、大、臣、共、他
 ヲ、台、ル、終、了、中、常、劇、於、此、歡、迎、会、ヲ、攝、政
 殿下ト共、修、スル

節	節	節	節	節	節
節	節	節	節	節	節
節	節	節	節	節	節
節	節	節	節	節	節

天明
晴

十時羊中社当日銀行新築披露、為各大
 及至、銀行家ヲ招キテ、以テ一時羊中
 知、斗、高杉、長理、山本、若相山、梨、原相
 等、田、佐、相中、村、文、相、及、後、友、市、長、井、上、日、銀
 沢、藏、木、村、全、列、尾、藏、依、々、木、元、一、池、田、元、三、松
 才、十、五、各、頭、取、才、貝、工、才、察、才、席、八、三、列、中、央
 才、田、右、社、長、尤、余、主、人、ナリ、一、時、羊、終、ル
 二、時、鈴、書、會、社、ヲ、起、書、未、申、立、テ、書、不、立、ス、(宣、役
 合)

四時工書俱下、於此、俗、國、行、因、長、冷、衛
 合、性、々、公、祭、ハ、昨、七、月、上、旬、ト、主、井、上、年、來、産
 願、々、合、々、山、科、科、花、々、國、長、夕、レ、丁、勸、奮、ス
 六時以業聯合會、催、カル、三、井、俱、本、部、ト、於
 九、時、本、健、次、部、代、第、綱、敵、心、會、一、願、門、ト

ニテ振カレ列席ス

(八治明)正禁立混の寺社佛神 (四安慶)才藝光家川徳 (七安弘)才藝宗時保北 115

節	節	節	節	節	節
節	節	節	節	節	節
節	節	節	節	節	節
節	節	節	節	節	節

天明
晴

舞伎、内、不和、真
 六、谷、セ、アリ

十時四十五分去社
 十二時松平重田、重、白、長、婦、朝、歡、迎、ノ、午、餐、
 会、一、洋、川、別、荘、ヲ、赴、リ、社、長、來、行、ト、セ、イ、主
 客、只、四、人、會、後、北、樺、木、ノ、幸、備、ヲ、公、分、長
 一、港、置、リ
 斗、時、羊、中、分、婦、社、鈴、書、會、社、起、書、者、書、
 奏、定、ノ、宣、役、合、ト、列、ス
 二、時、朝、鮮、殖、産、分、支、二、村、保、吉、氏、ノ、業、内
 一、口、ル、新、善、若、ノ、官、亭、上、階、ニ、飯、生、ノ、鳳、來、伎
 及、高、白、麗、舞、舞、ノ、二、曲、ヲ、見、ル、飯、生、十三、名、所、見
 會、ノ、為、メ、來、朝、シ、タル、モノ、ナリ、九、時、羊、中、宅、振
 カ、レ、ル、モノ、ハ、朝、鮮、販、賣、調、査、委、員、外、ノ、山、本
 誠、二、分、山、本、金、米、部、久、米、氏、助、柱、村、澄、三、分
 衣、田、久、他、及、三、分、宣、道、氏、也

114 (九正大) < 火山野高 (九平天) ふ賜を葉湯へ者柄の畫技

晴

暖 霽

注 記

昨日ヨリ暑気候ニ加ワレリ壽美此朝ヨリ
 新川ノ母ヲ伴ヒ箱振アリ
 十時空船大連兵衣ニ成来訪ハルヒン此房
 一ノ舟渡リ今時旅順城下船坊ニテ午飯
 ト刻シタル印材ヲ將ス
 十二時四十分船房後丸衣来訪 西江松林
 会社ノ事務未了了解ヲ取メラル
 二時中央傳券ヲ箱振ニ送キ六時座羅着
 別邸入ル
 十年を所得中告書ヲ四吾被留置者、全
 年を増課家屋税標準下在テ午止區役
 所ノ主去ス

瓶天

晴

暖 霽

注 記

十時壽美新川母会道大来、赴キ終日
 全知ノ爪支テ觀望シ相木佳ノ指圖ヲトス
 振花ハ大体ノ後シタルモ 淺羅ノ山越ハ満開ノ
 城ノアリ
 ハ好節ニ注
 御屋差内之ハ麻痺ニテ死去ノ電報
 ニ接ス
 以朝樞政を放下ニ後走明星明伴西ノ
 町ヲ越ヘテ道ノ一福テラル

陰	陽	風天	雨
			暖寒
<p>終日雨雪外中風雨得ス而モ英太子ハ德 皇太子ハ一人而ラシテ大テテ沐立ノ白リ入箱振ノ 離宮ニ往復セリ極度ノ寒下ニ接伴ナリ</p>			

陰	陽	風天	暑後雨
			暖寒
<p>朝九時迄壽天及母ヲ伴ヒケルフルカニテ早 雲ハ麓ノ登山脈下ノ爪先ヲ至リ梯途ヲ 梯信之た一本覆ヲ卷シ一後長老ノ洞落 午後二時三々川百太郎ハ友友平、春田芳 木郎ニ伴未訪ニ至ルニ至ルニ至ルニ至ル 未、其于ビール、萬葉ノ地モヲ至ルニ至ル 二時半ニ至梯系ニ至ルニ至ルニ至ル下道ニ 夕(右三時)英太子箱振湯本岩城別 印一入ニ</p>			

晴 暖寒

枝伏主事長
新井領一節
荒川村十郎

夜来大雨断り雪り日光ヲ見ル葉木ノ空
士山麓廻りハ虫変更明日日九時頃近ハ湯
本代世帯在ノトト九
八時十分下山工一時終末也社神告伊兵衛
代ノ補ノ申リ廿九日午後一時決テ本懸
ヒテ名義井トノノ花環ノ贈リ方ヲ九かノ
袋針会社ノ依頼ス
枝伏主事ノ新井荒川ノ両氏ト明日(廿三)
時向ノ云見ヲ知ス
四時ニ退去
青美及祐川ノ母七時終末

120 (九正大) るさ菅宜を刑死生字美人犯罪塚 (五治明) 十許を髪着妻妾の倡舞

晴 暖寒

一五妻夫社羊猫合
一牛保理下七秋高
余末次郎以来止
一什ヲ青木氏ノ行
三升ノ意向ヲ知ト
シム
四時退去在四手五
一即成宜主伴トヤ
其七ヲ見来
七時羊ノ致事
西下

十時羊也社
午後一時枝伏主事令此ノ新井荒川ノ両氏
来訪
一優矢権トハ八未三ヶ年(或ハ二ヶ年)礎橋ニテ
新(優)田両方ノ取考ラテ得タルハ相模
信縁ノ如ク清城スルモノナリ
ノ意使ヲ庄バレル自合ハ和田氏ヨリ如斯キヲ
オカス初耳トツ以テ勤弄ノ上ノ節女ノ意見
ニ申中及答スリテ男ノ意ハ南堂ニ宣ハ下ニテ
一其ニ下及小節三リ平宣致ラズリヤ
一合併ノ名義ノ行ノ日不年名辭藏ノ事
一川女採ハ五万兩至五万七千株(双言ニノ一
一(一)日不主事從苦者ノ似其女ヲ考テ遺ニシタ
右次郎ノ三七川及カ坂云云ノ節成ノ意
見ヲ申中(中)ニテ七計井成ノ返答セラルトス

121 (九正大) 薬師總具業從局氣電市京東 (二二治明) 布公法尚

臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天

天

雲

寢

終日持着外出せ
午後九時三介神元驛迄
西下

臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天
臨	寢	天

晴

寢

昨夜及車、葉リ夕ハハ一呎目正午中、夕ハ七
上段、夜空ヲ得ルハトナリ一至四人甚ク難差ト
（實ハ夕リ折柄大道ホ初台茂（名木）及鉄筋大序
秘書社元春朝、葉木ナリ同丹津、十時半出
夕ニ夕ハメノ全知ニ下平入ルハ夕ナハ依
ト其跡全ヲ占領シ一至一人ハ易リ賦ハ
ラ得タリ朔九時半神元驛迄西下
西下入ル
午後八時、散歩シ小エテ西下至五五五
五及木刻者合各一個硯斗面ヲ購フ



辰巳 晴 暖寒

相十時國司供介代末宿午飯食ヲ世ニ
 トローテ登草ノ様様ヲタリ
 午後三時春不代ト共ノ所内散歩
 午後五時羊山秋任考井上堂立中本宿
 夕飯ヲ世テ不立五間陰ノ見島太中末宿
 午後七時下ノ内桑桑上春木代公事
 今朝在田平五郎代一火去ノ飯壽美ヨリ未
 ル依テ養式ノ日取ヲ羽野飯壽役ノ内合
 ス

(五活文) 戦台の館高州奥 (○一帝智天) く 火寺隆法 125



辰巳 曇 暖寒

相九時羊下ノ肉着内司若松西又后長宿
 杉唐津針葉冬夜ノ去四ノ麦ノ若松又后長
 依伯父又箱打代ト共ノ直ノ若松ノ勢ノ若松
 合仕ノ期末重役会又川孫中用合ノ依合ノ
 出席
 四時掃屋大吉ノ入ル今朝乗降在ノ春不
 栗造代ト甚我共山司又后長箱打代ト
 ト眼飯食ヲ共ニ箱打代ヨリ古安山炭坑
 ノ様様ヲタリ

124 (元水寛) 子殺重勝倉板 (三元延) 子卒氏登利足

晴	晴	晴
風	風	風
大	大	大
次	次	次

初七時半神入驛下車春木成大阪、直下
 千巻後西市繁う出て長田川岸舟先
 ツ高根虫吉原女ノハ狭小ノ宿合帳徒
 舟ノ祝前ノ道バ別御ノ川面シテ松本宿長
 代、而会石理ノ事ヲ荷圖ス世春色ノ高行
 夕ノ至ル返合知ノ停面シ夜ノ入りテ婦人
 殿宿カク左振若ト相キテ小酌ス両宇中
 四行共ニ妻女未房
 若田女ニ養養三日午前十時ナル時キ針文紙
 上ニテ若知シ花環ノ送り方ヲ相尋代、依頼
 コ合時素若、元テ一若若ト養育ノ向、アツ
 様明メ出立ス可ヤ若ヲ以テス手紙双方ヨリ
 養育ノ日取函知アリ

(四正大) 布立創宮納吉明 (元魚資) む定之制の使禁違



五月 三日
 六十八夜 二日
 立夏 六日 晴 西時三十分
 小満 廿二日 晴 六時三十分
 (相月) 上弦 四日 晴 九時六分
 満月 十一日 晴 三時六分
 下弦 十九日 晴 三時十七分
 新月 廿七日 晴 三時四十分
 (氣) 晴氏 晴氏
 平 東京 六二・七 晴氏 六二・七
 均 東京 六二・二 晴氏 六二・八
 氣 大阪 六二・五 晴氏 六二・八
 大 大阪 六二・五 晴氏 六二・七

一日 轎を掛て、武者人形を飾る。巳巳
 五日 鶴午の節句(六歳以下は鶴、七歳以下は鶯)
 六所明神祭
 六日 金崎祭
 八日 各所祭開帳
 十日 金比羅社開帳・愛國婦人会・日本赤十字社總會(花見会)も此日
 十一日 夏場所大相撲(此日、新橋、両国、日暮里、両国、日暮里)
 十四日 東寺大佛堂・出雲大社祭・京都日枝祭(舞家にては種痘の開祖セシナ氏を祭る)
 十五日 山城加賀祭(神田明神祭)
 十七日 浅草三社祭(十八日)
 廿一日 見張師降誕会(皇親御族本願寺)
 廿二日 東京高等工業学校記念日
 廿七日 海軍記念日
 廿八日 各地不動尊開帳(川東、豊前)
 ○本月、金魚賣渡り及経路屋など出で来る。
 (學生) 海軍部の大艦隊の艦隊(行進、海軍、田島、其の海軍部、海軍部)

「つはめ」 間屋間屋の家を白く染めのこした新しい匂の高い紺の暖簾を川口の方から初夏らしいすがすがしい風が吹いて来て軽く揺る。燕が白い服を見て滑るやうに飛んで来てついとその暖簾をくぐる。素足の美しい娘がそれと入道ひに出て、川添に白く並んだ倉の脇を通つて柳の茂みにかくれる頃、先刻這入つた燕が、またいつと明るい空に向つて出て来る。

季寄 同春新柳、若葉、雛糺、菖蒲湯、あやめ酒、粽、印地打、青梅、つり葱、深の花、初袷、更衣、紫標、巫標、短夜、芍薬、立夏、雨前牡丹、夏木曲、突羽根草、金盞花、芍薬、薔薇、藤、一八、燕子花、忍冬、石竹、雛菊、金鷄草、卯花、露頭、金盞花、文女花、直懸、たご、黒鯛、鮎、穴子、鯉、鮎、赤貝、菊、蕨、豌豆、馬鈴薯、蠶豆、落葉、苺、バナナ、夏蜜柑。
 外興 雲山の水落つ庭やつと、咲く一名所としては日比谷公園、上州館林など、續いて藤が咲く牡丹が開く。十日頃から夏場所大相撲が始まる、爽かな風、幟のはためき、そこに強い男性的気分が湧く。参詣には京都祇園會、各所の強節、日暮り深川の不動など。
 内趣 花境の手入れ。養魚、鮎釣、風爐茶、活花、新緑の眺め、枝豆、十六さき、檉、胡椒、濱風等の播種。櫻類、梅、茶、竹の移植。木香、鐵菊花の挿木。春草の掃立。

「つはめ」 間屋間屋の家を白く染めのこした新しい匂の高い紺の暖簾を川口の方から初夏らしいすがすがしい風が吹いて来て軽く揺る。燕が白い服を見て滑るやうに飛んで来てついとその暖簾をくぐる。素足の美しい娘がそれと入道ひに出て、川添に白く並んだ倉の脇を通つて柳の茂みにかくれる頃、先刻這入つた燕が、またいつと明るい空に向つて出て来る。

晴	天
暖	寒

八時五分着直、衣装ヲ改メ九時辛祿
 田青年合衆於ケル在田中(即チ株式共非
 儀)列ス右入振ラ屋ニタルハ故糸ノ好スル
 メテモノ禮ヲ令シタルモ也(十一時辛式終ル
 十二時前出社
 日高辛三ツケハハルフコトシ綱ノ件付集
 村々ノ国列格介ヨリ夕ノ夕ハフヲ注ス
 五時鐘音正輔女未坊
 五時終光
 夜分結毎人又みよま来ル

曇	天
暖	寒

朔九時か友三美文会結裁(西六)五去リ
 有リモタルホカ、招待会、以テ五時第九
 五時別行、并リ
 午後宇治川三度又支店ノ数千田村又三橋西
 分、而合金中 前川ハ井方ノ多ク表
 是家ノ催便ヲナス
 神ノ公此今兩日葉木子葉繼女世奉繼ノ船
 夕ノ羊船死聚衆、集、招待、シテ、聖夜
 ノ午踊ヲ見セシメ市中滋經佈夜分ハイル
 下京都ノ歡心、醉、シ、ア、リ、藝、伎、陪、ス、ル、
 七時三度終、并、名、ノ、金、ハ、代、リ

無天	雨	暖寒
注	記	
<p>午前十一時社直と理事會、列し青木氏より 針井土公社、碩益知分法并、三妻會社、配ち 辭退ノ件ヲ報告シ、尚又自分ヨリ、模倣主名會 社、優劣株川支、并、交渉中ノ、親告ヲ、執苦ス 十二時工業俱樂部、部、并、十公知、理事會、以 ミ、終、午、知、合、長、ヲ、ト、ル</p> <p>二時、社、四、時、半、退、出、淨、念、山、川、竹、野、由、旅、館 大、連、ノ、女、寮、ニ、去、リ、訪、ヒ、月、曜、ノ、夕、刻、ヲ、始、束 ス</p> <p>スノ、郵、館、内、可、及、店、長、甲、條、亦、乙、氏、祥、八、於 テ、取、去、高、知、金、十、橋、ノ、自、宅、テ、堂、養、ノ、報 アリ、番、典、於、因、テ、繕、ル 夕、景、而、霽、耳</p>		

無天	晴	暖寒
注	記	
<p>午前十時、新電株會社、重役會、出席 ウ、エ、ス、キ、ン、グ、ハ、ウ、ス、ト、合、同、ノ、一、ハ、今、日、ノ、收、取、ニ、ヨ、リ 一、ハ、八、成、功、六、十、成、カ、ハ、リ、ク、一、年、後、日、ノ、浪、ハ、キ、ト シ、矢、ヲ、押、テ、工、場、ノ、整、理、ヲ、夫、事、ヲ、所、定、ス 社、長、ヨ、リ、英、太、子、箱、振、替、在、年、ノ、環、球、ス、ル、ヲ 報、録、會、社、川、村、積、成、ヲ、滿、銀、ノ、席、ハ、キ、ト、 々、河、村、氏、ノ、意、々、ト、シ、進、マ、サ、ル、方、取、手、氏 ヨ、リ、報、告、ス、リ 四、時、退、出</p>		

晴	晴	晴	晴	晴
---	---	---	---	---

氣天
日中
暖

午後三時東京大學の史料展覧会、赴十
史料編纂、模様（編年史料六十載百冊
内印刷、附シタルノ）十有餘冊残存ヲ印刷ス
、現今ノ程度ニ百年ヲ要ストシテ、首元明
全日建親ノ為ニ、業績首尾後成漢成
天白三等ノ業績秀吉、宗康ノ實（星三能）
吾直ニ天子係歴代ノ勳、叩感状令旨催使
狀草、赤穂義士、星三能、等、丁卒ノ説明
ヲ支ケ、及田、吉、石、合、面、合、ト、以、之、
帰途、星三能、高、赤、方、ノ、主、矢、リ、昨、年、末、更、那
ニ、リ、勢、ハ、形、リ、先、明、ノ、仇、矣、陸、閣、ノ、大、海、ノ、長
装、ヲ、依、托、ス

晴	晴	晴	晴	晴
---	---	---	---	---

氣天
晴
暖

十一時、社、丘、衰、二、分、ノ、今、明、後、八、日、田、牛、生
、按、符、ノ、案、内、状、ヲ、以、ス
若林、分、北、宗、ニ、リ、拜、京、面、合
本日、新、居、可、苑、ノ、於、テ、攝、政、堂、殿、下、紙、若
、行、三、台、覽、ト、陪、シ、午、後、一、時、今、知、ノ、伺、候
、不、攝、政、堂、ハ、澄、定、高、ヲ、伴、ハ、サ、レ、久、南、安、以、下
各、殿、下、從、テ、降、瑞、アリ、鳥、羽、一、川、島、ト
紙、若、對、邱、村、ノ、勝、負、ヲ、見、跡、三、回、ヲ、見、殘、ト、テ
吉祥寺、ノ、卦、キ、壽、美、臣、子、今、伴、来、リ、居、ル、
會、合、六、時、今、知、ヲ、立、午、拜、宅

晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

晴
暖寒

十一時半社
十二時半午餐食中地又大辰フ
中野忠之次女北藤太行兼諾ノ執う及不段
致常勤ヨリダリ
田坂一節南米派遣ノ事、竹青木巢村高女
打合ス
午後四時青木女ト相伴ヒ東京府陳列場ノ
日兵半画宗ノ辰買入会ヲ視ル
午後五時中野忠之次女自宅、未訪七時山本
恒太郎女未訪
吉野美苗田ノ長女トテ新内庄ノ觀劇

(九正大) 鎮古都羅軍反 (二一保大) 守習練を隊銃の式洋帆秋島高 135

晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

晴
暖寒

十一時社
午後二時甘竹男ヲ小庭幸 静知ノ宿一時
消ハ直リテ会社ノ現状ヲ報告ス
午後四時青木女ト共ニ世辰角常省陳列場
ノ事、仙回一現女画家ノ世辰辰買ヲ視ル
大ニリ芝西久保ニテ薩摩燗茶研(三丁目)
吉句燒ヘギ金(松三回)ヲ燗フ
六時田中宗、卦千丘裏ニ女、吹奏食ヲ地
去又若林作一節及カ友兼幸女ヲ陪ニ有トテ
成日午前山ノ女之隊女未社改田上宗ノ丸伴
ヲ奉(女)照介ヲ依頼マラ

134 (一三回) 納皆金價國清 (五治明) 立創校學小 (元和元) 城落飯大

晴

暖雲

十一時羊や社社長本日ヨリ箱根、赴キ辭
養良

午後三時在司、散物、赴リ

此日日草報出、件、弁長多又花、氏、回答
不知アリ

午後四時工書俱本部、赴キ、長英屋ノ歡
迎會、略々依尺十海ノ挨拶、次ニ國環屋

氏、國長、トシ大畧、報告中島久万才氏、項
目、介介ナリ、意見ノ報ナリ、散物會合、移

リ、主喜交、意見、交際ヲ行ヒ、十時退散

晴後雨

暖雲

十一時ヤ社

午後二時九州炭針期未室役會、略ニ起
業員室校改修、原差、必令室ヲ修リ、大

午後四時高島屋、原覽、トシ、河井實次郎
氏、鐘漢、志、京、一、出、三、ヲ、視、八、青、下、氏

公道、友、那、陶、滋、器、模、造、精、巧、ノ、埃、シ、在、シ

立時羊燈在

夜分養介未訪

晴
暖寒

晴	暖寒
---	----

十時 四十人出社理事會に出席し支那財政
 座長八重村氏に報告ヲダシ
 長谷未度次郎氏未訪
 午後二時 細園博士、赤井紀少田、南宮若
 柳氏堂前控松女公伴未訪、公女研友上ノ
 件、舟穂リ知アリ研友、長谷園ヲ參觀ス
 一酒ヲ竹ノツミニ造リテ(サトウ意) 秋ヨリメキル
 アルコトハラハリ(酒座、秋ノ基ヲメクニメキル)
 一宮野榎、ハ岸(種ノ菌寄生スルコトメキル)
 一去産年、陰節ヲ知リ、御リ岸カアコトメキル
 (穀ヲ取テツミハイキノ室人ハ昔ヨリ此所ヲ行フ)
 一木村手太、河川女宅生シタル意ニ葉トモ、園ノ一宮文ヲ
 三トスルハ種ニテ六種アリ) 和信人ノ名ヲ生ス
 午後六時 甲申空、地三太郎各放方ニ木三氏ヲ地走ス
 十時 終立

曇
暖寒

曇	暖寒
---	----

北朝大軍司令、長
 胃大將昇進、
 秋夜、対各院未
 此朝、大時、羊、海、年、ニ、毒、天、新、川、母、井、上、候
 舟、大、備、公、道、茶、茶、貝、知、ノ、為、宗、都、参、り
 十時 早出社、十時 高幸、合社、産、役、会、ニ、出、席
 今朝、榎、益、冬、合、幸、ヲ、談、ス
 三木正夫、女、樽、木、反、抗、ノ、為、検、砂、シ、来、ル
 山野、辰、七、婦、宅
 夜、介、鷲、川、園、内、側、住、柳、生、才、我、未、訪、若、皮
 ミ、リ、別、衣、次、製、錦、ノ、リ、舟、談、リ、知、ア、リ
 一柔成、百、目、三、戎、五、空、星、夜、々、カ、ム、ヲ、採、リ、也、
 廿八、三、分、一、減、シ、百、目、十九、入、三、系、費用、計、利、益、
 一殿、取、ハ、三、山、ノ、製、製、茶、三、階、松、印、鮮、毒、丸、取、
 能、著、シ、キ、ト、一、二、服、ヲ、二、合、ニ、煎、シ、三、回、マ、リ、一、回、
 内、用、ニ、シ、テ、効、失、ア、ラ、ハ、ル
 一、一、ツ、ダ、リ

飯次	日吉	暖寒
午後四時工業復工部 伯國等々才三坪也 庄田産休会共四 銀行集會如左六		
午前十時社会倉庫会社、重役会、列シ紳 戸海岸鐵道諮問委員会通照、実況ヲ 三橋取締役ヨリナリ 四時工業復工部、於ケル伯國派復撰ニ定 委員合才三次四、列ス井上博之助、仔末栄次 郎白石文次郎山科禮光 并シ 京都商業会議知錦茂山宗兵衛女太席 去癸ハ七月廿日、前後紐育八月廿日、前後、ム ンソ、(Mason Strick) 会社船、伯國白波沈 ノ、決ス三隻ハ高幸、相川貞吉、氏ヲ参加セシ ムル也		
午後六時銀行集會、於ケル庄田産休会、文 窓、養ノ、除、於ケル疾砂会、列シ九時半帰宅		

飯次	日吉	暖寒
今日ハ箱振、可卦添之ナリトモ昨夜降雨、為 メ具合セタルモ今朝ハ日光ヲ浴ス、至リ 朝櫻井忍夫、夫ヲ昭キ倉庫、錢、扉、付小言 ヲホハ置ケリ 二時ヨリ吉祥寺、知有地、其ノ庭園、其ノ景 ヲ管視スニ時焉ナリ		

晴	晴	晴	晴
---	---	---	---

心善区須賀支所ニ
田中為三郎
小石川區堀口台所五七
後友朝太郎

十時羊去也
十二時深川別邸へ来朝中ノ中華氏國三人
金 城 味 及金ノノト只今ヲ信キ
ヲ以テ公也、是リ、陪者又田中碧堂小堀朝
音小堂上守雲荒木十畝辰田辰畝後友
朝太郎朝賀宮正治ノ諸女ヤリ、外ノ山井、中
谷、山本、千原、後日平鏡、テ各自筆硯
親レ、四時退去
歸途同枚鏡、立チリ大錦ト所久津川ノ
之合ヲ視ル、可久津、己、朽木枚個、常尾大郎其
他西方、耶、小津前、誤、倒、建、我、連、切、本
日大錦枚網、付、不、相、横、美、滋、部、好
角、市、血、ヲ、清、ア、セ、モ、借、武、志、一、錦、破、之
打、去、レ、後、取、本、云、台、松、田、貞、二、郎、ノ、前、大、ト、竹、矢、舟
ノ、飲、心、琴、琴、次、正、子、高、丸、茅、ヲ、釋、シ、テ、飲、心、土、時、迄

晴	晴	晴	晴
---	---	---	---

十二時小社高橋二郎夫人伯母今朝訪局
レラシタリヲ以テ傳列ス
橋本康堂ヲ明日華入画佐深川松尾福輝
ノ席、ハ、カヘトシ、公女、旅相島屋が不方、ア、
子タリモ北埼玉道、ハ、何、ケ、昨日、去、テ、ノ、幸、井、具、合、セ
タリ
松田貞次郎、今、ヨリ、幸、甚、キ、整理、并、ハ、サ、ル、フ、ア、イ、ト
コ、ク、ス、カ、ル、ハ、報、者、ヲ、マ、リ
四時羊去也

氣天	雨	暖寒
風		
雲		

天候の由

十一時出社理事會、列ス
 午後五時羊日奉復未部、於此木内氏歡心
 ノ喜ニ候ニ南喜ニ候ニ辭ニテ柳亮亭ニ赴キ
 坂本松田ノ山ニテ會ヒテ再ニ飲ム内実雨氏
 間ノ感情ノ篤ニテ和ケニガ為メナリ十時歸
 宅

氣天	晴	暖寒
風		
雲		

天候の由

晴美朝八竹ニテ分着ノ後奉ニテ神ノ日
 川岸ニ
 十一時羊出社三時退去
 四時羊神ノ、表貝御泰重三郎来ル
 一定家ノ福ニ福ニ三糸公、正成以
 勝海舟ノ宗前、白川坐論ニ行書
 枕下梅ノ三鳥
 ノ六福ヲ改裝及中入ノ為及不定カノ福ハ
 何レモ見奉ル表貝ニテ殿地ノ地キハ未
 庵地ニテ表世衣ヒテ斗百金以上ノボルト
 云ハリ

氣天	晴天	暖安
風	無	無
雲	無	無
雨	無	無
雪	無	無
霜	無	無
霧	無	無
露	無	無
雹	無	無
霰	無	無
霙	無	無
霪	無	無
霽	無	無
曇	無	無
陰	無	無
晴	無	無
雨	無	無
雪	無	無
霜	無	無
霧	無	無
露	無	無
雹	無	無
霰	無	無
霙	無	無
霪	無	無
霽	無	無
曇	無	無
陰	無	無

天候記

雨九時止、合、汽車、三、鎌倉、庄、列、庄、
 身、甚、振、舞、名、美、許、催、サ、レ、タ、合、氏、
 遺、曆、内、夜、宴、預、り、午、夜、食、の、後、食、ヲ、
 合、氏、却、宅、ハ、向、上、谷、景、勝、之、地、ナ、リ、眺、望、
 尤、モ、宜、シ、二、時、半、舞、シ、吾、々、伴、太、郎、女、ト、共、
 箱、振、陰、覆、カ、リ、舞、美、ハ、一、汽、車、先、キ、全、
 知、リ、六、時、陰、覆、着、
 夜、分、吾、々、未、訪、甚、我、
 益、所、ヲ、九、時、半、キ、二、夜、更、マ、た、現、也、
 ち、あ、く、山、高、公、亭、

氣天	曇	暖安
風	無	無
雲	無	無
雨	無	無
雪	無	無
霜	無	無
霧	無	無
露	無	無
雹	無	無
霰	無	無
霙	無	無
霪	無	無
霽	無	無
曇	無	無
陰	無	無
晴	無	無
雨	無	無
雪	無	無
霜	無	無
霧	無	無
露	無	無
雹	無	無
霰	無	無
霙	無	無
霪	無	無
霽	無	無
曇	無	無
陰	無	無

天候記

十一時、社
 三時、半、終、七、服、装、ヲ、改、メ、木、換、竹、回、中、座、
 十、半、末、并、次、郎、氏、招、待、宴、列、ス、喜、ハ、床、
 次、内、相、ヲ、招、待、シ、テ、彼、我、ノ、意、志、ヲ、疏、通、ス、ル、
 催、シ、テ、連、中、各、腹、番、ヲ、周、リ、モ、ナ、リ、合、ス、ル、
 如、田、森、村、服、部、金、太郎、儀、村、石、井、(才)、
 又、野、船、石、井、等、十、分、ナ、リ、十、時、終、宅、

天候	雨曇	風	暖寒
記	記	記	記
相八時十分雨ヲ降テ電車ヲ下山小田奈ニ至ル	頃雨霽ルキ一時ヤ社	社長久シク箱板ノリ	昨夜帰京今朝ヨリ
本社セリ	四時辰去金次下野々ヲ十松屋飯、坊ヒ	十時帰宅	

天候	雨曇	風	暖寒
記	記	記	記
大集	大集	大集	大集
午後九時大集、赴キ	(去天公道)十二時羊蹄在午後雨降ル	大集	
方ニ在ル無智ハ時下リ松並木トリ	九祥子ト山ツバジ物		

天気
晴
暖帯

晴

寺の天ノ松キヨリ片岡吉見ノ両夫人九時
 四十五分ノ汽車ニテ箱根ニ赴リ
 十時羊去社
 普振堂ニ去傍及下野三ノ両氏未傍
 三時神石夜命ニ至リテ針甚本協会ヲ見スル
 産庄ノ材料ヲ探取ス
 海外殖民課長タリシ坪山 水向
 ノ伴今朝未傍水向西三日中南米ニ去登ス
 丁々甚本モ旅費不足ニ至百円 核助アリタシ
 トノ銀額ノ其金額ヲ叙別ス

天気
晴
暖帯

晴

十二時ヤ社
 午右寺時ヨリ針甚本会社取席授合ニ送ム
 依及諸戸ノ西檢査役モヤ席ス三差合ヨリ
 宿程ノ敷告アリ
 五時辰去席途ニ所ニハ松屋ニ立寄ル

氣天		晴	
風		暖雲	
<p>十一時 本社 午後五時 辰五 野金 小松 根紋 三所 三基</p>			

氣天		晴	
風		暖雲	
<p>十一時 羊七社 午後二時 工部 榎本 神ノ松 元 算 昔 米 会社 才 八期、格合、後ニ 岩崎 会長、代リテ 漢 長ト シテ 漢 幸ヲ 整 理シ 漢 運スル 知アリ 漢 米 皆 向 過 宜 格 依 見 而 幸 務 行 任、中 幸 周 田、西 女 取 掃 役、新 任 幸 田 青 木、西 盛 查 役 宜 任 四時 辰五 野金</p>			

天気	晴
湿度	涼
風速	微風
温度	21°C

暑き著るかハレリ廿一時出社、夫午社長ヨリ電送ノテ後有急ノ如ク復々本町へ来リ郵船社長ト和田甚三治トノ意者趣聲傳、願主ヲ社長ヨリ横取ニテ出動スレハ和田氏ト、江口ト合設中ナリ合設ヨリ郵船社長任集トノ間しか友云美女をテ昇庄談合、結果話僅リタリヨ以テ本自郵船社長會無事トハナリヨメク社長共社ヲ待テ之ニ乗リ午後二時九少後針会社役員、赴リ諸事奈云業ト迎リ来木、神善而取作、後ノ後作能見友太、部友小地国ニ面云而美取作段ハ各自自カカ分圓ヲ懸望ニシリ

六時ヨリ妻木氏ノ居テニカール山セノ宴席、此ニ十一時終完

(八正大) 動基日掛南湖 (五治明) く置な校學範師び及校學小へ國全 153

天気	晴
湿度	涼
風速	微風
温度	21°C

午後一時中屋長六氏ト又美未訪
 午後二時 工世未俱未部、於カハ赤木内而家ノ結構披露後、席ニ赴キ主人側ノ為メ用施スルカアリ 四時羊蹄宅取段、改メ山口ニテ催ヒタル地方共後及内切分長ノ招待ノ席ニ臨ム主人ヲ代表シテ候移ヲヤシ宴、移ル(十時ヨリ) 拍井、合ヤテノ本舞目必、尤モ此アリ十時、及フモ賓各会リ散セス十一時終完

154 (五和元) 寸草元且福片 (四久建) 警復の弟兄我曾

辰水	辰巳	辰天
		雨
		暖雲
<p>十一時女社 去秋 女ヲ援助ニ年額五万斗千圓給 興ノ件ハ社長ノ全意ヲ得タリ 白美村女社ヲヨリ婦京ヲ決深 及ミテ 三時羊退去 本下日工書者俱玉部ノヲ又四伯國私罪(未 夫合十後四時三ノ會今ノ女ニ送去去去 以テ郵船作來女ニ欠席ヲ通知ス</p>		

辰水	辰巳	辰天
		晴
		暖雲
<p>朝九時京剛一女来訪 十一時女社 江口定幸、山井美三郎及成瀬正 男、三女昨日高知ノ總會ニテ取俸役、撰擧 セル 一時ヨリ遊船會社重役會、列ス 二時桐島係(女)及妻木栄造(女)来訪 三時羊退去 里門竹田島、又アリ文虎ノ 寒林淡網、暖舟、朝霞舞雀、及松ノ松 井梅外、三ノ字ノ復冊、及爪湖ノ式錢、二巨 ノ贈ヲ 壽美箱振ヨリ婦京</p>		

天候	晴
風	南風
湿度	乾燥
温度	25℃
気象	晴
湿度	乾燥
温度	25℃
気象	晴
湿度	乾燥
温度	25℃
気象	晴
湿度	乾燥
温度	25℃

皆晴
一時半迄花
松俵花まで分業如
表外社ノノノ

十一時や社
午後一時社長御村ト昇座付日高ブリ廻
裂心場ノ閑スレバ件ヲ決定ス
午後三時和回堂治成兼社御村公席日高
ノ後スレバ三ノ定句ヲ告リ
一フレ無網ノ席スレバ件ヲ許権ヲ三長ノ後ル
条件ノ許ノ日高ノ松万同ノ許スレ
一日高ノ文志トヨリトスルノ残外上ノ因ハ本業
ノロスベクトシヨリニ長トテ本慮スルニ事其
場合ハ公時ニ長ノ代換更セ万同ノ因ヲ
認ムル
一中間許換更トシテ日高ノ松万同ノ因ヲ
本斗ニ對テ万同ノ組合ウレド
一和回堂ニ万同ノ入ノト合合ノ誤リヨリ松万
同ノ由ヨリキ万同ヲ別テ代人名義ヲ以テ日高ヲ入
入セラル

（九正大） 着京東機行飛國伊の發出馬羅 （一治明） 立創の校學族華



六月
芒種 六日 午九時三十分
入梅 十二日
夏至 廿二日 午三時三十分

(相月)

芒種 六日 午九時三十分
入梅 十二日
夏至 廿二日 午三時三十分

(氣象)

● 新月 廿五日 午二時三十分

(氣象)

● 新月 廿五日 午二時三十分

汗はむ虱 日の光の中に一種のきらめきを感じるやうになる。草も木も日に接したところ
ろが白縁に輝いて、全く夏に入ったことを眼が一ぱんさきに意識する。少しの散歩の
ちにも肌が汗ばんで、脳を圧するやうに大氣の重さが胸かか頭痛を覚えさせる。そのころ
からすべてのものを腐らすやうな雨がじとじとと陰気に降りはじめ。

季節 西暦五月、梅雨、雷、雲の降、五月晴、夏山、
朱下閣、扇、蚊、田植、枝蛙、若の花、若竹、紫、鶯
飼、青鯉、花菱松葉牡丹、金魚草、玉簪花、百合子、蝦
夷菊、常夏、布袋草、剪秋羅、風仙花、河原孫子、蝦
蟬、梔子、石楠花、凌霄花、合蓮木、直道めい、錦、紅
せい、ひよこ、鱒、鮎、すずき、鯉、新牛蒡、蓮元豆、
キナンド、標の實、西洋人参、夏蜜柑、梅、桃。

外興 花鳥蝶の鳴く音の水にありあやまは月の初
旬頃に盛なりとなる。東京では日比谷、明治、京都で
は西加茂、梅の宮などが名高い。さう、鈴波みの季節
となる。濃として淡波に落ちる力、そこに勁烈なる若
い強さが思われる。挿根見物、早苗田には白、紫が幾
つともな、ぬんで輝びたる味、夏木立の間を渡れる、
晴れやかな野趣は秘めて興味がある。水鏡聞き
草花園の鑑賞なども又此季節の珍楽である。

内趣 金魚飼養、玉突、ヒソカン、箱庭、早足運動、
草花の培養、養蜂、枝折、河豚焼き、人参、二十日大
根の播種、甘蔗、玉葱、竹類の移植、瓜、トマトの
摘芽、果樹の枝切、樹皮剝離、鉢物の手入れ、諸作物の
間引、中耕。

雑俎 鎌倉や岡崎にたると種、由、忌、
其期におはせ、夏永造り、品、方、
品、方

一 更衣 (五月五日、多摩川鮎漁解禁、下丹
生川上祭 (八段、黒川祭、下野))
四日 光琳祭、六月會、祝賀文藝會
五日 鶴岡寺花土會、鞍馬竹切、竹節日遊
八月 興福寺花土會、鞍馬竹切、竹節日遊
四月廿三日 五月五日 梅雨、雷、雲の降、五月晴、夏山、
朱下閣、扇、蚊、田植、枝蛙、若の花、若竹、紫、鶯
飼、青鯉、花菱松葉牡丹、金魚草、玉簪花、百合子、蝦
夷菊、常夏、布袋草、剪秋羅、風仙花、河原孫子、蝦
蟬、梔子、石楠花、凌霄花、合蓮木、直道めい、錦、紅
せい、ひよこ、鱒、鮎、すずき、鯉、新牛蒡、蓮元豆、
キナンド、標の實、西洋人参、夏蜜柑、梅、桃。
五月廿三日 五月五日 梅雨、雷、雲の降、五月晴、夏山、
朱下閣、扇、蚊、田植、枝蛙、若の花、若竹、紫、鶯
飼、青鯉、花菱松葉牡丹、金魚草、玉簪花、百合子、蝦
夷菊、常夏、布袋草、剪秋羅、風仙花、河原孫子、蝦
蟬、梔子、石楠花、凌霄花、合蓮木、直道めい、錦、紅
せい、ひよこ、鱒、鮎、すずき、鯉、新牛蒡、蓮元豆、
キナンド、標の實、西洋人参、夏蜜柑、梅、桃。

（九正大） 着京東機行飛國伊の發出馬羅 （一治明） 立創の校學族華

無天	晴	暖寒
十一時羊去社針草会社、石炭自己取賣、 刺スル意見、作社長ノ意向ヲ體取シ注ス スル知アリ	川井、坂本、三宅川、三好、諸氏ト川原會 云ス	四時退去、金次、王世未俱ニ歸、 仙代ノ自畫、展覧ヲ視、其、膝面ヲキ、 以、馬

161 (九正大) 領占港尼軍我 (八二治明) 行舉式受授島河室

無天	晴	暖寒
十一時去社、理事會去席、道館會社ノ先期 決着、テ、去、退ス	午後五時、田中農高、第次、宿、及、昆田、古河、 事、長、ヲ、深川、節、ノ、社長、ニ、リ、招待、シ、アル、以、テ、 列席、ノ、為、三、善、二、女、ト、共、ニ、之、ト、赴、キ、食、後、 洞、沓、野、ヲ、移、シ、九、時、半、席、外、ノ、江、 口、青、木、ノ、兩、氏、今、夕、ノ、催、ハ、釘、井、公、加、エ、是、座、説、 通、思、ノ、核、切、ノ、為、メ、ナリ	井上、貞、子、未、泊

160 (九正大) るなと民平家爵伯垣板 (〇一正大) 慶の寺能本

晴	無天	晴	無天
暖寒	暖寒	暖寒	暖寒
<p>午後一時 善生赤坂ヲツレ 吉祥寺・赴ッ村 宿正交全案七時終ル 八時羊池田依久馬成来訪</p>			

（一治明）む改と社神園靖を社魂招

晴	無天	晴	無天
暖寒	暖寒	暖寒	暖寒
<p>午後一時 出社 八坂若手氏ヨリ 用成中世子基金は募集 活アリ 日言フシ無能ノ事甚矣、和田ノ外、郷誠ニ 介成参加ノ件ヲ社長ニタテリ 三晏松寺万、御斗万五午同、和田寺万五 午同ヲ去金ニテ拾立万、因テ日言、其 権利ヲ譲リル 外、御、和田各万同、ヲ奉替至貴ニ去 松張洋行送前ノ日、取在入、少合セハ知ハ 日正柏束濟トナキ、其具合ス 四時退去</p>			

（元勝元）む認な狀越歴經義源

<p>備忘 記</p>	<p>備忘 記</p>	<p>備忘 記</p>	<p>無天 曇 雨 暖雲</p>
<p>十一時社 午後三時青木氏ト白木氏、催サレタル折五ノ 叔直展覧会ヲ觀ル厥刻色ズリノ妙遠 リ明治三十年前後ノモノト及ハズ木村村川男モ 来リ会ス 午後四時羊子リ会社講堂ニ於テ畢田氏ヨリ 取羊貝直談ヲ夕ク終テ六時石塚集拓係 裁、招ケレタル以テ地籍改良ノ會席ニ赴ク 畢田青木瀬下奥村木村杯次郎氏合資會 社銀行三菱幹部、若クハ有テ各東根ノ 支店長来會ハル會合ノ為メナリ 會終テ婦途招展共針書お所及ノ外社 送前ノ為メ商事會社幹部ノ催シタル赤坂 春山ノ會席ニ至スリ十時羊子リ</p>			

(九正大) 戸餘千屋家遺蹟震島洞臺 (七一治明) 布公例條標直 165

<p>備忘 記</p>	<p>備忘 記</p>	<p>備忘 記</p>	<p>無天 晴 暖雲</p>
<p>十時市谷小學校内、於ケル市會議員一飯撰 舉、臨ミ大石能吉氏ヲ投票シテ十時羊子 社 三時羊子退出料宅 夜分井上達五郎氏上京来訪</p>			

164 (九同) 手濱政施港尾 (五正大) 去辛銀世袁 (三應慶) 港開庫兵

無天	晴	暖寒
----	---	----

晴

昨夜より腹痛下痢、為又引蘇ル其旨利
 尋私書役、向し田原豊、対し上海直下、京
 席ヲ断ル

無天	晴	暖寒
----	---	----

晴

十一時、社
 此朝九時、松隈細尾公道、後抄、見工
 四時、節宅六時、赤坂錦水、赴リ、報談、合社
 俱会、吉竹、中川、工瑞、長女、妻、三、合、入、江、等
 上、京、中、外、候、者、一、高、ヲ、自、分、主、人、ト、シ、催
 じ、タリ、其、所、男、々、亦、未、会、主、者、十、名、持、別、ノ
 コ、シ、主、一、全、敷、ヲ、エ、ラ、シ、由、候、時、ヲ、抄、し、十、時、節
 宅

晴	暖雲	風天
註	記	
<p>武田本葬儀 十四日前十時三十分(時近)告別式、三十分、執アリ</p> <p>十一時か友氏同式未訪相庭へテ大宋上野合如テ余也テ蓋テ五時半葬儀</p> <p>新田周、役割大(他)</p> <p>保理上井海軍大臣 小友男</p> <p>外務内田、陸軍山梨等他、大木鐵苗者</p> <p>水野保太郎女朝辭政務廳監司</p> <p>西交内務大臣トテ、市来一夜大蔵、荒井賢太郎農商務、岡野敏次郎司法大臣、前田利走子海、信大臣トテ</p>		

晴	暖雲	風天
註	記	
<p>好天気ナリ午後去亭大来、参リ</p> <p>以日か友氏同式未訪相庭へテ大宋上野合如テ余也テ蓋テ五時半葬儀</p> <p>武田本葬儀 十四日前十時三十分(時近)告別式、三十分、執アリ</p> <p>大余ナリ</p> <p>武田本葬儀 十四日前十時三十分(時近)告別式、三十分、執アリ</p>		

氣六		晴	
風		暖寒	
露		霜	
<p>十時半去社製錢會社定役會 十時半去社製錢會社定役會 午後四時長去 午後六時壽美箱振ヨリ帰ル</p>			

(九正大) るなと豪升二に闊落崩價米 (三治仁) す及時泰休北 173

氣六		晴	
風		暖寒	
露		霜	
<p>相六時十時ノ電車ヲ單打掃名十時十 五分中央輝著會社入りテ販賣ヲ改人青 山奈陽、武田尔、養僕、列じ十一時半 社内職制変更、社友青木ト昇在 様スリ知アリ 四時半去掃花 夕時、祥、奉賛會ノ催、カ、華夜會 於ケル京席アリ</p>			

(九正大) 朝來指首前佛 (四朝和) ふ教を法織の綾錦に國語 172

晴	曇	雨	雪	霧	風	天
						晴

狂言全日

氣天
晴

暖寒

昨夜ヨリ降り流キ正午漸ク霽ル甚ト者
 社長、町面昨日相島ヲ市政調査会並
 半市長依頼ノ件、并、愛貝ヲ交換シ三葉
 ナ、江ノ江ノ岸、辭退ヤシメ名、區名、并、贈
 (二十日)一、職、並、其、干、係、スル、ノ、意、志、ナ
 首長、町、不、知、ラ、シ、及、一、手、セ、ン、ト
 町、面、等、也

(三治明)寸許を行通の鹿柴門五城宮 (二延永)寸殺自にて獄補保重務勢強 175

晴	曇	雨	雪	霧	風	天
						雨

狂言全日

氣天
雨

暖寒

和田豊治大業内
午後二時迄遊座

命今梅雨、激濃至十時半、社
 造、船、内、代、様、電、様、三、合、社、保、会、
 引、張、干、理、奉、合、部、銀、会、社、ノ、決、算、ナ、リ、美
 澤、
 三時半迄、土、神、五、時、半、和、復、夜、所
 常、遊、座、於、十、和、田、氏、石、倉、上、赴、リ、会、ハ、主
 ト、三、葉、外、美、昔、若、國、神、相、藏、也、ノ、類、也
 ナ、カ、他、レ、九、時、半、迄、最、後、途、又、雨、降、ル

(九正大)表發過經件事港尼 (五二治明)干始間を便郵包小 174

陽		陰		氣天	
				晴寒	
午後五時半ニ業休 業却釣金話合 大臣延待請 内閣文送付屬				氣天 曇 暖寒	
一時出社令社輪制改正件々社長ト打合ス 知アリ か友保理ヨリ二十一日之信印ニテ城敷ノ案内 来リ請出ス多分新山内出獄ノ挨拶ナシ 天有子直達長寺住職 異昔半積質ノ画ヲ 注又未云田青木か友義ノ助善本木梅林 次節成リ五人ノ分配シ残り直達ノ名巨ノ 江崎女ノ贈與ニ云 盛田須田ノ西女ヨリ布衣 平田今ヨリ銭雜ノ庄文ヲ交リ 三時半終也					

(五雜文) 名百四者死溺本大川田隅 (元化大) む定を幾年ニめ始

陽		陰		氣天	
				晴寒	
終日ハ詠リ外セズ 猶依天有子畫合川支拾枚ノ内帯成四枚 觀音ニ日六枚障之磨寺枚持參ノ内三枚喜リ 斗百圓ヲ交也 夕枚寺三樹来リ				氣天 晴 暖寒	
一時出社令社輪制改正件々社長ト打合ス 知アリ か友保理ヨリ二十一日之信印ニテ城敷ノ案内 来リ請出ス多分新山内出獄ノ挨拶ナシ 天有子直達長寺住職 異昔半積質ノ画ヲ 注又未云田青木か友義ノ助善本木梅林 次節成リ五人ノ分配シ残り直達ノ名巨ノ 江崎女ノ贈與ニ云 盛田須田ノ西女ヨリ布衣 平田今ヨリ銭雜ノ庄文ヲ交リ 三時半終也					

276 (九正大) 會形道者總狗港尼寺顯本西 (五一八一) 戰火のーロルトーネウ

無天
晴天
暖寒

備	要	備	要

是日、晴天より枚手港丸、駿青丸を島
 本太市、橋子持芥、三百六松内、又松ワ
 片岡直登氏、紹介状にて道見屋清水辰
 三郎、未訪氏、留高より八草口裏面、政
 治屋、以て夕エ一具、以て其、他、オキヤ、知ル
 十時、羊ヤ社、社長、ヨリ、江、氏、ハ、返、陸、半
 渡、シ、ラ、ナ、タ、リ、ト、ダ、ワ
 新任朝鮮政務次長、堀有吉氏、于、自、命、主人、ト、シ
 于、除、川、外、花、キ、アル、以、テ、二、時、之、レ、以、テ、田
 柳島、ニ、在、川、三、件、永、奈、奈、石、隠、齋、合、長、後
 副、後、有、吉、氏、大、好、意、ヲ、附、シ、斗、時、羊、長、自
 命、ハ、直、ニ、送、付、セ、タ、ス
 三重、千、百、五、銀行、頭、取、川、長、多、七、太、夫、氏、立、裏、二
 氏、能、介、代、リ、挨拶、見、エ

無天
曇
暖寒

備	要	備	要

朝九時の町首社会局長、田千一氏、女、李、多、代、太
 郎、氏、社会事業援助、金、乘、井、依、頼、
 見、
 十一時、ヤ、社、々、長、ト、談、合、上、四、千、圓、補、給、米、諾
 ノ、京、老、ヲ、青、木、子、ヲ、以、テ、田、千、一、氏、付、ハ、シ、
 工業、便、玉、部、助、務、委員、会、正、午、列、席
 上、五、時、月、間、収、入、ノ、残、ヲ、万、八、千、圓、ノ、割、合
 ヲ、生、ス
 斗、時、社、四、時、和、田、豊、治、氏、日、高、三、郎、氏、ノ
 書、面、持、参、御、氏、モ、テ、キ、果、テ、謝、状、謝、儀、ノ、意、
 カ、サ、リ、ト、申、ス
 午後六時、御、儀、之、助、女、相、待、会、氏、モ、参、リ、主、賓、
 岡、大、木、半、田、七、島、格、着、井、上、尊、三、助、福、井、内、為、布
 公、江、口、和、田、及、余、落、着、ハ、入、リ、馳、走、リ、新、町
 美、吹、岡、神、外、吉、奈、一、六、外、十、名、ノ、キ、ヤ、リ、音、吸、リ、十
 時、歸、宅、而、降、ル

無天
晴
暖雲

か友(五三)常(深)運大
長(其)内(言)即(午)後
六時

後(言)云

十一時出社々長 神任痛(引)記
一時ヨリ針葉(社)月例(宣)役(社)外(宣)役
諸(上)席(仰)及(欠)席(自)令(庄)長(ト)立
三(塔)坂(本)田(口)狹(見)三(在)川(ノ)諸(氏)ヨリ(報)
告(ウ)ケリ
四時(羊)長(去)婦(宅)服(世)改(メ)十(後)六(時)保
理(ノ)席(仰)身(リ)合(ス)ル(ト)物(百)名(カ)海(首)相
ノ(候)抄(ト)訂(シ)決(成)子(舟)ノ(巻)件(及)大(柄)新
木(部)氏(ノ)七(葉)望(演)説(下)リ(八)時(四)十(分)神(宅)
ハ(夕)壽(美)近(友)真(一)ホ(祓)ト(帝)刻(ト)去(リ)

無天
晴
暖雲

今(村)集(二)十(時)後
午(後)六(時)上(配)履
花(十)滿(堂)中(所)自
也

十一時出勃(銀行)羊(期)決(養) 宣(由)子(理)幸
會(ノ)列(ス)
十(後)一(時)銀(行)宣(役)會(羊)期(決)養(ノ)方(針)ヲ
訂(定)ス
社(長)久(勢)竹(駿)川(台)身(テ)承(奉)會(社)取(停)役(改)
選(并)日(萬)三(郎)氏(ノ)針(ヲ)取(談)ス
選(テ)三(在)川(坂)本(川)井(向)テ(本)社(ノ)宣(令)ヲ(付)
ハ(出)又(奥)村(氏)ヨリ(シ)日(高)ノ(援)助(謝)花(ヲ)通(セ)
ム
十(後)六(時)今(村)整(三)女(即)玉(ヲ)脱(履)後(梅)壽(寺)
カ(ル)上(座)慶(井)氏(ノ)播(渡)ヲ(聽)キ(中)庄(九)時(集)
地(氣)屋(身)干(瀆)口(雄)幸(氏)ノ(意)緒(會)ノ(儘)江
口(柄)島(功)平(田)竹(大)吉(在)リ(十)時(羊)終(七)

天候 晴後雨 暖寒		松本并三節分次々 大川町正敷子端上福 崎町千原里地精 養行	
清辰ノ十分陸奉ヲ持テ又内琴高京志及 洋航(十二日五十年報)南朔、函張ヲ(可)置 午後五時筑土地精養軒、於ケル大川内及松本 而テ、情好或夜ヲ、真、此、壽美川道 謀術人今周行士、休介、対、勝田庄十(前并 相)了、巻付下リハ時予お弁キトセル 夕列ヨリ、而百修、藪先如何ハカリ			

(九正大)皇捧書親儲皇親 (二治明)る作な基上し定改を稼藩事知 183

天候 晴 暖寒		十時出社直、高奉会社、室役会及協会、 列席又夜櫻ノ取拂役ハ坂本正信ハ、六リ、 電塚会社、川丹彦ハ、女ヲ指傘又 傍敷ヨリ、朝朝、高木健吉氏未訪 和田平信氏、日高、能謝、件ヲ通知又 午後四時羊糞完	
---------------	--	---	--

(五祿永)る生正清壽加 (元吉嘉)す殺な教武利足軍將滿滿松赤 182

氣天 雨曇 暖寒

道路改良会夜
三時より銀行側
至新
荒井農相相件
七月廿日

十一時出社中元ノ手札ヲ交リ社長ニ社ノ面会
井上公ニ令園死志ヲ告興ヲ贈リ青木氏
会葬ノ名刺ヲ此
午後四時上書集便至新井上ノ宅在来
白石在園列席上正式ニ山科休長氏ノ園
長ヲ依頼シ六時打鐘ニ農相官邸ニ於テ
伯國派遺員暨一定多数及園長ノ并スル
方送別ノ宴ヲ列シ十時終了
園長山科休長 園員十名外ノ歴々
久米高野派遺員
七月二十日 校中夜発 八月十日 任百卷
九月 リヨシチチヨシ着
十月 T-ゼンセ
テ解散決定
又朝三時十分始度

氣天 雨曇 暖寒

伊集原相件長共
赤坂盤生午後六時
昨為来休夏宮殿下
葉山ノ集載五ノ頭

朝農相官邸ノ校中ノ交々リ十一時出社
江島氏職中並ニ社長ヨリ相渡アリタルモ
洋来自己ノ集スルモノヲ以テ主トシテ青木氏
ト依談セリハチ旨ヲ答申シ今日只其結果
ハ秋長氏表ニ置ナリ
午後四時迄出社服は家ヲ改メ六時三十分
漢竹幸盤ニ於テ身ノ三度ニ并ニ行ナリ
郵船会社ノ社取停後ヲ以テ名ノ件右三會
社ノ對ニ在来社長ヨリ謝意ヲ表スル幕席ナ
リ郵船社方外カ友正氏御談ニ助メ相渡
ト公及ヒ三升ノ有安アリ十時終了
夜半ヨリ雨
又朝相村々長高野 女相女子夜増米
件ニテ未訪面会

天
氣
雨
雲
暖
寒

記

相九時而止の郵船会社伊集本社長、昨夜の答
 状ヲ返バシ、昨午十時
 日高宗三郎氏ヨリ奥村氏、對シ知用五十万円
 二ナリヤ、ト為メ、コレ無個報造株式會社設立ノ
 儀アリ、是来ノ千餘、今更ニ能辨ス
 伯國派遣持洲身身、ト内方員、碎合春
 十圓郵船伊集本氏、及人主、幸、市、本、日、青、木、氏
 と確メ置リ
 四時辰也

庚戌

天
氣
雨
雲
暖
寒

記

社員以下、九月五日
 幸、市、本、日、青、木、氏

十一時出、紅江口、辰社、社長ト于、金、其、他
 十、本、日、青、木、氏、知、用、五、十、万、円
 午後五時、聖地、上海、市、ト、對、シ、社、長、以、下、市、田
 青、木、氏、亦、奈、松、岡、菊、地、三、好、攻、本、提、ヲ、拒
 得、シ、エ、支、那、料、理、ヲ、御、食、ス、カ、友、大、將、内、閣、出
 成、ノ、大、令、ヲ、使、諾、ス、ト、ヤ、本、日、青、木、氏、ハ、
 以、テ、リ、因、接、裁、判、十、時、終、也

十一時や社理奉会と席
 午後一時並船会社重役会の後合会所入り
 干内規う保てス
 社長相吉祥寺、身于午後社江口總理奉
 依頼、解任ト下り金成万圓(前社主万七千
 百圓)年金五千圓う支領ス公成余、後ル、若成
 ミレテ入社其進坂船ト余ト相拍シク一時確
 實ノ地より而ミ三四年以前下僚、人望う矢に
 復奪り用サラス云々候々ト余ト云、其主ト
 全ミリト云々ト又タリ合社トハ金庫タリ社長
 ト云ノ商、如キテ云ノ為ニ、知ム云、終リウ全クモ
 ルヨ苦ヲ事切ナリ
 四時退去



半夏生 三日
 小暑 八日 前七時五分
 土用 二十日 後七時七分
 大暑 廿四日 前二時十分
 (相月)
 上弦二日 前七時七分
 満月九日 前七時七分
 下弦十七日 後二時一分
 新月廿四日 後九時七分
 上弦卅一日 後一時二分

都會の夜 白い肌に單衣かくつろぎ勝ちて、胸のふくやかさが、とすれば肌かれる、男も女も線がつきりして来て、夜の散歩に盛り場の燈火が親しまれる、三々五々肩を並べて街路樹の柳に霧のやうにこまかい光を縁に散らして居るアーク燈の光に動く影は、舞踏を思はせる身軽さがある。都會は七月の夜の悦びに過ぎるものはない。

- 一 商家中元賣出し開始、富士山開、水
 浴場開、京都上加茂神社水無月
 祭、施餓鬼(十五日)
 六 水防出動式(日本橋區野町)
 七 洞機祭(堀江の洞機社(洞機合社))
 八 親世會(西六千日、親世會(洞機合社))
 九 官吏學生暑中休暇となる
 十 此日より九月十日迄、東京府警察及び東京
 府警備隊は、暑中休暇となる(此日より)
 十一 草子、經木液、漆川祭(麻生)
 十二 正岡祭(赤坂三丁目(麻生))
 十三 正岡祭(赤坂三丁目(麻生))
 十四 中元(豊島区)月山祭(有明)
 十五 寒日、開慶寺送り火を焚く
 十六 京都祇園(七月廿七日(前夜))
 十七 定家落首、法華宗は、ろく、修行、
 十八 下加茂神社御手洗會
 十九 相州大山開
 二十 明治天皇祭
 廿一日 〇月初より、麻生を原の墓を、〇此月土用後
 〇此月土用後、麻生を原の墓を、〇此月土用後
 〇此月土用後、麻生を原の墓を、〇此月土用後
 〇此月土用後、麻生を原の墓を、〇此月土用後

季寄 雨金請水、夏の月、川鈴、打水、蚊遣火、水、
 細時雨、雨乞、行々子、寄湯、盛夏、苦熱、夏の雨、
 青嵐、行水、荷衣、花畑、院羅華、爽竹桃、天人菊、
 孔雀草、段菊、朝露草、木槿、夏菊、夕顔、木芙蓉、
 夏萩、木笑、櫻桃、水引、富田牡丹、生節、眼裏、車
 製、川鱸、和加奈、茄子、菘、里芋、胡瓜、越瓜、茨
 隠元、芋蕪、夏葱、冬瓜、枇杷、水蜜桃、杏、巴且杏、
 外興 山に響む千古の雪や富士語、此季より登山始ま
 る。近年は日本アルプス、立山、金峰山など峭絶の高
 山を探る人が多し、識は差老、華嚴など、此頃より海
 濱や高原地には避暑客が入り込んで涼びし地に、脚觸
 めく姿を見られる。納涼としては舟遊、釣りにほ
 黒鯛、こちなど。
 内趣 萩、櫻桃、雲裏、九日大根、扇菜の播種、肉桂
 岩桔梗の挿木、冬葱、韭、芍薬の移植。草花類に目置
 な、散げ早蕨を防ぐ。
 詞 藻 枇杷の實をかくろく落せば
 芭蕉も夏風情にけりけるかな
 白 杖

氣天	晴	暖寒	山科供弁代屋中 常道並生十餘六竹 天曾大文下流 竹山の遊期
昨夜ヨリ	強爪	午後四時	柔鴨、母キ母ヲ着ル所 朝来リ倦レリ用ハクメ書生ヨク相セシムルノ 法アリ初置ノ場知テ沐ラス 幣余黒色ノ主アリ暖音葉加日無年在及 花一ノ松亦松ノ西隔ノ段枝ヲ枕スニ海舟各 ヨリ渡リタル葉山葉伴舞及文氣葉柘木 群鶴等數隔テホス葉山隔尤モ貝手ナリ 尚里門竹田島ノ花ニ交ル主人不在御月相 日及竹木堂士ノ二幅ヲ渡リ婦ル 今朝小島端々死去ノ故アリ

氣天	晴	暖寒	朝十時江口定案式をテ傍に其社在ヲ視 今八送別ノ日取付打合セラレ十一時羊坐社 午後四時奉天次節成中重天社多洲ノ件ハ付 所ハ未社 心時羊坐社 南部跡者村士未社者大患ノ故アリ
----	---	----	---

無天	雨	暖榮
<p>爪止ミタルモ厚雨未レ 午後四時羊蹄毛殿在衣取段ノ常盤ノ示レ 於九ノ山科片蔵ノ伯國十辰田別ノ喜々 臨ノ巖谷清浦魁谷段後良荒井農相 井上日銀松家岡本農南次官、在具高男 石長、和田、大橋馬越、添田弄一有久、藤 瀬、井坂、枝皮、島、吉、吉、会、沢、所、長、等、也、余、此 日、怡々、清用、于、ト、言、茶、于、文、伯、臣、國、在、 温、談、及、落、時、リ、十、時、羊、毛、而、降、ノ、除、レ</p>		

(六七七一)立 獨 國 米 (五救安) 才幾定家用徳軍將 193

無天	雨	暖榮
<p>日米相会米海軍卿 七セリシノ幸積金銀 山崎、前、下、柳、正、臣 前虎相以下 查長俊 手打、茶田、行、公、紀、公 不、出、解、金、公、ク 山、百、之、送、期</p> <p>爪止マズ 時々雨降り来ル十二時羊毛ノ社 社長今朝箱根等ノ畑田ノ別知ノ赴ク 四時歸宅 奈夫、次、節、々、未、訪</p>		

192 (九正大) 儀御の復克和平にて殿三申宮 (五帝統持) 才献を金白リヨ、孫伊

無天	晴天	暖寒
絶好ノ晴天トナル日者モ又盛シ	一時中社に長出物セリ	午後一時中社に長出物セリ
午後二時新井合社に時童役会古賀山	岩坑親善費(十番同)及奥山山新山三	三月延進(延進)件ヲ可決ス
四時羊追去器中	而三日以前リ然瓜合ノメモ宗ニタル因	本舎元来七人未右
正夜友人ト箱振、等リ	小池国三氏明治精糖、琢久次郎氏取	係役トシテ推選ノ件未社

無天	日曇天	暖寒
梅雨ノ来未夕去ラスモ甚レ日者シ	今朝新夕裁上ノ竹貫田金三郎氏病死ノ	廣、各ヲ見九物衆合社、供草ヲ依頼
レ平田氏ヲシテ行テ弔セシム(十一日午前)	唐珠針業所長 女ヨリ古山山炭坑、	カ、ル 報者ヲナリ
掃金上昔俱主部、又ナリ洞也友五時片	清辰ヨリ借坐園燒 琴高親背、置物	ヲ三百五枚屋ニテ購フ奈天次、今田成ト
ナリ		

無天
晴天
暖雲

夫、倉掛井橋、川、所
跡、谷、森、赤、兵、隊、軍、心
其、位、聖、也

朝十時、羊、主、任、女、未、訪、十一時、社、理、奉
会、儀、奉、う、奉、ス

又、田、金、三、郎、女、若、別、式、芝、山、内、書、指、子、
候、午、後、一、時、羊

明治、精、進、取、停、役、庫、升、任、久、死、亡、補、欠、ノ
件、午、三、時、三、郎、ハ、推、挙、ノ、意、志、ナ、キ、ナ、リ、全、然、一

小心、女、ノ、案、望、望、ヲ、入、ル、ナ、リ、旨、三、氏、ノ、電、信、返
奉、ス

午後六時、夫人、若、福、升、橋、於、ル、茶、海、軍、大、臣
テン、ビー、女、(行、數、回)、食、候、時、主、者、身、自、余、名

全、與、後、若、沃、子、若、初、ノ、村、レ、テ、女、ノ、卷、拜、アリ
日本、料理、ハ、為、敷、ノ、心、ヲ、以、テ、ロ、セ、ス、モ、杯、ノ、和

酒、ヲ、仰、キ、テ、早、々、拜、レ、七、喜、尚、羊、ナ、リ、十、時、九、時

和會の由

無天
日雲雨
暖雲

無天	日雲雨	暖雲
----	-----	----

十二時、社

午後一時、五、十五、分、祭、箱、振、り、本、村、若、知
氏、夫、婦、子、息、子、伴、と、全、家、女、ハ、小、田、奈、別、印、と、封
ク、六、時、座、唯、着、別、印、入、ル、正、夜、ハ、友、人、と、茶
地、相、川、而、上、ト、而、三、日、以、別、ヨリ、席、在、而、座、ク
外、ヤ、ス、ル、ヲ、行、マ、ス

【源月】
卯巳

日 十 月 七

月五十四第
日六

[Blank]		氣天
記	記	晴
[Blank]		暖寒
[Blank]		記
午後三時雨止と書矣仰て政業ヲ伴ヒ大東 日暮リ爪強ク吹リ六時半止		

(八三同)宇領古在野藤近軍陸上本博 (二治明)む定と雨一く以を文頁十 159

月五十四第
日五

日 九 月 七

月滿○
分七時亥儀示

【源月】
辰戌

[Blank]		氣天
記	記	雨
[Blank]		暖寒
[Blank]		記
朝八時始雨政業大政了来リ爪雨甚ク 夕日暮店二時正亥反八ト閉系五時書 美田岡ノ師ト全伴来強		

198 (九正大) 滋記市全成京本増大江淡 (八徳明) 建再寺草淡

氣天 晴
暖寒

新内閣委員内閣
復本部

八時十分厚衣下山十二時着京六社
寅村氏三北樺太及山東ノ件ハ其見テ標
取ス
此日秋奈喜音六女ハ其長田河池買入セ
元ノ季任取ヲスリ公時右代金元ノ高季会
社本店ハ幸万四千五百圓ヲ振込ム
四時帰宅服装ヲ改メ工業倶楽部ヲ入ル
新内閣委員歓迎ノ真席ニ坐ル因理事長後村
ハ其テカ及後理ヲ卷テ好ホテ其テ演説アリ
テ閉会九時帰宅
志村氏ハ其テ大隈附近銅山ノ件ハ後村氏
成テ中平氏ノ汗メテラシク其テ申込ル

氣天 晴
暖寒

新内閣委員内閣
復本部

午前七時中社
午後一時三時東京社会社室役会数個ノ重要
議案ノ内横濱生糸ノ大連青島ヲ 幹菜川
支事ハ損益折半トシテ最初ノ午数料扱ト相
意テ未シタルハ否決ス
押金ハ松庄取銀ノ支戻リ下野氏ノ面談干
廣福島在干氏ヲ依頼シ炭田買収ノ件ヲ
謝儀又福島ヨリノ書面ハ三宅川百太郎氏
ハ其テ置ル

天 氣 晴			正 會 外 也 注 記 江 戸 大 選 別 當 坐
風 雲	風 雲	暖 寒	
十 時 羊 六 社 十 時 理 事 合 議 席 午 後 五 時 羊 常 盤 坐 於 江 戸 大 選 別 當 坐 此 時 主 人 約 三 木 名 (令 代) 行 行 枝 抄 不 伯 在 和 依 大 八 部 通 之 夫 温 疾 行 十 時 端 宅 此 夕 壽 美 箱 根 引 端 系			

（九五六）戦激軍兩曹段亂馳那支（四治明）布公勅語の縣置藩族 203

天 氣 晴			正 會 外 也 注 記 青 木 六 十 吉 野 大 八 選 社 午 九 時 十 時 議 不 心 野 子 通 之 婦 宅
風 雲	風 雲	暖 寒	
十 時 羊 六 社 會 打 女 引 端 千 山 東 炭 坑 及 此 榎 太 阿 類 于 限 不 正 午 羊 六 社 會 打 女 引 端 財 務 年 次 令 議 席 栗 田 鎮 臣 及 慶 久 辰 直 八 市 代 未 社 青 木 六 十 吉 野 大 八 選 社 午 九 時 十 時 議 不 心 野 子 通 之 婦 宅			

202（五化文）發出へ谷宗藏林宮間（三老義）く置を使察按てめ始

無天

晴

暖曇

正午南葉会及知
伯國視察團送別
会

十二時分社
正午南葉会及知、於此伯國視察團一
外、送別会、列席ス
九時退中

天會の告白

無天

晴

暖曇

天會の告白

午後二時南葉会及知、於此伯國視察團一
外、送別会、列席ス
九時退中

晴	天 氣	正午修理大臣官邸 伯國使館送川 公請 夕六時半改。	晴	天 氣
七時半社公時半工若未損示 産後、本又、三、更貝ノ支機、 志ヲ表示シ置キ 四時半毛 銀行水金書 打ノドラフトノ 件、 取袋日改メ六時半修理ノ官知、 全園ノ一行ト共、 梨座相ト降席北樺木ノ件、 席、 町田分、都合ヲカノ合ストス				

(九正大) 伏降團師個二敗大軍段 (四治明) 認設省部文

	天 氣		晴	天 氣
十一時半社午後四時迄十小 夜分賑而未 夜分賑而未				

(九正大) 發塚嶽南樺遺海北 (元治明) 予稱改と京東な戸江

木 用土 日十二月七

五 日五十二

無天	晴
暖寒	

暑多次ツカハル川赤中
 奥村代来宅山梨町田雨大北ノ会合ノ日取
 八十三日正午原川別部トノ事、取付メタト
 朝吉
 夫村利薩代来ノ病床ノ之ヲ地素シ旅行及製
 炭会社、与千丸山保野ノ事、謝セシム

日五 日五十二 日九十月七

子戌

無天	晴
暖寒	

昨夜三時半至業俣
 手却伯国力送列
 昨夜半服痛下痢水腹今腹ヨリ能食模
 奥村代来宅山梨町田雨大北ノ会合ノ日取
 八十三日正午原川別部トノ事、取付メタト
 朝吉
 夫村利薩代来ノ病床ノ之ヲ地素シ旅行及製
 炭会社、与千丸山保野ノ事、謝セシム

晴	天	氣	爽
晴	天	氣	爽
<p>十一時半社々夜今暇箱根、吾ヤレタリト ナリ 午後一時ニリ今朝北海道ヨリ歸京シタ三吾 針葉松等ナリ大夕吹、美唄、芽別、炭坑及 母志柳買林ノ模様ナリ、荒川針山電カ 分帳ヲ知事ニリ送付、件々付録知アリ 此日正午半伯國視察一行中乗降出立 フレシテント、マツキント、号ニテ午後二時ハシク ハ、何ヶ出帆見込、及ハズ 今夕蜂前ニテ荒井校次生糸社長ノ若國行 支別ノ會ヤ、列席スル者ナリモ病氣ノ後、ハ 断ル心時ヲ帯心</p>			

晴	天	氣	爽
晴	天	氣	爽
<p>暑氣盛レ九十度、此ノ川流ハ甚ク 夜合美介乘ル船一ニ夏見習、事々依頼 了</p>			

晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴

朝九時鳥村速雄男、紹介ヲ以テ村上員一
 分未訪ハ流キ江口定條氏見工
 十一時中社
 或時退キ壽美全道平和村員會、去
 キ化世十二職ハ美術、酒飯及文化村、建
 造加ヲ視ヌ時、梓宅署矢ノ為メ美術館
 二下八始ヒト陸奥ノ界ニヤリシタリ

晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴

暑氣在リ
 十二時深川別邸、到ル奥村政雄氏ニ在リ山
 梨座相次ヲ未ル後、十分所田大将未見
 島次食ハ、長又ノ為メ未リ合セテ
 十時食中及其後、大樺太封鎖地帯解放、
 介意見ヲ交際ス涼瓜、除日ニ立リ安否看ヲ
 忘ル園中ヲ散策シ釣ヲ奪世時、近ソテ賓客
 満足ヲ以テ返リ郵自分梓宅時半

風天
心豊
暖寒

感 寒	感 寒
-----	-----

十一時六社社長稻根ヨリ株未分社
 二千六百山谷公銅你蓮茂ノ件、舟清浦汝返作
 祭典入トレテ午後三時半族会飯、柘集セラレタ
 ルモ断リ置キタル者社長、報告置
 五時終リ也
 此日新夕(敬也)ニ四十七ノ内泉岳寺ノ墓長ナキ
 寺坂吉木所川ノ墓ヲ麻布 寺ノ間計六
 ノ墓ヲ築地本願寺、谷見ニタル古公長セラル向計六
 ハ引上ケノ途次自己短冊ニ捨テ漆へ本願寺ニナゲ
 ハタル也、感ニシリ 卯腹後手傍ニテ奔リタルモノ
 ト事ナリ吉右衛門ノ末孫ニ難所ノ除キ示テ、地レ
 メ卯腹ニタル山内豊一守先代、家来ヲ東京麻
 布ノ屋敷ヨリ土佐旭村ノ一殿ノ屋タル内ニテ、代々吉
 齋ノ遺物ヲ付ヘ吉右衛門ノ後山内ノ分家、仕タルヲ
 知事、後清澤リタルが果シテ末孫ナリ也

同前

知事、後清澤リタルが果シテ末孫ナリ也

風天
心豊
暖寒

感 寒	感 寒
-----	-----

十一時六社
 午後一時南丰会社重役会
 山野伝也
 此日午後三時ヨリ九段商社ニ於テ山内谷
 堂公九十年祭アリ 余モ参列人、か入シタルモ左
 支ヘノ為メ参リ会スルヲ得ス
 午後六時于駿河台、於ケル南洋ヨリ 岸野ノ
 庭田、小野、藤田ニ共ノ為メ、設ケテタル暖夕食
 又即料理ニ陪席 庭田携ヘ未リタル蒸ニホト真
 味ヲ賞買、短スルヲ得、夕會席外、青木、加友、集
 村、三、バ、ナリ 南洋ノ話ヲ夕十時半終リ也

風天

曇

暖寒

風天

晴

暖寒

風変

風夜

〔佐會の全日〕
晴

暖寒

十一時社電核会社重役会、改席
午後一時ヨリ三時ヨリ針葉会社重役会
三善坊ヨリ針葉会社、賣炭取扱実物
変更ノ件、針山針山休山件、古山山炭坑、起書未
費又ハ、ノ件、北海道炭山現坂製者、ノ件、
麻布飯倉、遠原又兼、於、於、高峯、夜
吉澤、吉、死、亡、追、悼、會、壇、に、参、拜、レ、四、時、半
終、了、

十一時、社理事会、列席
一時、庶務会、社重役会、午後三時、至ル
五時、江口、之、茶、會、雨、列、ノ、事、銀、行、集、会、所、赴
リ、六、時、半、開、會、江、口、ノ、様、々、付、自、分、参、拜、リ
續、次、テ、武、田、三、宅、川、ノ、演、說、アリ、暮、後、十
時、終、了、

晴	晴	晴
暖	暖	暖

晴

暖

日者多淫ノ午前ハ八十八カニ上ル然ラズ
未ルアルヲ以テ分岐ノ見ル十一時半武田秀
雄女母堂前遊キテ午後未ル
壽美ハ本日一高ノ松ケテ一三両高草草
夜ノ陸上幾枚合アルヲ以テ三時頃ヨリ合知
ハ掛ケリ正夜選キトテ出場スルヲ見セト
款スルナリ余ハ書有ニ於ケテ午睡ヲ會ル
五時雷鳴驟西未ル
壽美ハ時時報スル知ミレバ一高優勝三馬
大敷正疾ハ百メートル及テ五百メートル一住ヲ百メ
爾飛ニ三位ノ列レタリトテ得志ノ色アリ余ハ將
未被レテ競走癖ヲ鼓吹スルヲ恐ルルヲ以テ早キ
彼ノ負ケテ出陣セシタリサレド彼ノ勝キヲ多ク
テ満受ル地ニセサリキ親ハ馬鹿ノモ也

(五十四日) 脚崩皇天治明 (二德文) 才死紙宗人名歌逸

晴	晴	晴
暖	暖	暖

晴

暖

十一時ヤ勤
今朝自宅ノ於テエホ新築残金并ノ亦全
増築ヒツダ草竹膳石垣建造費等全
キ万斗千八百九カ券因ハ五カヲ小切ナリ以テ
櫻井并天氏ノ支取ヒ外ハ普請中借用地料
米百石ノ古安康途女ノ橋井ヲ以テ支取
午後三時頃ヤ全四時吉符工ノ外リ郊内遊
幸ニ埋リテ音(植木庄)ヲ呼ビ掃除打合
ヤケテ
社長余先ニテ別當ホアリ祈テ冷水湯ヲ
運レ劇談相前後ニテ帰セテ時七時

(二政安) 才贈寄に竹墓を船汽蒸因脚 (三承治) 才 楚 盛 重 平

晴		晴	
暖		暖	
十一時七社 芳魚者健康保淡、席の社長より玉見見り あり	四時返る	壽美は日校校ふり即日帰京	

晴		晴	
暖		暖	
十一時七社 午後一時二浦棟宗内地賣却舟着田先 植民より總督舟に付しと袋中より夕日音 坂本常朝より夕日音と見しと見見り舟床 入	反田才太郎舟士川村環舟より自分跡金十 トより九大と聘セントスル件舟坂本より見見り 穂千折竹折り置り之し昨午馬床より舟 舟、今合は未、急(其事)	二時半銀行集会所、舟日日本銀行聯盟 俱会組織の都合、舟共し舟二日銀行後 ノ糸巻ノ敷を、舟し依頼より舟床より見見 りあり	

晴	曇	雨	雪	霧	風
---	---	---	---	---	---

十時羊々社比朝并天竹附所ハ大掃除ノ事
 日ナリ三日以前ヨリ着午シタハヨ以テ九時ノ
 國混雜チ未サス毒美ハ銚川ナト子合道
 伴反付部公長ヲ取テ死セリ悔ニ身リ
 庭去戻ノ錢道端資ノ件ナ青木キヤ坊ノ
 衣見ヲホテ
 方備者健康保險法ノ用ニ船田ヨリナリ
 知アリ
 四時辰出大森ノ仰ノ仔友公ヲ所ニ琴十張
 ノ市前ヲホテ五時羊々社
 正夜今夕友人菊地 (大森用三男) 全
 道高知ノ向テ去ス

晴	曇	雨	雪	霧	風
---	---	---	---	---	---

十一時羊々社
 一時五十五分中央驛發箱根台六時
 船推着別知ノ入
 中ノ島及料理人等又文次郎等夫着
 夜中月代白シ
 屋羅ヨリ前月下旬ヨリ(病)而ナトト事
 例年ヨリ着三陰シ

晴天	暖寒	正子共半女八十六か 午後斗何分書お合江ノ小林 伴フテ大来、身リ壽美、半心、あめぬかし ト、往、回、附、米、合、道、来、り、会、ス、ト、林、ハ、来、戻、り、 往、回、ハ、今、夕、ヨリ、大、来、ノ、着、キ、半、心、弄、な、せ、 ト、ス、ル、ナ、リ、用、さ、河、ハ、サ、ル、以、テ、往、回、ハ、強、心、往、 ト、伴、ト、節、在、小、林、ハ、五、分、セ、互、掃、京
----	----	--

(九正大) 肇島保外市一ツルツ草過 (元永嘉) く築に灣川品を臺島府島 227

晴天	暖寒	山中ニ、半女八十四か 降リ、別、邸、ニ、移、美、良、中、ノ、諸、人、清、六、年 行、電、燈、テ、早、半、没、事、ト、廿、五、日、合、フ 午後六時壽美、佳、十、合、道、来、山 月、清、し
----	----	--

(八五八一) 通開信電底海の間米英 (五一喜延) 火噴山海島 226

無天		晴天		暖寒	
〇		〇		〇	
<p>正年八十六交 在下病後食進マズ一医師ノ珍斷ヲ支 ケルカメメ梅師合道弟也ヤシム 七日正夜着高ノ雲朝ニ仰ヨリ未リ東京 ニリ抄牒</p>					

無天		晴天		暖寒	
〇		〇		〇	
<p>正年八十八交近年箱根治置、松ノロー ド破リヤリ矣秋組凌 朝早リ添え女未可觀 用さ河フタハヨ以テ夕刻ニ六條田大栗、外リ 比日東京九十六交余三十五年来ノ信者ナリト 少リ後人的矣信者ト我フト新鉄トアリ 願而ヲ思フ事ナリ</p>					

黒木
成茂

八月十日

十月六日

晴		天		天気 晴 天 暖 寒
高		深		
正午八十五分 訪う女留方高橋茂次郎合遊来訪 夕刻在田未在石泊				

(三永嘉)子火噴山蘇阿 (六祿元)子及鶴西原井 231

聖和
西巳

八月九日

十月七日

晴		天		天気 晴 天 暖 寒
高		深		
正午八十五分 夕刻梅野春ヲ伴ヒ来山				

230 (四治明)布發合刀廣髮散 (九〇一一)朝野の師大教傳

<p>天氣 晴雨 風寒 暖寒</p>		<p>正午八十五分 午後三時三十分 雷鳴 陰雨 来り人急草木 生ノ思ヒアリ 一時雨晴レ月清レ</p>
<p>午前</p>	<p>午後</p>	

<p>天氣 晴天 風寒 暖寒</p>		<p>正午八十五分 午後三時三十分 雷鳴 陰雨 来り人急草木 生ノ思ヒアリ 一時雨晴レ月清レ</p>
<p>午前</p>	<p>午後</p>	

晴	曇	雨	雪	霧	風	天	氣
							晴
							暖寒

五時羊袴起本朝久清涼快云フ可ラス
 八時十分善本報田ノ婦京ハコレ全葉シ
 子宮ノ下ノ子細談身ノ病ヲ夏井ヒク
 ヲ以テ全知ノ地安床ノリ狐髪十竹袴在
 五竹頭ニリ雨降ル
 六時五十九分下山婦京川河ノ四リ強雨
 未ル十一時十分中央學堂直田ノ吉向ヘテ
 麦十十一時羊袴也着テ成入テ保シ

晴	曇	雨	雪	霧	風	天	氣
							晴
							暖寒

午頃報田一雄去来庄
 小林志田外三名大束し来リテ宿ス
 報田ノ島村金次郎女ヲ伴ヒ大束ノ尋リ余
 次外相及全集カ三人ト宮城野橋内也
 〓置島ノ余ハ公女ノ来リテルヲ確知シ午後
 ノオシテ贈物ノ余ニ置テタルし来リテ茶
 シハ待ハサリキ
 毒天島村夫人全道後トテ来ル大束ノ涼
 ヲルサボリ夜ノ入り燈ヲ点テテ婦在
 婦ハ善本作太高氏アリ食後甚疾
 敷ハス
 夜合張ニ来

天気

晴

暖寒

注
景

昨夜驟雨暑多夜キ易シ十一時社
 社長久岡全權ヨリ精振ルル
 奥村根田片岡、齊友ヨリ見
 午後三時外相、長部、野ノ山東向、中
 橋、力翁、葉、新、鏡、保、者、ヲ招集シ
 クハシリ外相、辰、次、テ未合者ノ相談
 質、向、早、アリ、委、久、ヲ、懸、ヒ、合、弁、合、社、設、立
 ハ、廿、二、ノ、葉、邊、ヲ、獲、ル、事、ト、ナリ、十、名、ノ、委、久
 ヲ、撰、ブ、委、久、長、ハ、和、田、共、以、長、余、モ、委、久、ノ、一
 人、ト、シ、明日正午五時俱玉部、未合ノ花
 タリ、席、也

天気

晴

暖寒

注
景

午前十時羊小札
 正午五時俱玉部、野ノ山東向、鏡、保、者、ヲ
 委、久、合、列、席、ス、井、上、日、鏡、保、者、ノ、委、久、葉、邊、ヲ
 議シ、俵、正、ハ、ハ、ル、カ、アリ、外、相、有、キ、リ、ハ、葉、邊、市
 心、友、及、今、向、歳、ノ、カ、メ、孤、産、セ、ラ、ハ、リ、ケ、キ、午、辰、天、長
 胃、列、席、ス
 三時羊邊、俱、玉、部、一、日、合、弁、主、久、リ、席、也

午前	午後	天気
		晴
		風
		湿度
		外ハセウ
		貴志文ニヨ来ル

午前	午後	天気
		晴
		風
		湿度
		又九十分以上ハ五十二時ハ社 一時五十分ハ汽車ニテ西ニ箱根ニ至リ六時 陰ハ推考別館ハ今冬ハ昨夜驟雨ニリ夕 リトナリ

辰戌

八月二十二日

壬戌年八月二十日

辰戌		辰戌		辰戌
				晴 後 雨
十時諸人清六を未訪今夕下山ノ旨ヲ リ十一時半甚輔女メキレヨ其間ノ件ノ旨 市未藏相ノ介伏ヲ持来ノ未山而合 ス				

(三四治明)の成約條合併図録 (○一和承)す復な人訪の紫筑

243

辰戌

八月二十一日

辰戌

辰戌		辰戌		辰戌
				晴
十前々時發仙石奈ヲ歴テヤ峠ニ立 壽美洋裝ニ行極亭春坐此ト泰 山ノ初カキ斗名ヲ伴フ麓ノ茶座(候)茶 一(二)并当テ遊ヒ時ニ先日八ナリ茶 甚し頂上ノ空スルモ雲煙ノ為全リ有テ故 ヲ見ス四時頂上ヲ下リ仙石仙御持道ヨリ 下湯場ニ入り乍太里ヲ一歴テ六時終 莊屋程往度物也星				

(元治明)攻進城松若軍官 (二久次)の斬に斐生な人英士藩薩

242

天気	雨
湿度	
風向	
風速	
備考	
日記	<p>雨止りて空ノ下ハ稍暑シ山崩壞ノヤカ 物百有餘箱ヲ 致シ電車不途電 停リテ断リテ用テカス 法羅牛山印崩壞ノ 場ノ如ク亦 益々大ニカフ 三時ヨリ 終リ晴シ電車ヲ稍昔迄通スカハ 其便ヨリ又箱根ニ去リ</p>

天気	晴
湿度	
風向	
風速	
備考	
日記	<p>朝来大ニ晴シトハニ以テ 社長ヲ又箱根ノ坊 (ニト) 致シ電停ヲ以テ其急ヲ以テ二時 茨木 ヲ伴ヒト箱根ヨリ自 箱根ニテガノ湖ノ中ヲ全 中ヨリ而テ来リ 社長ノ川 営業トシテ八時半ニ時羊 五時ニ箱根ヨリ自 動車ノリ六時 箱根ニ在 婦人カハ 婦人男女来リ行テリ 寿美夫トク 大東ヨリ 箱根ニ一時間程ニテ 箱根ヨリ婦人而 益々 益々 驟然 驟然 益々 益々 益々 益々 益々 益々 而 益々 益々 益々 益々 益々 益々 益々 益々 益々 益々</p>

			<p>無天 晴 暖雲 風</p>
<p>手相清水辰三ヨリ来所セシテ都合テ台セ、 未リテハモ出テサリ</p>	<p>十一時ハ在</p>	<p>明治公突及ニ要公突ニ弁夫ナハ洋館ノ傍陰 料ヨクサテ手合又サフ</p>	<p>四時羊蹄屯</p>

			<p>無天 晴 暖雲 風</p>
<p>天登ニ云夫ナリ六時五分途羅飛飛志 ヲ伴ヒ下山ハ論音ヨリ下近自一車ナリ 持懐スナハ時十分中夫停岸船屯</p>	<p>廿五日正夜旅ヨリ帰リ直友ハ男子生し 久カク確ム</p>		

晴	暖	天
晴	暖	天

子集入支那料理 乾杯九時半 散ス

朝九時清水辰三節来訪 豫期通り予
林甚頼女メメ 設各トテ来リタル余
ハ今人ハ 砂元ハ 彼レハ外洋ヲコソハスナシ
ハ北七七堂ヲ目標トシテ 飯海セトスルノ意
係ナリニ其女ノ如キ 腹痛者ハ公船スル事
能ハスト今人其意ヲ諒シ合ル
神ノ海上火災信院合社 舟天何日奉級及
倉庫ノ保険料明日ヨリテ 年合又此
午後七時 清事合社 宣役会 公三時 倉
庫公任臨時 宣役会 列ス
午後六時 望地上海草ノ 芳介男令 夕夜
佐太君来月下旬 鷹泳 常伴ノ 西表合上
旬 梅敷面 守平ノ 出茶々 祖道ノ 舟中 汝
船田ノ 反赤星山岸 保野 知右 舟中 飯ノ 肴

晴	暖	天
晴	暖	天

十二時 吉野 彦 船合社 宣役会 列ム
ボルト才前 彦督 氏ノ 看船 一日夕
刻ノ 殊定トナリ 最早招待ノ 暇ナキヲ以テ 在
田ノ 舞ノ 両女ヲ 前トテ 餞別ニテ 贈ニセシ
ハ 幸トス
舟合 工 葉 俱 未 部 主 交リ 孤 隻 ト 一 掃
ルシ 食 後 二 介 更 シ

船天
雲
暖雲

不厭白川に花り手林甚稱長未防下リタリ
トダリ
奉日天長節

Table with multiple columns and rows, mostly blank space for text or illustrations.



九月

Table with columns for dates and times, including '二百十日', '二百廿日', '社秋彼岸', '日分'.

傳かるゝ空 池れ切つた細胞か... 来る。濁つてゐる氣は澄んで、空は深淵のやうな碧さにその無窮さを思はせ、雲は白金のやうな氣流を感じ、夜に入れば星の類に数を増したことに愕かされる、月の明るさにも煌めき加つて、一寸の外出にも空が仰かれ勝ちである。何處ともなく蟻の音が聞えはじめる。

行軍

- 一 各學校始業、鹿島祭金燈
二 鎌倉圓覺寺開山忌
三 上州太田子育谷龍岡山忌
四 重陽節旬初秋祭、夜の蟻
五 芝罘衛生委市、各官廳休暇、日蓮上人法難會、阿彌陀也忌
六 魚河岸水神社、神田明神祭、芝天神
七 宮祭、横濱山祭
八 鎌倉牛嶋坊大權現祭、京都大悲山
九 後日、二十六夜待
十 正岡子規忌、島島祭(大田)
十一 彼岸入り(阿彌陀也)・阿彌陀詣
十二 芝罘宮燈祭
十三 龜岡神社大祭、曳貫忌
十四 日南祭(阿彌陀也)
十五 各地不動尊開帳(正金銀あけ地蔵)
十六 東京高等師範學校創立記念日
(學生) 演劇(行)
(先生) 演劇(行)

詩詞

季寄

雨空、鳴子、紫山子、秋の川、落し水、秋の山、初雁、瀟湘、酒西木岸、萩、薄、葛、四季咲杜若、水引、鶉鳴、木芙蓉、我木香、睡蓮、蜀葵、龍膽、(葡萄) 落鮎、かまきり、ひしこ、かじき鮎、小かれび、酸、紫、廣の宇、八ツ頭、蓮根、牛蒡、蕪菁、きくらげ、梨、葡萄、無花果、梧桐、栗

外興

海岸に聳立てたり秋祭、此月から洋々浦々に祭りが頻に多くなる、軒に吊るでし提灯に村娘の顔がたる厚化粧を見るのも面白、都の縁日はいろ／＼の草花が咲き誇つて蟲は銀鈴のやうな聲で鳴きしる、そこには新秋の氣分は深く深みのである。釣にはばで、さす、ばら。北國では又鮎の地曳網を見るなども趣のかつた興がある。

内趣

下讀書、細根大根、みづに、京菜類の播種、牡丹芍薬、副産物の分袋、黄梅、紅梅、葡萄の挿木、果樹剪枝伐採、諸作物の除草中耕、施肥、害虫防除。

路たえでわかれはほそくもと 多摩の峯の水溜みで行く道

晴		無天
晴		暖寒
<p>十一時羊菊地春謀次役ヲ春謀本部ノ所ニ 西天吉次及平岡室三島女高事合社ノ半 以ノ油壺押収保一層ノ折物賣押依頼ノ件 弁合本部ノ裏合ノ付内紅久外リ全代西天 ノ口ニ又ト相立進ス之ヲ三宅川ニ昔ヶ向後ノ湊 合ヲ思ヒ止マラシム</p> <p>山東濟南製糖合社長袁良成及東亞興業 ノ代表ノ若谷ノ引合セテ面合ス</p> <p>四時羊菊地 南樺太ヨリ帰来シタル三苦成ヨリ合知ノ報告 ヲ受ク</p>		

(二政安) 震地大戸江 (元元保) ず流に島大を朝爲源

晴		無天
晴		暖寒
<p>不候ノ件ノ物</p>		

(四二治明) 通開道鐵間森青京東 (四永寛) 子成藩山嶺東野上

晴		氣天
晴		暖寒
<p>爪陰リ砂塵ヲ巻ク十一時ハ氣 症四、船四、北京ヨリ上京ノ市女氏、高合各 報者ヨリ 作テノ三浦支鋪、赤重三郎、改裝料、百 五、於國外支子送一人至ス 四時退出婦金、里所竹田島、主赤リ先月 持券シタル物、内呉春及清輝ノ二巨子返却 レ宗業ノ三高丹ヲ止メ道ノ外ニ春琴ノ赤鳥 杖輝ノ群雁、及ハ秋ノ三巨子購ヒ先後六巨 合ノ代金亦百七拾円ヲ更ハフ</p>		

晴		氣天
晴		暖寒
<p>十一時十劫 神元三浦支鋪、赤重三郎、改裝料百五拾 円余ヲ送金ス 終日外ハセズ 七日、八日、九日三日午後二時ヨリ大臣官舎ニ合 合招符状市未共相ヨリ来ル 朝清水ノ店久花瓶、軒物ヲ廿八又、数五 止メニセリ</p>		

晴	無天
注	晴
暖寒	

朝十時 神宮春禊後 理事會、此後、優川
 会長(宗達) 攻告列会長 日下而余及水上
 理幸已去席他、欠市 鎗友、敏、文市
 中代、仁ハ縁故者、弁附、十持、淡、葉ナリ
 去席理幸、サキ、以テ、常、淡、復、合、ト、共、再、淡、
 廿ス、事、ト、九
 西村、中、長、男、死、去、ノ、報、付、梅、ス
 額、行、苗、地、真、太、郎、中、清、辰、三、り、百、五、十、
 圓、ノ、獨、ヲ、父、ル、柿、石、山、ノ、花、瓶、ヲ、借、ル
 柝、本、中、平、年、來、所
 南、部、跡、告、中、來、所
 四、時、退、出

晴	無天
注	晴
暖寒	

十一時、社
 朝、方、園、社、長、茂、頼、平、子、小、池、園、三、分、口
 添、ハ、三、丸、向、口、ト、シ、ク、内、基、席、守、候、件
 并、援、助、ヲ、求、メ、来、ル
 午後一時、半、奉、仕、合、副、会、長、若、王、十、男、三、工
 忠、志、成、ノ、侶、介、ヲ、以、テ、亦、所、金、世、券、集、メ、来、ル
 類、似、ノ、勸、誘、多、ク、在、候、上、返、事、ス、可、キ
 名、ヲ、答、ヘ、善、觀、テ、埋、揚、長、ハ、及、ス
 午後、五、時、半、茶、竹、鷹、凍、中、休、而、合、息
 及、少、人、向、出、立、下、何、留、之、送、リ、メ、下、ノ、座、正
 公、行、介、之、上、中、天、停、筆、場、ハ、送、ル
 朝鮮、澳、督、舟、殖、産、有、茂、西、村、保、吉、長、茂、男
 病、氣、危、篤、ト、事、介、上、筆、其、南、至、酒、斗、平、ヲ
 送、ル

晴

午後二時 大蔵大臣官邸、松ヶ丘公會列入り召
致セラレタリ

朝七時出陣、新井倉七時四十分、汽車に
て国府寺、赴于中村精七郎別荘、滞在し
西村伴之助、面会令息、死意對し、手辭す、
午後九時三十分、全右衛門、京十時、早山、紅
午後二時、大蔵大臣官邸、松ヶ丘公會列入り召
致セラレタリ

外陸軍 大蔵大臣官邸、松ヶ丘公會列入り召
致セラレタリ

晴

暖寒

午後二時 銀行宣役令列し、午後二時、蔵相官
邸、於てハ、宣役令列し

午後二時、銀行宣役令列し、午後二時、蔵相官
邸、於てハ、宣役令列し

晴		無天
晴		暖寒
<p>午後三時半櫻井の天候ト初シ吉祥寺ノ地 知、百位不達宗園(取)卦ト赤坂道行四時 羊会々ノ遷又櫻井氏先ト在リ赤坂ト割之 して七時歸宅社共々吉祥寺ニテ会合ス此夜祥 宗セラレタリト幸也</p>		

(三治明) 宇と藩小を下以、藩中を上以石萬五、藩大を上以石萬五千半改制藩 263

晴		無天
晴		暖寒
<p>朝十時半青山南河二丁目三三集村政確 斗時藏相自取卦卦干以淺合、列ス天 余ハ金部ノ相來ハ資金半ノ銀立チス各 銀行及各事甚チ自ラ根キタル信用ノ衰 基リガカメテ根柢的ノ廢恰ハ其ト向ハサル 五時不食會ヲ以テ、暇夜ノ餐食ヨリ十七時 小歸宅</p>		

262 (九正大) 宇塚全落村五震地大部北利太伊 (四治明) 〱設を他午に京東

風天	晴	暖寒
晴	晴	晴

晴

晴

十一時半や社
 査業深長奥村公ト談合北樺木無港駐在
 中野久次ヲ幸勝打合ノ為メ奥村公外前
 赤屋陸治公、日岡良一、嶺重貴、前
 及宮本成、行記一冊ヲ贈リタル也、禮
 堂遺硯一箇及川上知也心不彫、鏡青ノ像
 ヲ贈ル
 午後四時差地米村、於テ催サタル、因基例合
 会、吾リ合会公人盛合ナリ九時半終也

風天	晴	暖寒
晴	晴	晴

晴

晴

午前十一時半や社社共ト打談ス
 午後川井、及三巻前成ヲ川見ス
 四時半終也
 五時半横濱又取人ウオン洋服仗縫ヲ打
 し来リ更ハ、モーニング上ニウヲ注文ス

晴	暖寒	風天
<p>十時羊や靴 赤星地女而女ヨリ日比善寒、奈若杉軒 ト白テノ意見ヲ標(取)ス 事田ヨリ女何男鏡行取係役破挽美路、 施アリ 會村查葉葉長女平日末箱板丸、テ吹少の 公吹首、女成年、都令ヨリモ、片止期シ タシト、一々美送シ、社女、報告、置リ 四時退也 鈴木康道、公、婦朝族抄具ヘキヲ、筆一箇 ト吹少名爲集、細文、テ、一冊、土座ト、シ、燭元 東宮朝日、記者、後、友、某、ヲ、見、ス 東連ヤメント、株、新株、松、ト、有、世、夫、ノ、介、異、錦、堂 ハ、引、麦、ノ、意、向、テ、ヤ、川、南、宗、共、お、合、ノ、基、而 ヲ、ハ、成、シ、明、朝、破、出、セ、シ、ム</p>		

晴	暖寒	風天
<p>十一時十五分、社社長ト談合 小林盛理深茂、就テ夫、手、友、ノ、沃、養、反、三、取、此 ノ、試、養、表、ヲ、乳、ス 某、竹、男、ヲ、家、庭、奉、方、也、訪、フ 四時退也</p>		

晴
暖寒

午後五時
三浦土佐ノ件
田舎長ノ注意
如

朝十時十五分ハ初暑氣頗ル盛シ
貝島大市ハ職乞ノ為本所
牧田環成ヨリ北樺太食費却ノ件ノ係
書面来ル之ヲハ反答平成ノ交午ス
十一時羊工業俱未部ノ於テ注済研盟
州会ノ理事会ハ参列ス三時辰去去社
午後五時赤坂錦水ノ於テ集院麻栄
政務長官ノ送別会ハ送席 吉原政務局長
外西女陪席主人致ハ三時九時退
散州庫主タリ 婦ル

晴
暖寒

午後五時
三浦土佐ノ件
田舎長ノ注意
如

朝九時出奔創女未防身上依頼
十時遊藝場選流ノ招キヨリ若竹男ヲ家
庭事ヲ知テ訪フ早稲田大田基金共方集ノ件
赤坂男爵及女大集々長堀澤 女未防ノ
件ノ件後アリ 今社ノ詮議ハ竹ノ下トノ事ハ
返テ之ヲ社長ニ傳フ 社長ハ今春遊田慶應
學堂ノ好シ口取後ノ齊附ヲ拒絶シタル行カリ
上全様断リタキ莫クナリ
四時半退也
必介亦未大前大臣ヨリ金ノ輸出ニカク者
決定公表ノ旨ヲ紙ヲ以テ申来レリ

晴
暖寒

午後八時帝劇、再キヨウノミヤ夫人(露人)
一庄、舞踊ヲ觀ルハバ、ワ夫人ハ世界の
舞踊ノ名人トシテ、クハ、打見タル冬年齡四十五六
其名声ノ背カサ、技藝ヲ有ス、役トハ、弟子ヲ
叔共頗ル、峻嚴毎朝ハ時藝者カ、リ、鞭
ヲ以テ之トシ、臨ミテ、責メ、商セ、サ、ハ、他家ノ子モ、反
復、習古セシムト、本月九日南濱、本月末、且
ル、若クモ、觀劇料、百キ、ガ、メ、(若事、於、五、角、一、葉
於、三、角、二、葉、於、月、)トシテ、評判、ト、比、シ、テ、觀者、ヲ、集、ム
リ、壽、吳、全、伴、ノ、久、全、房、之、弟、日、比、是、男、子、亦、
大、手、曲、周、于、八、節、公、連、中、十、ト、見、エ、
於、一時、半、歸、宅、

晴
暖寒

朝十一時、社、洪、辰、事、知、リ、早、稲、田、大、庄、ノ、件、
ノ、件、決、反、キ、盛、辰、其、長、ト、明日、社、長、又、ハ、自、分、カ、
ヲ、清、川、ニ、シ、タ、ク、旨、ヲ、以、テ、都、合、合、合、セ、来、ル、社、長
自、才、面、合、事、ト、打、合、セ、午後一時、ヨリ、二時、ノ、間、
ニ、来、訪、ヲ、待、リ、目、及、キ、事、ス、
午後、四時、ヨリ、遊、船、候、時、重、役、會、長、也、遊、船
外、職、工、解、雇、ノ、件、ヲ、附、談、ス、論、程、ノ、末、社、事、ノ
振、り、辰、(又、ハ、左、手、余) 解、雇、見、込、ノ、事、ト、決、ス、
之、与、社、長、ノ、親、善、ス、
四時、返、宅、

天
氣
雨
寒
暖

十一時社

午後一時日下郡赤木町(本兵)分三り北澤太
小沢親泰ノ模様ヲダリ
塩浜早次流石ト社共、会見トタル答ナルモ
其模様ヲダカガハ先キ社長返セリ社共ト
ノ間ハ隈侯記念ノ昇内金ハ断ル事ニ
詳リ
四時辰去貯除彦可テ酒後

天
氣
雨
寒
暖

石垣島ト小笠原島ノ双方ヨリ北進ス然レ
ノ為メヤ昨夜ヨリ今晚、カケ多量ノ降雨ナリ
至然暴風雨ハ帝都ヲ襲フシ至ラス仕合ナリ
十一時社

十二時社
午時社
午後一時社
午後二時社
午後三時社
午後四時社
午後五時社
午後六時社
午後七時社
午後八時社
午後九時社
午後十時社
午後十一時社
午後十二時社
午後一時社
午後二時社
午後三時社
午後四時社
午後五時社
午後六時社
午後七時社
午後八時社
午後九時社
午後十時社
午後十一時社
午後十二時社
午後一時社
午後二時社
午後三時社
午後四時社
午後五時社
午後六時社
午後七時社
午後八時社
午後九時社
午後十時社
午後十一時社
午後十二時社

天気	晴
風	無
湿度	
温度	

十一時 羊也社
 十二時 羊也川 別知、赴り、きり、きり、社長ヨリ、哀、哀、哀、
 十三時 羊也川、小野、小山、橋、白岩、坂、敷、成、り、千、
 四時 羊也川、橋、席、セ、カ、メ、ナ、リ、三時 羊也川、
 五時 羊也川、大、哀、吉、伯、ヨリ、本月二十八日、迄、止、
 六時 羊也川、
 七時 羊也川、
 八時 羊也川、
 九時 羊也川、
 十時 羊也川、

天気	曇
風	無
湿度	
温度	

十一時 羊也川、
 十二時 羊也川、
 十三時 羊也川、
 十四時 羊也川、
 十五時 羊也川、
 十六時 羊也川、
 十七時 羊也川、
 十八時 羊也川、
 十九時 羊也川、
 二十時 羊也川、
 二十一時 羊也川、
 二十二時 羊也川、
 二十三時 羊也川、
 二十四時 羊也川、
 二十五時 羊也川、
 二十六時 羊也川、
 二十七時 羊也川、
 二十八時 羊也川、
 二十九時 羊也川、
 三十時 羊也川、

辰大	晴	暖寒
本日、彼岸ノ中日ニ秋分皇聖余ナリ午後二時 舟人ヲ乗鴨、却、首ル掃金染井ノ父ノ墓ヲ使 レテ所、之、交リ、夜法不若ノ付テテ知、依頼 シ(男綱打テ不在)黒内竹田島、テ衆翁ノ外 山枝ノ短冊ヲ贈ニ帰ル(代金三杯六円)		

辰大	雨	暖寒
十一時、宇社 午後三時、谷ノリ、綾田六玩 <small>英野</small> 、谷ノリ、カニ、取、取 廿八日、大木、錢相、谷内ハ、谷内、金、マ、ル、件、元 ノ、確、メ、代理、ヲ、委、セ、ス、ト、事、存、旅行、ノ、旨、以、 テ、山、席、ヲ、辨、ル、 山、席、品、也		

晴

晴

晴

晴

十一時ヤ勃大驛公司ノ件ノ社長ト派下ス
併セテ浦盛山頭ノ友ガ岩崎彦治太右社長ノ
職ニ見ユ

台済銀行ノ於ケルニ口預金内一日ヲ借換シ一
口ヲ引出シテ三菱銀行ヲ介シテ件ノ口預金ニ
未垂新株取込ノ用者取ラヌ(十月廿四日)

江口氏明治製糖ノ相馬久ト会見ノ模様ヲ
村氏ヨリ探取シ公成ヲ介シテ江口氏ニ送交スル
知アリ

明夕若松製糖會社ノ為メ下下ノ件
差カテ賜フ四時半退ス

必分テ田平乗ル濟南ニ歸ラクル旨
硯ノ文徵所ノ下文勢(三橋)ノ様旨アリ知

晴

晴

晴

十時半退ス

午後一時時理事會ヲ開キ未垂與書ヲ
申入ル津益公司製糖工場ノ貸金件
ノ件談ス各々意見アリ登ルニ至ラヌ
江口氏ヨリ未垂與書ノ立場ヲ探取シ明日
童下テ後半ヲ任候スル事トス

五時退ス
七時半退ス

陰	變	陰	益	氣天
				雨
				暖雲

氣天

雨

朝来雨午後曇
午後二時三妻信隆常木村林次郎未
訪
四時ヨリ夕刻近似常ラ又
九時二十分西下三橋宇川、櫻伏野見
スル
正午川南ヨリ世天新株錦堂川夏美知
旨通知リ依テ之ヲ因テ仰テ電報シ
公時書面ヲ以テ之ヲ確メ銀行支店長ハ
毎分分バノ私ハ及世天新株支店ハ并而
以テ申スル

陰	變	陰	益	氣天
				晴
				暖雲

氣天

晴

午後三時辛分三女驛着新原番六女
傳康馬ノリ若松ヨリ裕余一長田ニテ合
ワケス
早川船能知長未訪
夕刻櫻伏支店長未訪政久良ヲ共ニス
午後三時末至ヤメントノ雲形川南雲ル
未訪公社村株田岡興天知有ノ分今面松
ハ、除シ且、錦堂ヲ引交方依頼シ井川南
ハ、然テ余知アリ合共其ニ云ラテ明日正午
近、錦堂、傳ヤ返事ス(リトテ付去
銀行支店長田村夫ニ天々列長野口宗三郎
公未訪乘車新株壽美及興分ハ公同意
トテ銀行支店長送金シ面ヤルニ共百五十分知
置、并持テ而代ハ信シ置ク

陰 雲	陰 雲	陰 雲	陰 雲	陰 雲	陰 雲	陰 雲	陰 雲	陰 雲	陰 雲
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

無天 晴

風寒

朝七時半、神戶驛着西店へ入
 午後一時電車にて長田川御、至てヤサキ茶屋
 六分、合合植辰と呼、石燈籠、土前井、
 典夫、合合地、十、準備、行、乃、指、出、し
 隠知、佃、佃、新、鮮、ノ、空、気、ヲ、呼、吸、シ、ハ、気、壯、快、ト
 九時半、在、於、茶、室、ト、改、更、食、ヲ、世、ス

陰 雲	陰 雲	陰 雲	陰 雲	陰 雲	陰 雲	陰 雲	陰 雲	陰 雲	陰 雲
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

無天 雨

風寒

午前土州若松、若松、
 社、堂、校、舎、は、は、若、松、
 於、て
 午後六時、若松、
 人、ス、リ、一、時、
 漸

朝九時半、合馬、俵、着、支、店、長、以、下、从、國、司、牛、切
 代、七、分、ヲ、交、ケ、直、ニ、及、可、若、松、切、テ、依、伯、若、松
 支、店、長、合、行、着、直、ニ、若、松、合、社、ノ、重、役、合、
 參、列、試、事、二、時、ニ、至、ル、終、テ、若、松、支、店、長、
 干、依、伯、長、ヲ、伴、ニ、電、車、所、司、未、リ、及、席、大、吉
 門、司、向、事、并、合、長、庫、ノ、支、店、長、ヲ、招、キ、合、長
 七、時、十、分、發、歸、來、車、中、箱、村、唐、津、針、某
 如、長、石、反、内、ノ、炭、坑、長、并、鈴、木、根、某
 翁、山、長、外、山、田、三、次、(加、柄、十、重、次)、合、合、又

霜	初	十月十日	初四時十分
雪	初	十月十一日	初五時十分
霜	初	十月十二日	初六時十分
雪	初	十月十三日	初七時十分
霜	初	十月十四日	初八時十分
雪	初	十月十五日	初九時十分
霜	初	十月十六日	初十時十分
雪	初	十月十七日	初十一時十分
霜	初	十月十八日	初十二時十分
雪	初	十月十九日	初十三時十分
霜	初	十月二十日	初十四時十分
雪	初	十月二十一日	初十五時十分
霜	初	十月二十二日	初十六時十分
雪	初	十月二十三日	初十七時十分
霜	初	十月二十四日	初十八時十分
雪	初	十月二十五日	初十九時十分
霜	初	十月二十六日	初二十時十分
雪	初	十月二十七日	初二十時十分
霜	初	十月二十八日	初二十時十分
雪	初	十月二十九日	初二十時十分
霜	初	十月三十日	初二十時十分

数日浅草中、テ散遊マサリレ、为大、ヤ今期持
 外、麻屋ノタリ、十一時朝、叙于竹、十二時、干
 坐、車、テ、舞子、テ、今、知、異、錦、坐、ノ、病、立
 ヲ、見、舞、フ、全、大、善、ヒ、引、見、教、列、談、話、令
 キ、ズ、余、病、ノ、サ、ハ、ル、ヲ、レ、三、時、解、テ、テ、電、車、ヲ、
 明、石、身、干、カ、落、上、吉、ノ、后、ヲ、行、ヒ、茶、金、三、疋
 (百、四、十、四) 外、大、四、三、五、テ、贈、ヒ、茶、金、ハ、銭、道
 便、テ、テ、輸、送、セ、ル、ト、ス
 七時電車、テ、帰、不、政、夫、十、拍、卷、徳、ノ、先、飯、三
 名、ヲ、招、キ、政、家、食、本、日、ヨリ、聚、楽、叙、于、病、者
 踊、舞、演、ハ、白、見、柳、ヲ、勤、メ、ラ、レ、タ、ト、ス、不、到

(九正大) 1、行を査調勢國の國全(一三治明)く布を制市に都三(六保天)る錦を錢保天 265

十月 小春月 かみつき

霜 初 十月十日 初四時十分

雪 初 十月十一日 初五時十分

霜 初 十月十二日 初六時十分

雪 初 十月十三日 初七時十分

霜 初 十月十四日 初八時十分

雪 初 十月十五日 初九時十分

霜 初 十月十六日 初十時十分

雪 初 十月十七日 初十一時十分

霜 初 十月十八日 初十二時十分

雪 初 十月十九日 初十三時十分

霜 初 十月二十日 初十四時十分

雪 初 十月二十一日 初十五時十分

霜 初 十月二十二日 初十六時十分

雪 初 十月二十三日 初十七時十分

霜 初 十月二十四日 初十八時十分

雪 初 十月二十五日 初十九時十分

霜 初 十月二十六日 初二十時十分

雪 初 十月二十七日 初二十時十分

霜 初 十月二十八日 初二十時十分

雪 初 十月二十九日 初二十時十分

霜 初 十月三十日 初二十時十分



一 日 更衣 洗濯 香臭 服店 冬衣 賣出
 二 日 上野寛永寺 慈眼大師忌法要
 三 日 浅草 慈眼寺 念佛 甲戌名月
 六 日 十夜 湯島 湯島神社 湯島名月
 十一日 (八專二) 湯島神社 湯島名月
 十二日 湯島神社 湯島名月
 十三日 湯島神社 湯島名月
 十四日 湯島神社 湯島名月
 十五日 湯島神社 湯島名月
 十六日 湯島神社 湯島名月
 十七日 湯島神社 湯島名月
 十八日 湯島神社 湯島名月
 十九日 湯島神社 湯島名月
 二十日 湯島神社 湯島名月
 二十一日 湯島神社 湯島名月
 二十二日 湯島神社 湯島名月
 二十三日 湯島神社 湯島名月
 二十四日 湯島神社 湯島名月
 二十五日 湯島神社 湯島名月
 二十六日 湯島神社 湯島名月
 二十七日 湯島神社 湯島名月
 二十八日 湯島神社 湯島名月
 二十九日 湯島神社 湯島名月
 三十日 湯島神社 湯島名月

甚しき野寒 稻が黄金色の穂を重さうに押合つて垂れ、日の光の射すに稻子が飛び出し
 て、披れ果てた案山子の肩にとまる。何處からか冷たい風が流れると空はともするど時雨
 さうになる。道の傍には野菊や女郎花が淋しうに朝から露にぬれたま、隅かに揺れてゐ
 る。春、土から霞となつて吐き出された水分が、露と凝つてこの頃昔び土の懐に歸つて來
 るやうに思はれる。

外興 大江戸の石垣高き紅葉かな 遠くは日光 湯島、
 箱根、近頃は磯野川、國府臺などが名所である。菊花
 から小春日和が續いて、桔梗色の山はそよ風に舞ひ、
 茸狩などの雅趣を思はせる。川にはボートレース、野
 は七草に彩られ何處に行くとすれば、あなごかな、草なら
 ざるはない。又此月には池上門寺の會式がある。幾
 萬の信徒が五羽の萬燈を捧ぎ、太鼓を叩き、題目を唱
 へて練る様は頗る壯觀の眺めである。

内趣 茶事、読書、囲碁、将棋、洋煙大根、葱の播種、
 百合、海苔、西洋獨活の栽培、夏葱、秋葱、寒菊
 の分栽、月花子の挿木、薔薇の完枝伐除、苗床に霜除
 の準備。

季寄 初野分、破芭蕉、秋深し、衣掛つ、行く秋、
 初汐、初紅葉、新酒、菊酒、秋祭、渡り鳥、初霜、枝
 鳥、山雀、鹿、西園菊、山茶花、木犀、八朔梅、梅も
 どき、菊、龍膽、紫陽花、フクシヤ、コスモス、楳
 紅葉、重宝目目魚、秋刀魚、たこ、芝野、わらさ、鱈
 大根、小葱、芹、甘藷、葛粉、松茸、初茸、里芋、百
 合、柿、栗、

266

氣天
後會
暖寒

氣天
後會
暖寒

別也来而降ル良ノ未汚ヲ期待シテ前外也
 七ノ
 十時麥久灰直ハ女未汚中叙ヲ共ニ二時
 而止ニテルヲ以テ合ト公棄長田ノ卦ヲ茅ウ公
 女ト別トテ別命四ノ節ヲ余ト置キタル大
 典見燈ノ毫ノ土前ヲ視テ松本、柳合石
 垣ニ手ヲ依頼シ後再取山麓ノ麥久灰女ノ
 新命ノ卦ヲ六杜ニ建トテオ見レ再ニ相携
 合テ西宿ヲ移リ麥久灰女ノ接待ヲ麥ケ
 京各々手ヲ招キテ中ノ長ヲ共ニス

芝附近の州拓ヲ(八一正大)馬誠春の我が國館事能女(九正大)

氣天
晴
暖寒

氣天
晴
暖寒

朝七時五十分夜は不若童車ニ坐躰着ヤ
 廻リ卦キテ却三橋ト公棄夜は不若ヲ心ヘテ
 飯前山宿ノ節リヤ廻リ建中十三名ヲ伴ヒ果
 ラレメ公若ト共ニ朝長松橋應レ十時以リテ
 才一突壇、皇リ菴根在塔築三村録手女
 山同進合行十二時ヤ快一路ノ手ヲ以テ視ス
 此日北白川花地殿下北伯天人トテ互反致
 々竹田宮大祀殿下外ノ道視ノ婦人ノ更タリ
 ヲメレ
 天竹大坐ニテ夏空外四名ヨリ天叙四作ノ地更ニ夏
 ケ二時相生々女宿、卦キ四時婦人、夜奈ヲ坊
 7一初六時向三橋倉庫取席役未汚夕
 叙ヲ共ニ十時頃迄全女ノ自中港川頭及税
 州借地ノ倉庫建基屋女ノ見見ヲ獲ク

大津天皇死ヲ(元鳥余)廣東ニ革命命起(九正大)

氣天	晴
風	暖寒
湿度	
気象	
予前八時十分中実擇着(一)冠袴(十一)時	
中社某處宣紋合、信果ヲ社長、執各入	
澤益公司、存スル兼垂興業ヨリ相談ハ、次	
理事合開催、信果賛否相半ハ、社長ノ裁	
断ヲ以テ断ル事、決シ其午采ヨリシタル百半	
田付ヨリナリ	
政本銀金書方ヨリ及那心視ニサル執否	
ヲ断リ	
四時迄ヤ歸宅	

(九正大) 矢統場合校學曜日界世 (三承治) つ詩な寺縣延盛教平 289

氣天	曇
風	暖寒
湿度	
気象	
予前八時十分中実擇着(一)冠袴(十一)時	
中社某處宣紋合、信果ヲ社長、執各入	
澤益公司、存スル兼垂興業ヨリ相談ハ、次	
理事合開催、信果賛否相半ハ、社長ノ裁	
断ヲ以テ断ル事、決シ其午采ヨリシタル百半	
田付ヨリナリ	
政本銀金書方ヨリ及那心視ニサル執否	
ヲ断リ	
四時迄ヤ歸宅	
予前八時十分中実擇着(一)冠袴(十一)時	
中社某處宣紋合、信果ヲ社長、執各入	
澤益公司、存スル兼垂興業ヨリ相談ハ、次	
理事合開催、信果賛否相半ハ、社長ノ裁	
断ヲ以テ断ル事、決シ其午采ヨリシタル百半	
田付ヨリナリ	
政本銀金書方ヨリ及那心視ニサル執否	
ヲ断リ	
四時迄ヤ歸宅	
予前八時十分中実擇着(一)冠袴(十一)時	
中社某處宣紋合、信果ヲ社長、執各入	
澤益公司、存スル兼垂興業ヨリ相談ハ、次	
理事合開催、信果賛否相半ハ、社長ノ裁	
断ヲ以テ断ル事、決シ其午采ヨリシタル百半	
田付ヨリナリ	
政本銀金書方ヨリ及那心視ニサル執否	
ヲ断リ	
四時迄ヤ歸宅	
予前八時十分中実擇着(一)冠袴(十一)時	
中社某處宣紋合、信果ヲ社長、執各入	
澤益公司、存スル兼垂興業ヨリ相談ハ、次	
理事合開催、信果賛否相半ハ、社長ノ裁	
断ヲ以テ断ル事、決シ其午采ヨリシタル百半	
田付ヨリナリ	
政本銀金書方ヨリ及那心視ニサル執否	
ヲ断リ	
四時迄ヤ歸宅	
予前八時十分中実擇着(一)冠袴(十一)時	
中社某處宣紋合、信果ヲ社長、執各入	
澤益公司、存スル兼垂興業ヨリ相談ハ、次	
理事合開催、信果賛否相半ハ、社長ノ裁	
断ヲ以テ断ル事、決シ其午采ヨリシタル百半	
田付ヨリナリ	
政本銀金書方ヨリ及那心視ニサル執否	
ヲ断リ	
四時迄ヤ歸宅	

288 (九正大) 表發動出島間軍我 (三一長天) むしせ定撰を記私答問の律合

氣天	雨	暖寒
<p>朝十一時代社三升針山、故田環女、山東溜川 遊玩、件、片未訪、折合セリナ 社長ト製錢会社ノ件、午談合 目下招集中、針葉会社、瑞冬夜及各係長 級ノモノヲ、夜方、為メ、審判、書内、未合看主 卷十二名、梅平、栗中、宮十、八三、勸、勸、 小島、一、生、外、野、八、真、他、(新、前)、山、飯、如、破、坂、 似、道、成、寺、十、一、時、打、ヤ、レ、毒、美、雀、子、川、 見、初、ヤ、リ</p>		

氣天	雨	暖寒
<p>朝十一時、初 子、辰、後、坂、本、製、錢、中、夜、ナ、リ、合、下、松、田、正、二 浦、外、長、ト、雜、障、ノ、席、シ、見、見、ヲ、讓、取、ス、モ、 女、社、長、ト、見、見、ヲ、交、與、ス、 午、後、三、時、山、本、肉、殿、ノ、席、シ、北、京、松、造、身、ノ、件、 和、田、豊、治、合、未、訪 五、時、半、深、川、別、邸、去、キ、針、葉、合、社、室、役、及 長、主、以、上、并、高、事、室、役、社、長、相、待、ノ、真、列 席、十、時、帰、宅、余、次、而、降、ル</p>		

陰	變	陰	發	氣天
				晴
				暖寒
				日
				十一時ヤ社
				午後一時三夏海上火災保険重役會
				公二時武田製鐵會長ト公社常務ト並ニ
				浦場長ト登突内題ノ付演説ヲコソレ
				其ノ中其ノ全ニ哀ヲ口タリ
				山ノ内浦沙島瓜知長飲少ヘীগ會談ヨリ歸
				山時辰七

(三同) 予立設を校學中に京東てめ始 (元治明) る先ニ館前等揚式本模 293

陰	變	陰	發	氣天
				雨晴
				暖寒
				日
				昨夜未暴風新以来ノ若クテ夜半ヨリ曉
				方ノリテ強風少キタルモ大津ノ至ラス然ニ
				ハハ鈍子沖ニ去リタルヲ以テ十一時ヨリ晴天
				トナレリ
				虎渡豫防注儀ノ為ノ真下医果寺松干
				一今地折ヲ変リ内直田赤城及菅原ハハ肺
				ノ為春ハハイテ昔又ノ為陰外
				中野忠及及ヨリ北樺太ヨリ今朝歸来ヲ訪
				高橋陳成及ヨリ輕五尾田中丸祐存及今三
				尾ヲ歸ラハ北洋漁業ノ積スハ久ナリ
				夜分振前政ト主夫ル
				右ハストノ愛果名煙六前裏ノ上アリ櫻井兼夫
				及ヨリテ今ハ有矣及ハ今合今期合及合自
				ト而積ノ積日不在矣ヨリ及合具合カテ櫻井兼夫

292 (一ニ同) るさ殺后皇岡鮮佛 (四治明) 予道差に米敵を臣大石倉岩

晴	寒	暖	寒
---	---	---	---

十一時社社長、若竹男、昨日、話ヲ移喋ス
 午後一時特別室、奥村中野両氏ト会合北
 澤太次郎、園中野氏、真見ヲ聴取シ
 三善、岡田、山崎等未取掃役ヲ招キ技術部
 算加板板仰ヲ算ニ度久幸トス
 四時辰ノ庄司ニ散髪掃宅

晴	寒	暖	寒
---	---	---	---

十一時本社社長ヨリ早稲田大學ニ送附金ノ
 件ヲ夕返事セザルモ送アリ
 午後一時南幸会社室役会北洋送替未ト
 日吉送替未ノ一部合川六百カ円ノ往來
 送替若会社設立ノ件、廿八日公社ニ在川会也ヨ
 リ説明アリ之トラ是認ス
 議事申第何男ヨリ付立アリ家庭事情如
 毎十大隈家ヨリ借金申込し解雇ニ早
 稲田大學ノ返事替時具合スガヤ名心添
 アリ男ハ昨夜母亡弁、婦夫人ト共、下ノ用
 ヲリ帰京(米倉ニ戻トス)
 三時五十分辰(七掃宅)

晴	氣天	晴	氣天
暖寒	暖寒	暖寒	暖寒

朝八時須女學校理事大島茂一南米ヨリ
 棉州探訪ノ見立四百年前亡城ニタル南米
 土民ノ體辭ヲ贈ラシテ體辭ノ上土庫ハ之ヲ以
 テ秘メトス夫ノ對シテハ一昨年去來ノ際探訪
 シタル見立ヲ以テ答仲ノ見立ヲ以テ答仲ノ見立
 中ノ報告スルノ據雜記ノ復無ク探訪ノ復助
 子乞ハル思考又ノ事名ヲ答ニ置ク
 井上座一々南洋巡視ノ件々自分ノ一辨ヲ
 承ルリ未訪
 上時ヤ紅理事會出席ノ談題ヤレ
 一時ヨリ三時迄特別空シテ北樺太位置ノ條
 不列智毛等ノ相談ス
 社長明日ヨリ十七日迄箱根参カレテ若四時半
 返出

○(四回)の降書詔申戌 (元治明) 都議京東皇天治明

晴	氣天	晴	氣天
暖寒	暖寒	暖寒	暖寒

十一時六助
 三化川南事會長ヲ招キ唐津支店運炭方
 大隅集ヲ北樺太組合事業ノカメ貫度々相
 談ス人長存ヤバ探合スレトノ事々々人
 ヲ上志セシ代事トス
 午後一時ヨリ特別空シテ自天村中野者辰ト
 共ニ北樺太ノ事業ニ任答ニ探又ル打合セテ
 ナス
 三善分業常務ヨリ吉岡水産井直島ノ條
 スレモ見テ探取ス
 午後三時羊福井米三郎合見小奈鈴吉男
 合儀ト探訪探取ノ茶合ニ帝國ホテルニ赴
 十五時探訪
 十七時後上座探訪ノ件々自分ノ一辨ヲ
 承ルリ未訪

(四一治明) の降勅詔の設開會國 (七線元) 才殿蕉芭人併

0度 寒	0度 夜	0度 天
------	------	------

晴
暖寒

良一ト鍋島ノ娘トノ筈傍所歟ハ現状ノ依ニテ
未年三月ノ頃良一失金ノ暗見見ユル迄
見送り奉トシ其旨良一ヨリ長々通セシ
良一今夜大時羊ノ夜車ニテ歸洛
夜分散歩中昔月所前右陶器店ニテ鍋
島春砥給入徳屋香爐堂(三十五円)柿木屋
向付五者(二十五円)ニテ賭ツ

0度 寒	0度 夜	0度 天
------	------	------

晴
暖寒

七時羊小社
半田氏ト銀行ヨリ造船ノ接戻ス来京海
上保険ノ値段ヲ相談所分銀行申上ヨリ
五取カ川トス
研本知平氏来社面会ス
午後三時羊退中吉祥寺ノ外ヨリ青美
在子先トリ百世家ノ任地ヲ取付メ全
道帰宅于時七時羊
以朝ヤ勤ノ途次十時上野竹ノ台ニ於ケル
帝辰ノ振符ノ筆修ム良一全道本年ハ
寧々粒揃ナルモ雄大ナルヤ思ハ梅セヌ

無天	暑	暖寒	記
終日外々セズ 神宵冬ホノ休日ナルモ只其可 有ハ川ノ新ル也 夜分國奉仰 日子来リ一泊			

無天	晴	暖寒	記
朝八時(國奉赤石仰 矯爪合ノ为上京ノ旨 通知アリ 十一時(勅) 中野辰夜女ヨリ 唐津 運炭方大 陸ノ公道ニ来リ 今人北樺太 到任ニ来テ 三時(羊) 退ヤ			

無天
晴
暖寒

晴
暖寒

昨夜ヨリノ雨今曉帯止マス 終日小止ミナレ
九時羊俣辞玉
十時羊ヤ社社長ケリ服痛湯ナノ別館
下リテ療養中今岡帰京セザルコトナ
ナリ
今羊初夏ノ雨結構ニタルカ竹矢カ男ト長
カ美先ナト 沃田奔ニトノ校路ノ祭会市
屋工ニルノ於テ午後三時ヨリ行ハル余美美ト
共ニミト卦ヤ梅伴ノ任ニ当ル五時羊俣宅
沃田カハ外宿書記ニ長也

302 (二二同) ろらに投か弾裂爆信重隈大 (三治明) ろさ可許を覽遊下府京東の人外

無天
晴
暖寒

晴
暖寒

十一時ヤ社
午後一時大島喜(父未防)雜法殖氏也牧
補助トシテ金九百圓ヲ贈與ス以金銀ハ
青木成下餅ノ汗ニ会社ヨリ弁償ヲマセタリ
午後六時松岡日下(弟)カ友若平ニ茶一
ニ付連席ライマニスヨリ申込ノ依濕乾油
ノ件ニ番様ノ主(た)ル手ニ戻ス

セルルツレガヤヨリ出ニタル、フアソクリン、ヤ
ハッポモビルノ自動車、試乗ス
大島ノ土立座トシテ送ラレタハ頭ニ魚骨(南米
上人)ヲ取都ス
四時羊俣云

303 (九正大) 業臨大天筑英 (元久建) 式棟上の寺大東

晴
晴

工部未供者却理奉
合正午断

西馬今午古久ノ部
ミミイ石坂ノ會光
候、ヒミイノ會光防
備ノ儀ヲ承ム奉ル
候不在三ノ知者
候

十一時ヤ社理奉合大席談(未申)

早川キ吉部(滿飲後裁)遺散の時四分
中夫驛之着付之由フ朝野ノ名士ヲ以テブラ
ットホムヲ理ム輸平ノ氣レタル合々ノ群ス
ル全情ノ深キヲ見ル

午後四時半 針山懇話会後合、後席

國々海外放竹半芳働者(取扱、席スル
宗葉仁様、於ケル觀奉接アリ)終り暮

合、移ル荒川荒相岡下次石山針山
介長其他修席七時丁合暮終り直中
大驛、赴キ嫂ノ屋京ヲ見送ル(壽吳在
尚妙長、辰雄亦村 在)壽吳在十全
伴帰宅八時迄

晴
晴

此朝正度櫻井冬夫女ヲ頼レン 右カス奉送ノ
却、意ハレ危候席止、儀スル合々ノ友者ヲ
承ム合々面会差符頗ル不睦 再モ理美
ヲ解セス、亡地ヲ他人名多トナシ 其責ヲ脱シトス
ルが他、依テ人モ亦 其度スナカラサルヲ覺
リ 信市店庭ノ午フ、金儀無マヨ、更格ス
十(時)ヤ社理田伴若々ヲ呼ビ 電報ヲ以テ
目下野々干ノ小松傳一節ヲ呼ビ 祥ヤム右
笑、打スル法庭ノ午振ヲナサガ為メナリ
午後三時羊込山

無天	晴	暖
無天	晴	暖
<p>十一時、社務振り、婦、宗、社長、面会ス 齊、及、年、休、奥、村、ト、明日、組合会、呈、出、 不可、ヤ、案件、ヲ、打、合、ス 午後六時、刺、居、至、リ、女、竹、男、ヨリ、春、帝 国、上、元、に、於、て、人、投、不、潔、高、一、周、施、シ、久、モ、ノ、村 入、ル、應、節、ノ、宴、ナ、リ、桐、島、今、男、會、代、理、ト、シ 二、夜、抄、余、一、合、ニ、代、リ、答、辭、ヲ、述、ブ、十、時、終 也 此、日、座、由、許、若、ノ、女、人、ト、協、侍、一、部、ト、廿、面、也、矣 ト、境、界、カ、ル、半、美、ノ、件、ヲ、依、頼、ス</p>		

無天	晴	暖
無天	晴	暖
<p>午後二時、壽、美、全、直、電、車、ニ、テ、吉、祥、寺、ト、對、キ 蓮、葉、中、ノ、番、小、屋、ヲ、視、察、セ、時、終、也 此、朝、早、川、子、吉、節、分、節、ト、於、テ、全、女、ノ、告、別 ギ、テ、リ、十、時、半、参、場、永、法、ヲ、告、ク、来、参、ス、 モ、毎、廣、五、十、人、近、来、稀、ト、見、ル、并、儀、十 リ、遺、骸、ハ、在、見、細、村、手、口、葬、ル</p>		

晴

暖

十二時中社三度保次会社重役会座席
 十二時深川別邸に於て元志村治太郎氏
 伴ノキタ合、徳山六カ苗業銀行在職
 中ノ存意、石ノ社長ノ挨拶ナリ柳若
 苗銀副次或モ列席、吉ノヨリハ社長ノ外
 柳島幸田、青木、三宅川、桑地及赤星ナリ
 三時菊苞店五時退也

晴

暖

山東翁山会社件相
 漢、紀田正以、午後
 四時三葉保次會席
 十一時中社
 山東翁山会社担職ノ件、午後四時三葉
 業保次部、於て客多ノ會アリ其席ニ
 ナ北京、於てハ全同職、夫業家ノ参加
 トリテ大倉ノ山野重九郎、女ヲ推選シ全
 女美諾ス

無天 晴而 暖寒

本領濟山教金銀
件大余英八郎
より招待主前正
宗國五元 折

十一時や初 社友午後菊根よりスハリツ明日午
此日窪田伴宗氏ヲ呼じ兼テ金銀ヨリ依
頼ノ小松傳一郎氏ノ為ニシタル借金赤濟
金子屋ヲ公氏ノ戻ス
奥村及北樺太關係ノ中野君為行友
ノ數氏三井貯山會社ノ牧田氏ノ松濱ニテ
午後六時ヨリ新長樂ノ真席、陪々主人
枝田氏ノ外
、四女ヤリ

三十一日

無天 雨晴 暖寒

昨夜ヨリ、而今朝ニ至リテ晴ル
一時や初
午後二時休生不先、京都日本商工銀行
被濟ノ件ニ依頼アリ在来縁故テ、行銀
行ハ之ニ應セサルコトヲ告テ答ヘ先南京都
ノ支店長ニ懇談スルコトヲ三宅川氏宛紹
介ノ名利ヲ與フ
近日外社、奥村氏及北樺太帰任ノ中野加
藤、外ノ近リ樺太ヨリ帰リタル松山送迎ノ為
メ席ヲ山口ニモテテ奇友若林ヲ陪賓ト
シテ談笑ヲ會合ス

晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒
新文合長海川公達	山雲山鹿	半相共	早雲山上	秋色未夕	夕リ羊時	午後斗時	ヨルノ全伴				
新文合長海川公達 山雲山鹿	半相共 早雲山上	秋色未夕 夕リ羊時	午後斗時 ヨルノ全伴								

晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒	晴天 暖寒
十時や初	准田中野	相合し	来り一昨日	度サヒトス	余ハ役来	借ヲ為	全女ヲ	兵金改	ト見	云田	一時
十時や初	准田中野 相合し	来り一昨日 度サヒトス	余ハ役来 借ヲ為	全女ヲ 兵金改	ト見 云田	一時 寿美					

皇天	風	雲	雨	暈	虹	電	雷	雹	雪	霜	露	霧	霾	塵	沙	石	木	土	水	火
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

皇天
風雲雨暈虹電雷雹雪霜露霧霾塵沙石木土水火

午後四時頃ヨリ大来ニ外リ壽美山シテ伴
ヒ来ル綿余雨降ル

皇天	風	雲	雨	暈	虹	電	雷	雹	雪	霜	露	霧	霾	塵	沙	石	木	土	水	火
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

皇天
風雲雨暈虹電雷雹雪霜露霧霾塵沙石木土水火

午後四時頃ヨリ雨交ケルニテ壽美山
道ノ別業ニ合テ下山徑歩ニ添
山ノ別業ニ合テ下山徑歩ニ添
端在壽美山全道セリ
昨今初日登山ノ座休各五十五百人ヲ起
ユルモノアリタリト云フ(東京印刷組合)

晴 暖寒

晴
暖寒

十一時分物 社長箱振言婦ル
 相田貞三郎氏西村題座分長より依頼
 ノ件介相談り社長と談合一時物執力
 セシムル事トス
 午後分長より益三浦製錢知ノ成績及求
 興ラダリ
 坂本製錢常務改職ノ件分長より相干
 テ四七ヲ徳リ
 五時退去

晴 暖寒

晴
暖寒

壬午錫々婦前
 歌合工妻俱ま却
 漸端トル

午前九時羊坂本心治来宿全人筆職ノ
 件分長尚許フル冬アリ自分之ヲ慰諭シ
 本人南米ノ味ニ趣味ヲ有スルヤ否ヤヲ尋テ
 本人ノ興味ヲ有スルヲタテ無条件ニ本人ノ
 往返ヲ容セシメ十一時前古社社長ト相談
 一々午前南米去旅ノ為参興ノ趣仕セシムル事
 決定シ社長ヨリ之ヲ本人ニ付ッ本人大ニ喜
 ブ
 十一時宛非合談事ナシ
 三時羊退去青木氏三致ノ於ケル互那朝鮮
 并サイアム莫集を度見合々ニ齊リ草
 (雅仙若南ツীগン)一器ヲハ杯立因テ来ム
 以相輝杯三吹即来ル奉定、面合セシム

氣天
 晴
 暖寒
 大由全日午礎や権
 陸上殘夜不台の所
 自上前十時
 振時夜五台院
 不参

朝十時橋本正朝女十息帝大高料平
 甘味後就殿依殿ノ為メ未訪
 今十時半出文氣川佑八女米宅十二時
 羊解去
 午後斗時自前車ニ吉祥寺ノ卦キ附
 馬櫻井由女ノ合合番金ノ新米ヲ視覽
 不帰金大由男ヲ隣ノ別荘ノ方に歸
 未ノ分液ヲ変メ五時半歸宅

氣天
 晴
 暖寒
 高木我夕竹飯
 以女五
 午前十時三夜竹
 返
 不参

十一時半初
 西打々哈時ニ考用トシテ金参万斗十段
 ヲ秘書役ヨリ 柏田貞三郎女ノ午後レセ
 シム
 時田三雄女南樺太ヨリ棉京五斗内作
 甘味ノ経過ヲ聴取ス
 四時退出工書復示却テ面髪掃宅

無天
日 廿
月 九

日 廿
月 九

無天
日 廿
月 九

無天
日 廿
月 九

日 廿
月 九

無天
日 廿
月 九

無天
晴

暖寒

日々林ノ林業
ノ前ノノノノ
ノノノ
ノノノ

十一時出部
十二時迄船会社場如長会合来京会飯
テノ午飯後と参列ス食後船内ノ第内セ
元余ハ品目弁録ノ招待ノ外カス今日始メテ
其攝造ヲ視ル普通會堂及深祐室昇
ハカニテ林場スルノ價値トキモ三階ノ藤奈
手ノ大廣間及四階ノ大会堂ト他キ耳目ヲ
ハカカスル
春木栗造氏ヨリ九炭照査役カス田金三
節氏死テ補任ハスルカ方准撰内意ヲ
乳ノ新リ申出ツ
四時退去始テ
日暮美 新川若文ト共ニ飯田橋ニ即
ヨリ帝前ノ路ヲ歩之

五時迄全日

無天
晴

暖寒

十時ヤ勤直ノ製鐵会社以時宣役会及修
時係会ノ後ニ坂本常務主任三仔宣道六
常務主任ノ事ヲ了ス
十一時電機会社宣役会
午後一時迄船会社宣役会川橋ノ内宣
会社(宣役会)
四時半退去始テ
夜分テ田小平 三國沢研及山嶺雲道研
ノ墓上ニ上リ夕八時在ノ研ト共ニ持参ス
沢研ノ題字ハ大坂錢屋家近及尺嶺
曾道研ノ題字ハ川上驩山ノ筆ナリ代
金心於五ノ内立者三ノ四ヲ美川ハ五ノヲ
成ス

氣天 雨 暖寒

卸指堂役深川別
指待于登

朝八時半小指付(高谷石垣)カハ指祈(件
未訪

子(カ)カし新少副社長(部) 卜符不

者外一人未訪去(北前)其用向ヲ去(席)ニ

叔我(下)子カハ(如)室子(子)訪(如)ス(カ)トテ(去)ル

十時出(物)上(二)時(社)長(指)待(卸)以(任)来(正)花

水(高)副(社)長(其)他(常)務(員)等(役)ト(深)川(別)

卸(子)子(如)念(カ)付(之)ト(参)加(三)時(指)社

入(途)以(如)技(師) (匠)職 (田)知(え)喜(按)抄(ノ
見)工

四時退去

氣天 晴雨 暖寒

神宮外苑競技場
定礎(冬)五(手)

上(前)八(時)手(近)ニ(定)礎
在(合)館(近)

倉庫場(分)長(深)川

水(高)内(相)指(待)

音(卸)子(後)六(時)

経済聯盟会
卸(炭)洞(節)節(運)送(委)員

公(工)指(手)計

神宮外苑(青山)競技場(定礎)式(参列)

為(八)時(半)権(田)奈(ノ)委(任)紀(念)飯(ノ)毎(キ)暫

時(待)合(セ)社(長)カ(死)近(キ)味(北)陽(競)技(場)

工(事)中(ノ)式(場)入(リ)水(高)神(宮)外(苑)副(指)長

深(川)春(賀)会(ト)長(政)ノ(如)リ(勝)牌(技)共(同)

水(高)線(板)ヲ(埋)メ(副)指(長)木(植)ヲ(以)テ(墓)石(ヲ)ク

キ(手)ヲ(終)ル(合)ス(ル)者(數)百(人)山(梨)陸(相)参(列)

者(ノ)依(代)ト(シ)テ(未)半(ノ)十(時)半(ト)社

十二時(深)川(ノ)赴(キ)倉(庫)会(社)会(議)ト(出)席(シ)

カ(ハ)場(知)長(ノ)餐(食)應(ル)社(長)病(氣)ト(依)代(ニ)主(人)

ヲ(如)シ(三)時(指)社(四)時(退)去

六時(水)高(内)相(指)待(ト)於(テ)ハ(政)務(會)合(議)社
合(布)成(立)付(内)相(引)其(技)師(ト)シ(民間)主(立)
夕(八)七(ノ)指(マ)カ(リ)九(時)指(完)

皇天 冊書 卷五

冊書 卷五

冊書 卷五

冊書 卷五

冊書 卷五

冊書 卷五

冊書 卷五

冊書 卷五

昨夜ヨリ今朝十時頃迄雨降れ九時
前村に陣外外前村合、為メ来訪
水野内相印、昨夜、夜抄、出り、二時迄、勤
韓國銀行、韓相、新外二名、来訪
西鮮、鐵道、件、件、三、七、川、引、見、鉄、木、智、一、節
仕、見、来、大、節、田、奈、亦、氏、来、訪
午後五時、市、國、士、元、於、元、高、宰、博、士、追
博、合、對、未、七、人、及、次、子、来、朝、ヲ、核、合、ト、セ、ル
ナリ、赤、沃、子、大、川、内、子、(理、化、学、行、見、久、光、ト、シ、テ)
攻、善、男、爵、(泰、明、原、公、長)、金、十、千、(日、米、銀
合、長)、一、進、博、演、説、ヲ、終、了、晩、餐、一、後、合
ハ、八、時、席、と、曉、ス、ス、ト、シ、テ、終、ル

(六治明) 設置な者後内 (三承永) 守獻を册天府宰太

皇天 冊書 卷五

冊書 卷五

冊書 卷五

冊書 卷五

冊書 卷五

冊書 卷五

冊書 卷五

冊書 卷五

冊書 卷五

午前九時、櫻井、事、出、於、馬、氏、西、三、日、前、
相、談、シ、タ、ル、有、祥、寺、建、物、支、負、代、内、夜、二、日、午
七百、円、外、と、并、天、竹、竹、膳、費、及、常、賜、物、置、建
増、付、勢、石、松、松、参、園、ノ、清、取、証、ト、案、内、買
家、仲、贈、費、松、四、円、五、松、入、ノ、清、取、書、持、参、
之、レ、ヲ、更、地、
十一時、出、社、サ、ル、ハ、ヨリ、奉、因、由、以、テ、来、電、及、情
苗、代、水、電、合、併、ノ、件、件、付、付、亡、了、リ、社、以、録、合、倉
ト、封、キ、不、在
午後一時、九、時、期、末、決、算、重、役、合、ア、リ、決、見
ノ、外、庄、三、太、高、小、地、國、三、各、中、幸、一、中、出、席、
午後二時、子、分、決、算、ヲ、箱、振、向、フ、七、時、迄
罷、着、奉、美、極、歸、ヲ、ツ、レ、ト、一、時、ノ、決、算、
決、算、ノ、美、介、来、山、一、六、ナ、リ、ト、シ、テ、又、ノ、為、掛、

(九正大) 拜親宮神治明上聖 (元曆天) 寸議を事んご誠を價物

天気 晴	風	暖雲
午前八時十分三共ト全道下山東祥泰川驛 ニテ浅車賃車ト正當衝突脱線ノ為程々 驛ニ待合ス一時間追及シテ急行列車 ハ予一乗替へ車中ニテ飲食ヲトリ一時十分 東京驛着ト社 午後五時高事会社ノ催ニテ新吾樂、去ノ 良島太市及今成ノ店ノ東京横次及石詰 者着各各ナリ堅ハババリタルニ暫候向ノ亮 酌(輝ル)ニ以タシ可憐ノ世酌上リヤリ名高ハハ 小金歌ト答ヘタリ九時羊蹄宅		

天気 晴	風	暖雲
絶好ノ天気ナリ朝十時寿美全道大東ノ 外リ准出進ノ一帯紅蔭相交ルニ夜ノ下ハ 未夕亮介ノ秋名ヲ見スルニ至ラス一時羊蹄 三時寿美全道ニ共成カヤノ病気ヲ見ル ケルブルニテ登山見晴亭ノ公庭ニ至リ村並 紅葉ヲ見ス銀正中電車四巻山ノ五月トテ 村某夫婦及存成ノ半六ヤ夫人ノ会合ス皆相 別在ノ茶会ニ促カレ来リ夕ニノ岸邊 帰在 夜介末月ハ近及ニ共成夫婦未房		

無天	晴	暖寒
注		

下り雨
集會開行
成

十一時去物社長より近時神経衰弱ノ意味
尺ノ付随時欠物スナリノ虞事ノ裁理ヲ未
托ストノ直迄アリ
十一時十五分倉庫重役会一時停業迄
時重役会司林益高沼令長治達迄
貴ノ投資ノ件ナリ
奥村会ヨリ利根(マセ根)電カノ件ノ旨下リ
四時半戻散
夜令手見
来ル面会セズ

無天	晴	暖寒
注		

午前九時鈴木日去甲来ル援助ヲ要スノ
金類ナシト曰瓜ノ事ノ介壽美掃草ノ上
名質ヌセシムトナ旨返答ス
十一時去社
午後斗時第何男ノ家庭事弊知ノ訪入ス
午後四時米村ノ社人清爪会ノ屈基会ノ
修公會スルモ七人余ハ一等賞トシテ其ノ
紙入ヲ得タリハ時半掃草
社長欠物

風 天
晴
暖 寒

陰 雲
陰 雲

那衣ヨリ雨驟々冷々ヲ感シ寒暖計三十
九度下リ上信知々々雪降り足柄山ニモ
雪積リリト新雪ノ見エ
十時平子分社
一時ヨリ銀行重役会
斗時羊今村敏三氏東洋織布会社ノ
幹次藤次郎氏平子ノ席ニ来訪青木
ラ呼ビ日ヲ期シテ矢方平子ヲカシムル事
トス
三時羊生命保険限会、於テハ三上
洋衣展覧会ニ臨ミ種ノ顔面ヲ撰採スル
余亦三升呉服店、於テハ席巻ノ展覧互
ヲ觀ル枝工ノ次着ニ変化スルヲ於テ四時羊
帰宅

風 天
晴
暖 寒

陰 雲
陰 雲

朝十時先村利夫本宿古鏡ノ印創拓
及印重画ノ見テ敬慕ヲモタラス
十時四十分社理事會ニ臨ム社久採用規
定改ニテ未嘗事改ヨリ呈シアリ慎重ニ考
忖スリテモノト認ムルヲ以テ各分系會社、於
テ先ツ常務ノ意見ヲ纏メ而シテ之ヲ理
事會ニ呈出セシハ事トス
飯田止本宿氏甚少ヨリ裕永周島鐵道
、席シ吉林者長ト御中濟トナリ夕八疾砂
ノ見エ
指田貞一氏西村氏、於テ金貨調査ノ道
廿七々々、件全氏俊彦ノ金子返却トシ来ル
三時大橋合具佐修枝士塔ノ茶、帝國大
手ハ、於テ四時行宅

朝野財政方保堅石等氏亦月上京、本棚公ノカメ澤川ニテ廿二、三日、
内一日午餐會、國會廳入り夕方位被テ、某知ノ返答ス

天	大	氣
晴	曇	暖
注		
記		

朝九時廻成學校ノ崎山及松村毫太郎
 候未訪
 十一時上野櫻ノ岡美術会内中村草印
 代自作展覧会ニ参リ女ハ故早川子吉郎
 代ノ妻扶コトト女ハ人ナリ花鳥動物観テ
 キモノアリ帰途田島ノ庄入り地一女泉合
 川及秋暉ノ花島二福(八十月)四百五(四)ヲ
 視リ来ル
 斗時壽美ト共ニ吉祥寺ノ舟ヲ六時子野
 合子山積ニテ帰ル
 以テ後朝辭格習志成カヨリ廿二日、窓内
 者廿日ハ他ノ催アリ古ノ廿日、決定ハ時
 保シサレタキ乃、要法アリ

天	大	氣
晴	曇	暖
注		
記		

昨夜三杯成ノ電活有吉係显依頼ノ件
 午社夜主人名ヲ否ノ哀ノヲ乳サメタ名知主
 人トシテ探得ニ差支セシトハ五事ヲ得廿二、四日
 西日内方方ノ都合シ休スナキ方瀬里ノ五事
 セシメタリ
 午後四時成見妻太三郎成ノ招待ニテ末宗合
 叙ニ臨ム因基ノ後俄飲食ノ取舞アリ九時
 帰宅
 以テ壽美箱振ニ帰ル

無天 雨 暖雲

鍋木吉捕頭十敏治下

藤田四郎次女房下

伏見松平下

菜地橋茶屋下

西宮安夜在茶亭下

新

服部金太郎下

香川田中家

午後六時 雨

昨夜より雨午後三時止ム

藤田鍋木両家ノ婿坊ハ縁々病氣ノ為

迄期トナル

青不付ト列席奥村女ヨリ他親水電ノ

スレ在来ノ行懸りヲ懐取ス

午後六時 服部金太郎ノ室内ノカハ田中

家ノ小舟ノ修々賓客ハ大倉男、藤山、大村、根津

夫等初島詣升池田、森村、山下、藤原及余ノ

十二名也九時退散

此日午後四時半迄ヨリ隣地地下ノ模様正

藤保全ノ怪見險アリ小松女正裁判知判

事及書記ヲ世帯ハス

辰五

無天 晴 暖雲

赤坂雜賣觀菊

合住居

赤坂雜賣赤坂人看

赤坂雜賣六人

中ノ相持性ノ整理ヲ

新説シ赤坂ヲ整理セ

リソトタイン夫妻ト

以テ同ノ相見スルヲ

得タルハハハハハハハハ

九時平介梅田芽松女未訪 松村是太郎未訪

久留米ノ松村、修、松花、葉子三人ノ妹

及留光(三才)ノ伴ニ赤坂ニ面会ハ未訪全人

、錦砂酒酒ニ及テ贈呈ス

十一時之社

一時婦宅 赤坂美合奈 觀菊(中)ノ石ノ厩ニ

赤坂雜賣ノ参入 紅楓ノ飾ラレタル庭(庭ノ爪

致ト精巧ヲ修メタル 菊花、花壇ニ感歎ノ

声ヲ添シ 国母陛下ノ御容ヲ拝シ大養食

教女夫妻及江口定兵衛夫妻ト白下ヲ其ニレ

テ茶茶茶ノ天恩ニ浴シ午後四時 陛下ノ入御

ト共ニ御婦宅

三休女ヨリ廿二日共ニ宮内方ヨリ定メタルフロク

ラム御中ノ御儀ヲ今固ノ御禮(取柄)方宇未リタ

ハ方ニ電送ナリ

無天	晴	暖寒	風
午後三時 奈田芳太郎女未訪 其名 取衣	於時 歸宅	人ト共、新入其、計ヤ 觀劇	五日 新寄余、テ 休日

無天	晴	暖寒	風
十一時 半社社長ヨリ 函三日ノ中、保養	ノ為 柘方正八女天表ト共、 靜風近傍、	旅行スリリ 留全中 頼ミ置トノ事ナリ	午後 社負 採用規定ノ 成シ 社長ト意見ヲ
我ハス	東洋織布公社ノ件、 用シ 昨日 野沢次	郎女青木女未訪、 頼ミラフ 公女ヨリ 頼リ	三ヶ川女ヨリ 示 辭 錢道、 用シ 山本 次次
市トト 対談、 頼末ヲナリ	三ヶ川ヨリ 在 山 炭坑 針葉 会社ノ 保令、	用スル 破 案ヲ 本 月ノ 室 校合、 控 出スリキ	意見ヲナリ 土 時 帰宅
寺 美吉 祥寺、 赴キ 夜 歸 余ヲ 山 後 ンテ 帰			

晴			無天
晴	晴	晴	晴
<p>十一時二十分去社理事會使用人俗料改令 兼止期 かね美三介代倉庫常務滿三十五年在 職、并首尾能返職致し、公名半也 四時半辰云 以朝櫻井君夫人未訪雜誌達上おと奉</p>			

340 (四保建) むしせ造建を船大に卿和陳人宋朝實

晴			無天
晴	晴	晴	晴
<p>十一時社以朝櫻井驥石タイル見本松来 午後早田成三ツリか高、辞表ヲ支取 女得税才二回負控令ヲ眞張場 松吉役 五時辰云</p>			

341 (三保長) 予禁を服美の女宮卿公

氣天	晴	風	無
時	二時	半	三時

昨夜ヨリ雨
十一時島村秀雄未訪午餐後淨ル今ノ
婦神ノ筈
午後三時工業役王部、於テ國環磨成
炭子ノ併修校、茶、卦十五時後、
ノ如、五時ヨリ婦
比朝里山ノ田島、小僧主野五岳熊幸城
、画賛、扇ヲ持テ、代金(百円)ニ付テ之ヲ購
入代金支払預リ置テ秋暁花鳥ノ描及文流
抱一合化日、秋草ノ酒ヲ持セ婦大

氣天	晴	風	無
時	十一時	半	十二時

十一時女社
午後一時ヨリ鏡書合社宣役会古交心止
玩侍合ノ件ヲ談決
午後四時半田中屋、於テ杖以生息合社荒
川村十郎成ノ拓京ノ後、九時婦花
以談入田中平、瓶台彫刻、因取ノ未也

晴

暖寒

九時五分

十時十分社三友保殿ノ宣役合々出席
 午後二時工芸俱示部ノ社合ハ九時終業
 会社ノ夜合ハ此ノ岩井会長不在代理トシ
 二笑回ノ社リ後夜ヲ初メ奉期ノ成績ト未
 期ノ豫想ノ社(場ノ慶祝ヲ試ニ後奉ト入
 リ満場一鼓奉ノ業ヲ可決シ三時羊蹄社
 締余ハ招後叙ニ主多リ九時羊蹄社
 八鈴木日公男交中村富科匠壽天ト対談
 下ナリ中村氏三ノ上画ノ藤花ヲ言リ
 以朝九時三十分突ニ神ノ向ヶ奥村政雄氏
 外在ノ金ノ上之ヲ中央驛ニ送ルハ神ノテ
 箱振込塔幸ノ迄ナリ

(同)位退式正常獨 (七正六)布公補着範典皇皇

氣天

晴

暖寒

十一時十分社

小指行一初ノ来所
 午後一時羊釜木日公男来社此夜約来ノ通
 リ核助金由六百圓ヲ手取ニス
 午後三時九少炭釘浅船会社 孫合、修合
 午後四時会社ノ招宴ノ卦キ八時過 匠席木
 松田貞次(即成)ヲ西斜(重役合)ニ全叙
 近夜ヲ下聖面鏡山方面ニ決シル有ラタ
 水上啓助氏神宮外苑(聖徳絵画)叙奉納給
 ノ件ハ片来社岩家川夏ノ奉依頼アリ

(三三治明)ヲ臨親駕車き聞な會議國帝てめ始

天候

晴

寒

風



五朝正夜水戸ノ事
 十一時代社理事会ニテ川中使用人詰相居ニ番次
 多ク以直付代借金延期ノ件、年未決
 リ其骨子、昨日申付成リ獲キタル目下相
 違アリ以テ、茶付ノ意向ヨリ上返事ス
 ハント云フ
 茶金相取飯、取次屋ノ御食ヲ午十時
 帰宅下野成明夕帰、韓ノ苦

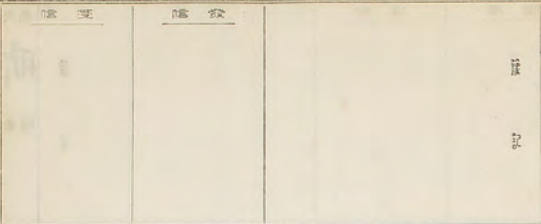
(五治明) む完を制の兵徴 (五祖高漢) るま園に下核羽頭

天候

晴

寒

風



今朝十時半田舎ヨリ、委久伏未宿ノ方ヨリテセ
 初ノ時間内合セリ、今午トノ対談ハ浪漢ノ上
 ス可キ方及事ス
 午後一時半田下以漢末在事、智知、茶付
 用ヨリ初ヒ対委久伏ノ事件、廿自己ノ意見
 ヲ陳述シ其ノ詳ヲ得之レテ骨子ナス (翌日決
 定ノ事件ト全シ)
 四時半帰宅
 此日全ノ延主日ナリ、赤飯、鰯、鯛、金魚、
 ノホセテ一食ノ説美ヲ云フ
 五時半後七時半水戸ノ事

(五一活別) むし佩を劍に査巡 (三字實平天) く置を面刀校

天	無	風	天
星	雨		
暁	雲		

十一時分札
 永在事皆知、之支リ、妻久尺、ハ、借金、運統
 一、カ、ル、条件、作、男、毒、ト、ハ、改、ス、知、下、リ、た、通、夫
 定
 カ、シ、テ、ラ、シ、ガ、ム、林、カ、ル、貸、金、六、万、円、八、十、年
 運、採、ノ、事、
 昨、年、時、分、カ、為、シ、レ、バ、貸、金、八、万、円、(内、三、万、
 円、ハ、貸、金、屋、)ハ、残、リ、二、年、五、千、五、百、年、止、共、ノ、事、
 一、本、ノ、貸、金、屋、ト、シ、共、田、及、ベ、ン、ゲ、ラ、ン、ヲ、抵、当、ト、ナ、レ
 共、田、地、カ、コ、ラ、差、差、リ、及、至、レ、ノ、事、
 之、シ、テ、事、田、カ、移、シ、共、行、共、ラ、シ、ル、事、ト、ス
 四、時、半、時、分
 暁、雲、ハ、美、有、具、命、金、一、万、年、テ、来、陽

天	無	風	天
晴			
暁			

爪強し
 午、則、十、時、妻、久、尺、直、武、成、付、岩、屋、家、借、金、止
 期、奉、付、ノ、為、メ、未、訪
 午、後、二、時、壽、美、帯、同、吉、祥、子、
 番、下、屋、及、知、屋、ヲ、校、閲、シ、梅、樹、五、六、本、ヲ、植、木
 室、上、注、文、シ、婦、途、滿、月、ノ、衣、并、野、ノ、曉、秋、ヲ
 出、フ、テ、婦、宅

晴 暖寒

此日辰田世被氏依介ノ以テ去日正ノ史林談芳贈介ニ在後リテ其甚ス

評定春預会理ノ
会ニテ有テ市ノ

午後五時至由本町
及カ美三野西氏

常川村ノ庄ノ外
久之禁(匠)ノ津

ノ理ヲヤシト可也
洋衣代古物七天

洋衣代古物七天
洋衣代古物七天

朝九時貝島庄(母子及)川苗太市来訪茶
一身辨居納ノ為メニ製製我ノ付替者ノ事
依頼(兩前ノ様)見(多)リ茶(一)句テ向
後ノ方針ノ成ルルニテ(一)時辰中

十一時半出訪
神ノ長田村 工業俱王部入会中

午後二時製鐵会社宣授会自個ノ贊高ヲ終
リ後所々社友ヲ訪ヒ氏頼水電ノカレ経過ヲ

陳述シ四分(養加)賃率ヲ九百百円トシノ用至忌
ヨル今時水上階竹女在赤ノ聖徳給互級ノ神

宣外(因)互ノ福本ノ呈上レ 岩京奉約ノ因
ノ年際談ス
神社上舟及上ヲ以テ三舟ノ故田及床山ノ水電ノ入

ノ年際談ス

晴 暖寒

晴 暖寒

十一時半社正千社長少執ス

千前及千後ノ重リ青木氏ト合系会社退職
宣授報酬及奉年手札ヲ限定ス

木田織機賣以ニ為カ友商事ニ事劣ノ依
頼ハ千高士翁和田氏死ノ苦面ニ事者名ス

製袋会社社長兼善者惣買済 若竹男ノ
千許ノ呈上ス

松田貞治郎氏ニ 正辨鐵道宣授変更ノ
願ス其後ノ経過ヲ述テ少ク今度明日神往

四時半帰宅

無天

晴

暖雲

注

無天

晴

暖雲

注

于前十一時分勤社長、面会か友倉庫
常務幹任、并、船越梅次郎氏(海
軍中佐) 振替、美、在、言、ハ、カ、リ、其、
米、送、リ、タ、リ、

委、以、以、直、八、女、未、訪、
于後、武、時、有、言、政、情、便、通、于、朝鮮、復、督、升、
出、松、知、訪、フ、不、在、中、村、松、吉、(后、面、候、シ、テ、退、
去、清水、辰、三、郎、ノ、銀、庄、斗、目、ノ、店、主、并、リ、
武、將、美、士、ノ、書、懐、帖、(五、百、四、)ヲ、買、求、メ、立、
許、羊、綿、屯、

寺、天、ハ、三、石、川、テ、イ、夫、人、ノ、幸、四、三、帝、刺、
、タ、リ、

無天

晴

暖雲

注

無天

晴

暖雲

注

朝、七、時、先、考、ノ、命、日、壽、美、津、丹、ノ、甚、券、
掃、リ、テ、貝、島、采、一、母、子、掃、心、ヲ、中、安、驛、見、送、
ル、
赤、城、下、ノ、存、友、俊、女、飯、俵、伴、季、常、油、近、ノ、
辻、田、ノ、并、丹、東、京、針、習、署、長、中、村、清、友、氏、
ノ、紹介、ヲ、未、訪、公、人、ノ、師、美、人、ヘ、イ、ト、氏、ノ、學、
識、採、行、ノ、在、テ、送、リ、
附、島、女、未、を、境、界、石、垣、設、計、并、匠、主、又、十、
二、時、也、社、
松、岡、泰、其、三、リ、ア、イ、ホ、ヲ、イ、ト、ノ、工、場、川、麦、
并、割、取、ル、并、志、ヲ、メ、青、木、氏、公、席、
存、友、俊、女、中、考、并、ヲ、查、業、係、長、ノ、移、不、
五、時、退、也、

晴	暖寒	午後五時 宗鶴、母入り、坊と五時帰宅
---	----	--------------------

晴	暖寒	今朝九時半五分發、汽車にて若谷方面へ帰 沃田代大婦、公道南米、母任、舟毒美ト共 東宮驛、見送ル、エシフリス、ヨフ、ルシ、ア、リ、沈 海ノ若 十一時青木、松岡ト共、社長ト限、後、四、条 件、テ、依、反、負、持、士、ノ、ア、イ、ボ、ラ、イ、ト、工、場、怪、害 者、大、庭、向、ヨリ、引、渡、ノ、事、ト、決、ス 一、工、場、及、ア、イ、ボ、ラ、イ、ト、所、免、ノ、権、利、及、倉、庫、等、切 ヲ、五、万、圓、ニ、テ、引、渡、ス 一、依、反、研、究、及、於、此、大、庭、代、権、利、ヲ、五、万、圓、ニ、 テ、旅、費、ト、奉、ル 尚、取、引、人、飯、田、幸、賢、(高、手)、ヨリ、取、引、ノ、段、ヲ、多、ク 立、時、主、地、割、合、於、此、親、戚、公、社、ノ、場、如、長、根、待 合、以、テ、若、谷、方、及、折、島、大、山、等、所
---	----	---

晴

晴

晴

退役陸軍中尉野村不雅夫（昨日病死）
報アリタル年を勤し余次海軍に上り十一日
代社

午後青木松岡と共にアイボライト工場旅多ノ業
物書ヲ添え入今廿三六川向奉会共、日奉
船級田ヲ全工場、地事者トナスヲ中
中外高業林級ノ江頭、百一乗訪
菊地銀行者方ノ介トテ船級楫四部、
明日会見スリキヲ付ヘム
海軍軍需局長中軍中、明日午後未着ヲ煩
シタケ都合合ハル、業知ノ旨返奉ス
四野子ニ返上

(二慶天) 昭野門將平

晴

晴

晴

十一時中社

午後一時半、約ヲ結ビテ船級中ノ件ニ業
地余ノ至、来ル会見ノ結果、余ノ働き、対シ
船級、余ノ好意ヲ謝シ入社ヲ快諾シ、将来
会社ノ力メ、大ニキヲ望ヘリ
午後二時、村木男爵、各別式ノ儀々
船級、海軍者、之ヲ交リ、中軍軍需局長ノ対面
北樺太、炭田ノ開入、問答ヲ齎セ、今、其他、
船級、ハ、カ、下リ
午後五時、若村、於テ、清川会、忠年、同、若
合、後、之、鳥、鷺、ヲ、戦、ハ、レ、余、ハ、三、草、志、莫、ク、
夕リ十時、帰、宅

(三治明) 始て東京電話を設く

晴	暖寒	風次
<p>十一時中社 芥竹男、面会船越振替、<small>往</small>還テ報告シ其 業送テ支リ公明貝島第一試月中入取指 ノ様取ヲ為ス 春為査業、長ニシテ公課来年及ノ様、兼 ヲ支取ル 梅田、芥竹成ニリ支村、于スル、五、五、五 今朝支村利之、又、名、人、来、訪 五、時、于、公、社、ニ、リ、停、屯 以日、春、業、芥、竹、校、所、其、他、一、歳、考、候、以、 一、時、ヲ</p>		

晴	暖寒	風次
<p>十一時中社、社長、船越、委、向、ヨ、若、ノ 手、取、後、成、田、秀、雄、成、ヨ、拒、テ、船、越、入、社、ノ、件 一、中、成、ノ、了、解、ヲ、求、ム、成、ハ、本、以、件、ノ、賛、成、ス 一、夜、一、時、ニ、リ、三、時、ニ、至、リ、途、船、電、氣、内、付、候 各、室、夜、會 某、地、成、成、田、成、了、解、ノ、次、成、ヨ、若、ケ、船、越、成、ヲ シ、テ、公、成、ノ、公、見、セ、シ、ハ、手、ト、ス 一、イ、ホ、ラ、イ、ト、上、場、川、麦、ノ、成、ス、ル、契、切、成、文、ヲ、度、見 ス 九、時、退、出</p>		

晴

暖寒

十時五十分入社

理事會列席談話等

午後未朝中ノ中幸國入候西前深川

別所、宿符ノ後ヤリ(小松名使ノ後類)自令

主人ト丸若

下ノボライトエ場川支突留紙巾

五時終宅

初令終木日去宵未宅今人ノ三百円前

回ノ合子合子三百円(壽美ナリ午候貸

返ス

晴

暖寒

十一時五十分入社

朝鮮ノ時 難者人殺者、力友給金ノ

手ノ不候不三升立午同 朝鮮怒怒皆、依

積ノ要リ

三時五十分退宅庄司、四ノ故後

無天	晴
無寒	暖寒

十一時羊ヶ丘
午後三時半日本石炭会社、橋本堂三郎氏
訪問北澤木、件外政大匠訪問、午後
所合セラヌ
夫ヨリ朝鮮總督府セテ旅人、有吉政房
復遊ヲ訪テ西比利亞遊歴ニ成致馬、午後
北午園納女、午後三時合ス
五時帰ル

無天	晴
無寒	暖寒

午後三時、夕行、歳考ノ祝儀ヲ送ルル
訪問、曾森會、娘トテ廣、若場、吾不在
持途、田島、エウ、久リ、區、幅、數、巨、テ、渡、リ、来、ル
夜合、美介、来、訪

晴天
晴
暖寒

昨日雨村大人到
宮義井、中野美
公の参入

五時停電

十一時羊中社

午後一時ヨリ製紙、電機、内竹、各会社
ノ退会アリ

青及俊成、飯沢田、伴舟未訪、敷金井ノ
環様、洋子、以上進ニテ、後助ノ立場、見直し
及手入

三井ノ故田、環成未訪、尾瀬水電、廿八三井ヨリ化
業、五井、金井、子段ヨリ、夕ヤト、幸舟、当
方、赤かハ三井大株主ヨリ、前段ト見モ、故三井
ニシテ、株主トシテ、正考(軍)ヨリ、要不方、及手入
トシ、ハ、至極、不、付、向、陰、候、不、可、言、事、致、シ、テ、知、ル

岡田治衛、武成、未訪、舟、始、メ、三井、樺太炭業組
合、及、ハ、公、成、ノ、入、セ、シ、ル、意、志、ガ、リ、一、藤、田、平、太
郎、成、ト、談、合、ヲ、願、テ、手、洋、成、シ、公、成、ニ、テ、手、解、シ、ス

晴天
晴
暖寒

清水辰三、竹芳、舟
座、業、内、断

朝清辰三、代、故、知、田、組、四、神、成、道、妻、品、吉、立
ニ、テ、嘉、礼、シ、タ、ル、柿、石、内、ノ、香、煙、(百九十月)及、陶
器、致、品、ヲ、持、参、ス、内、藤、摩、燧、花、瓶、ニ、對、シ、(百
州)ヲ、贈、フ

支村利、藤成、未、訪
三時中社
羊田、銀行、合、成、ヨリ、神、ノ、岸、本、銀、行、取、付、ニ、付
故、船、ノ、類、主、ヨリ、タ、リ

午後一時羊中社、舟、童、役、會、ノ、修、シ、浅、瀬、玩
シ、ヤ、フ、ト、改、シ、意、聖、三、出、候、新、設、カ、ル、處、カ、製、糖、主、要
ヲ、議、決、ス

四時停電
夜、分、外、大、火、起、ル、候、ヨリ、面、會、日、取、付、舟、交、渉
アリ、明日、五、時、ト、差、支、ス、ル、者、ヲ、答、フ

無天	晴	暖寒
十一時中社理事會、臨時會若事會社件仕 船大退職キルノ件ヲ議ス 倉庫キヤカカ友美ミ助キヤ好後裁可 ノ件ヲ打合ス 室田池上ノ掃除ヲス 五時退也		

無天	晴	暖寒
午後五時青木、公六 五柳公使、公六 顔吉清公使、公六 公画々巻ノ夜覽 ヲ復ル	銅 及箱振お和少人永田英弟 未リ借金返所ノ為斗百五拾円ノ貸送ヲ之ヲ 壽天ヲシテ其金殺テ午後戻シセシム 十時羊中社々共ヨリ早稲田大退下宗附金ノ 件ヲ派戻下再ニ其所買ヲ防フタリ願末ヲ ゾキ公時松次倉庫 取係改改機、改機 守中成ヲ有テカ友美ミ助ヲ平早作トシテ 改シ置テシ宿屋ニタリ方ヨ告リ 和田正信公、高山長春公、四日市地知、夏入、 船ハ件并、銅料炭火、濱口宏樹公、見 非飲、件、未防、地冬、件、年、六、夜ヨリ赤星 印ヲ打合スカサリ 午後五時橋本三郎公、其内田外郎大長ヲ 防ヒ北岸木ノ知置ヲ早シテ、注意ス、六、竹、野、七	

魚六 晴 暖巻

申前中村持花

十時六社 勝田銀次郎氏負債打切りノ好意對シ候
抄ノ末

住友鈴木馬九也氏外去、廿五電ヲ答ス
午後五時例年ノ通り南市跡赤氏花家ノ
振會ヤ、修ミ藤向甚前(ハ三三)及熟葦草ノ月
桂股ノ踊ヲ觀ハテ例ナリ未ニ實ナ人ノ内現
役ハ草ノ余、幸田、青木、坂本、中人已相落甚

九時羊蹄宅

魚六

晴

魚六 晴 暖巻

川別即正十

十時羊蹄宅

信陰合社及銀行ノ重役合ヲ終リ直ニ奉日
ノ催ニカ、ル深川別邸、於テハ顔甚請成ノ歡
迎ノ裏手餐會、候ハ

主賓、外朱書記長、川合玉堂、枝山大觀、池
上秀郎、碓城素明、成田辰歌、吉田伯興、吉
正、岡田通孝、堂後友朝、太市、山井、及
幸四、青木、小原、茶平、諸人、全主人、タリ
會後園内ヲ散步、撮影ノ後日本絃トテ、諸氏
ノ輝、高、合ハ、合ノ、合、メ、甚、ハ、タ、大、觀、玉、堂、素
明、美、歌、辰、歌、式、我、ヲ、得、手、タリ、興、合、キ、ス、斷、リ
岸、芳、ハ、タリ、テ、散、ス

晴

暖寒

朝九時中村華御白馬山に花畑ノ西に持赤ノス
 塩田養介ノ父介七拾圓ヲ購之十時柏原
 ノ向吉次郎ノ女歳者ノ後抄ノ来ル
 十一時箱振宮城守ノバ屋 茶心全
 道ノ来、地知買ス入依頼ノ為未訪 壽美ノ
 面接セシメ出社ス
 代談士野村赤ノ女ノ人頼ノ件ノ未訪山東
 弁山トノ、井和田正治長ノ依頼セシム
 カ友美ノ助女長一職ノ後抄ノ見エ
 弟余南面ノ環喜女ノ宅ノ歳者ノ後抄ノ立
 分リ四時半帰宅
 七時頃地震アリ

(四一平寛) 于定平亂の草天 (元治平) 戦合門買持

刑

暖寒

昨夜ヨリ雨降ル
 十時箱振ノ蕎麥屋 茶心全道再訪未訪対
 面、結果多坪四圓ニ約六七拾坪贈ノ事
 トシ内金斗々圓ヲ送ル此ノ証書ノ亦示文ノ
 入ス
 十一時宗庭手告知ノ弟ノ男新ヨリ訪ヒ歳者
 ノ後抄ノ見エハト答長ヲ共ニス
 斗時社五時辰セ 壽美ノ公案持宅 壽美
 ハ當日回社セシナリ
 今朝櫻井其夫女ノ吉祥寺ノ番小屋物置建
 築代金、残金千ノハ右余圓ヲ小切手ニ支ル

(八一治明) 置を局制法 (元常武文) 于禁を來往の貫年

晴

暖寒

石井健吾氏が巻
本書内子に立件

清

清水辰三市も去

毛髯羊積、福和

坊の香盛、薩摩煙

花瓶七村、又草長

代金九百五拾五圓了

又林了

十一時羊堂社

午後有友查業保長及藤田

ヲ根キ

樺木炭井市及企某西相合、人負神着ヲ完

メ付セテ南洋東珠葉、ヤル来午、誅業ヲ

決定ス

四時婦宅服袋ヲ改メ漬所幸盛、於ル石

井健吾氏ノ杯持合、後ハ公ニスルヲ、年次、和田

赤村、服部(金天市)、伊集(會社社長)、磯村及

山下(巻三市)、諸氏共、山ノ攝候し、和田氏、磯村

ノ、フグ、地芝テリ九時羊退散

婦宅迄召寄、湯田勉氏夫人ノ、計ヲナリ

小坂、俵房、赤井、清ノ不足、金五、百圓、貸無テ、之ヲ

明朝可也、及、名ヲ、拾メ

晴

暖寒

晴

暖寒

運行于小坂、金、百圓ヲ貸與ス

十一時羊堂社

午後、地、氏、ヨリ、船、幾、氏、何時、シ、テ、モ、入、社、可、能、ト

ナリ、メ、ハ、名、付、テ、ナ、リ

午後、時、湯、田、大、人、ノ、告、別、式、シ、赴、リ

其、日、亦、亦、告、別、式、ノ、案、本、を、行、フ

庄司、ノ、洞、袋、焼、を、由、に、承、テ、ヤ、シ、在、田、未、亡、人

ノ、ヤ、不、テ、福、に、宗、階、ノ、至、リ、テ、母、ノ、歳、多、ノ、誤、候

ヲ、述、ベ、拜、余、田、島、ノ、之、交、リ、異、後、明、ノ、西、畑

山、水、小、石、取、簡、(三十五圓)及、玉、赤、子、小、橋、(全上)ヲ

賜、フ

晴

暖寒

石井健吾氏が巻
本書内子に立件

清

清水辰三市も去

毛髯羊積、福和

坊の香盛、薩摩煙

花瓶七村、又草長

代金九百五拾五圓了

又林了

十一時羊堂社

午後有友查業保長及藤田

ヲ根キ

樺木炭井市及企某西相合、人負神着ヲ完

メ付セテ南洋東珠葉、ヤル来午、誅業ヲ

決定ス

四時婦宅服袋ヲ改メ漬所幸盛、於ル石

井健吾氏ノ杯持合、後ハ公ニスルヲ、年次、和田

赤村、服部(金天市)、伊集(會社社長)、磯村及

山下(巻三市)、諸氏共、山ノ攝候し、和田氏、磯村

ノ、フグ、地芝テリ九時羊退散

婦宅迄召寄、湯田勉氏夫人ノ、計ヲナリ

小坂、俵房、赤井、清ノ不足、金五、百圓、貸無テ、之ヲ

明朝可也、及、名ヲ、拾メ

晴
暖寒

午前	午後
----	----

爪無り好天気也手袴し。温十晦日ナリ
 朝毒美染井。基春。冬ナリ
 フレガーノ武井氏来訪ハツフ自野年 設計書、
 添リタルノ様抄ヲ为メ来年二月中旬迄ノ新規仕
 直シヲ为ス
 午後一時半 敬岩山、沖ミ 島唄ノ基春、石川
 、基春、冬ナリ、十四時終完
 本日も多たかく、平手と、思ふかお
 恙もあつて、越ゆる、年の瀬
 幸、ゆぬ身、を、理、ゆ、筆、を、ん
 越ゆる、かた、人、の、多、ヤ、コ、
 廿二日未、在、冬、ナリ、正、夜、十、時、終、完

十六年 當甲日記補遺

當甲日記毎一日の欄に上欄はとも、終欄に預かり、臨時必書の事生じたるに當り、若くは途中其
 日の見聞を記入したる時の如き、臨時必書の事生じたるに當り、若くは途中其
 なや、是れ其欄の備ふる所にして、要は欄の空を以て、記入せしめんと欲するに於てならざり

補遺

